

スタートアップガイド

プリンタのセットアップと日常使用において必要な基本情報を記載しています。
さらに詳細な情報はCD-ROMに収録されている「ユーザーズガイド」をご覧ください。



CD-ROMには『EPSONプリンタ活用ガイド』も収録されています。本機の機能を十分に活用していただくために知って便利な情報（印刷枚数を1/4にする機能、印刷ミスをなくするためのチェックポイントなど）を掲載しています。
是非一度ご覧ください（活用ガイドの見方は、この裏ページを参照）。

1 本機を紹介

2 プリンタの準備

3 オプションの装着

4 Windowsでの
セットアップと印刷手順

5 Macintoshでの
セットアップと印刷手順

6 使用可能な用紙と給紙/排紙装置

7 困ったときは

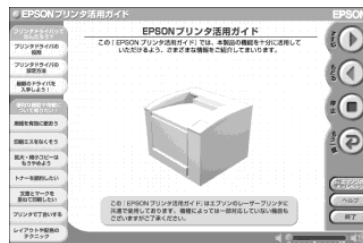
8 付録

本書は、プリンタの近くに置いてご活用ください。

活用ガイドを見るには

活用ガイドは、同梱のEPSONプリンタソフトウェアCD-ROMに収録されています。

CD-ROMをコンピュータにセットして以下の手順で起動してください。



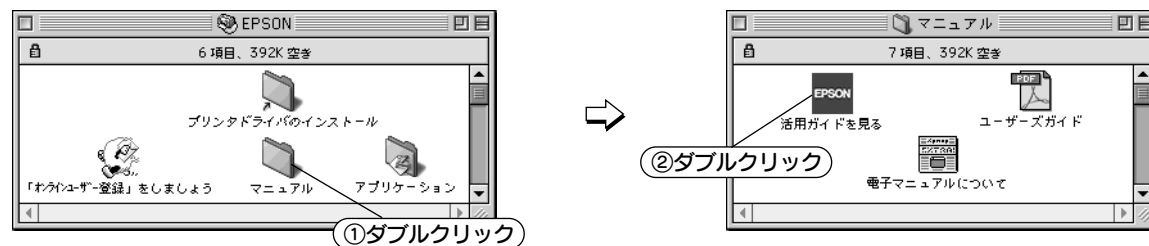
Windows

CD-ROMをセットすると自動的に表示されるメニューから起動します。



Macintosh

CD-ROMをセットすると表示されるフォルダ内のアイコンをダブルクリックします。



ユーザーズガイドを見るには

ユーザーズガイドには、プリンタドライバの詳細な機能説明や困ったときのさまざまな事例とその対処方法などの情報が記載されています。画面上または印刷してご覧いただくことができます。

本書 78ページ「電子マニュアルの見方」

活用ガイドは

知ってお得な情報あれこれ

活用ガイドにはこんな情報が掲載されています。

●用紙を有効に使いたい

1ページに4ページ分のデータを縮小して印刷すれば、使う用紙の枚数は1/4になります。文字の多いデータや、とりあえず印刷してみたいとき、そして用紙を節約したいときにお奨めの機能を紹介しています。

●印刷ミスをなくしたい

印刷実行する前に、印刷プレビューで印刷結果を画面で見る、あるいはプリンタドライバの設定を確認する。そんな少しの労力で印刷ミスが防げる、チェックポイントを紹介しています。

●拡大・縮小をプリンタでしたい

A3やB4の大きなデータをA4やB5サイズに縮小して印刷する、または逆に拡大して印刷することができます。コピー機で拡大/縮小するより安く、手軽に印刷してみましょう。

●文書とマークを重ねて印刷したい

ビジネス文書には欠かせない「重要」や「回覧」、「外秘」といったスタンプを印刷データ上に重ねて出力すれば、あとでゴム印を押したり手書きをしたりする手間が省けます。

その他にも、トナーの消費量を節約したり、コピー機のような丁合いをプリンタでする方法などをご紹介します。是非一度ご覧ください。

安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されております取扱説明書をお読みください。

本書および製品添付の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

本書および製品添付の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。



警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。



この記号は、分解禁止を示しています。



この記号は、濡れた手で製品に触ることの禁止を示しています。



この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。



この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。

安全上のご注意



警告



煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。

感電・火災の原因となります。

すぐに電源スイッチを切り、電源ケーブルをコンセントから抜いて、保守契約店（保守契約されている場合）または販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

お客様による修理は危険ですから絶対しないでください。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

感電の原因となります。



通風口など開口部から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。

感電・火災の原因となります。



異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。

感電・火災の原因となります。

すぐに電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜き、保守契約店（保守契約されている場合）または販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。



破損した電源ケーブルを使用しないでください。

感電・火災の原因となります。

電源ケーブルを取り扱う際は、次の点を守ってください。

- 電源ケーブルを加工しない
- 電源ケーブルの上に重いものを載せない

無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない

熱器具の近くに配線しない

電源ケーブルが破損したら、保守契約店（保守契約されている場合）または販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

⚠ 警告



電源プラグは、定格電圧 100V のコンセントに単独で差し込んでください。また、たこ足配線、テーブルタップやコンピュータなどの裏側にある補助電源への接続はしないでください。

発熱による火災や感電のおそれがあります。(本機の定格電流は 100V/11A です。)



電源プラグの取り扱いには注意してください。

取り扱いを誤ると火災の原因となります。

電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。

- 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
- 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む



取扱説明書で指示されている以外の分解や改造はしないでください。けがや感電・火災の原因となります。



添付されている電源ケーブル以外の電源ケーブルは使用しないでください。

感電・火災の原因となります。



表示されている電源 (AC100V、15A) 以外は使用しないでください。

指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。

(本機の定格電流は 100V/11A です)



アースを接続しない状態で使用しないでください。

感電・火災の原因となります。

電源ケーブルのアースを必ず次のいずれかに取り付けてください。

- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを 650mm 以上地中に埋めた物
- 接地工事 (第 3 種) を行っている接地端子

感電防止のためアースを取り付ける場合は、コンセントに接続していない状態で作業してください。

ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

⚠ 警告



次のような場所には、絶対にアース線を接続しないでください。

- ガス管 (引火や爆発の危険があります)
- 電話線用アース線および避雷針 (落雷時に大量の電気が流れる可能性があるため危険です)
- 水道管や蛇口 (配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません)



消耗品 (ET カートリッジ、廃トナーボックス、感光体ユニット) を、火の中に入れてください。

トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。一部の使用済みの消耗品は回収しておりますのでご協力をお願いします。

⚠ 注意



小さなお子さまの手の届く所には、設置、保管しないでください。

落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。



不安定な場所 (ぐらついた台の上や傾いた所など) に置かないでください。

落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。



湿気やほこりの多い場所に置かないでください。

感電・火災の危険があります。



本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。

特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがをする危険があります。



本製品は重いので (約 70kg)、開梱や移動の際、1 人で運ばないでください。

必ず 4 人以上で運んでください。

⚠注意



本製品の通風口をふさがないでください。
通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の危険があります。
次のような場所には設置しないでください。

- ・押し入れや本箱など風通しの悪い狭いところ
- ・じゅうたんや布団の上
- ・毛布やテーブルクロスのような布をかけない

また、壁際に設置する場合は、壁から 15cm 以上のすき間をあけてください。



長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



各種ケーブルは、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。
配線を誤ると、火災の危険があります。



本製品を移動する場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。



他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。
落下によって、そばにいる人がけがをする危険があります。



オプション類を装着するときは、表裏や前後を間違えないでください。
間違えて装着すると、故障の原因となります。取扱説明書の指示に従って、正しく装着してください。



紙詰まりの状態で放置しないでください。
定着ユニットが加熱し、発煙・発火の原因となります。

⚠注意



使用中に、プリンタカバーを開けたときは定着ユニット部分に触れないでください。
定着ユニット部は高温（約 170℃ 以下）になっているため、火傷のおそれがあります。



電源投入時および印刷中は、排紙ローラ部に指を近付けないでください。
指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。



本機の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。
電源プラグが変形し、発火の原因となることがあります。



電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。
電源ケーブルを引っ張ると、ケーブルが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。



インターフェイスケーブルやオプション製品を接続するときや消耗品を交換するときは、必ず本機の電源スイッチをオフにしてください。
感電の原因となることがあります。



ET カートリッジは子供の手の届く場所には保管しないでください。

もくじ

安全にお使いいただくために	1
安全上のご注意	1
本書中のマーク、画面、表記について	5
スタートアップガイドの使い方	5

本機を紹介

本機の特長	6
各部の名称と働き	8

プリンタの準備

保護材の取り外し	10
保護材 A と H の取り外し	10
保護材 C と E の取り外し	11
保護材 D と F の取り外し	12
保護材 B と G の取り外し	13
フェイスアップトレイの取り付け	14
消耗品の取り付け	14
ET カートリッジの取り付け	14
感光体ユニットの取り付け	16
オプションを装着する場合は	17
用紙のセット	18
用紙カセットへの用紙のセット	18
用紙トレイへの用紙のセット	21
電源との接続	23
動作の確認	23
電源のオン	23
電源のオフ	24
コンピュータと接続する	24
パラレルインターフェイスクーブルの接続	24
USB インターフェイスクーブルの接続	25
ネットワークへの接続	26
ネットワークインターフェイスカード使用時の制限事項について	27

オプションの装着

増設メモリの取り付け	28
インターフェイスカードの取り付け	31
両面印刷ユニットの取り付け	32
増設カセットユニットの取り付け	34

キャスターからフット（脚）への付け換え（LP88CWC1）	34
プリンタへの取り付け	34

Windowsでのセットアップと印刷手順

セットアップ	37
システム条件の確認	37
コンピュータに直接接続したプリンタのセットアップ	38
インターフェイスカードを使用したネットワークプリンタのセットアップ	40
Windows のプリンタ共有機能を使用したネットワークプリンタのセットアップ	41
ステータスシートの印刷	42
日常の操作	43
印刷手順	43
プリンタや印刷の状態を見る	45
印刷の中止方法	46
トレイ用紙サイズの設定	47

Macintoshでのセットアップと印刷手順

セットアップ	48
システム条件の確認	48
プリンタソフトウェアのインストール	49
プリンタドライバの選択	50
ステータスシートの印刷	51
日常の操作	52
印刷手順	52
プリンタや印刷の状態を見る	53
印刷の中止方法	54
トレイ用紙サイズの設定	54

使用可能な用紙と給紙 / 排紙装置

用紙について	56
印刷できる用紙の種類	56
用紙の保管	57
印刷できない用紙	57
印刷できる領域	58
給紙装置について	58
用紙トレイ	58
用紙カセット	59
用紙と給紙装置の関係	59

給紙装置の優先順位	60
排紙方法について	60
フェイスダウントレイ	60
フェイスアップトレイ	60
用紙と排紙装置の関係	61
裏面印刷について	61
裏面印刷時の注意事項	62
両面印刷ユニット（オプション）について	62
両面印刷ユニット使用時の制限事項	62

困ったときは

コンピュータ画面上のメッセージを確認しましょう	63
ランプの状態を確認しましょう	64
用紙が詰まったときは	64
給紙部で用紙が詰まったときは	65
プリンタ内部で用紙が詰まったときは	68
排紙部で用紙が詰まったときは	71
プリンタソフトウェアの削除方法	72
Windows の場合	72
Macintosh の場合	74
プリンタドライバをバージョンアップしたい	75
最新ドライバの入手方法	75
インストール手順	76

付録

電子マニュアルのご案内	77
電子マニュアルの見方	78
Windows での電子マニュアルの見方	78
Macintosh での電子マニュアルの見方	78
ユーザズガイド（PDF）を印刷するには	79
Windows での PDF ファイルの印刷方法	79
Macintosh での PDF ファイルの印刷方法	80
ユーザズガイド（PDF）のもくじ	81
サービス・サポートのご案内	83
インターネットサービス	83
エプソンインフォメーションセンター	83
エプソン FAX インフォメーション	83
ショールーム	83
パソコンスクール	83
エプソンサービスパック	83
保守サービスのご案内	84

本書中のマーク、画面、表記について

マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は必ずお読みください。

それぞれのマークには次のような意味があります。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容およびプリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しないと想定される内容、必ずお守りいただきたい（操作）を示しています。



ポイント

補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

用語^{*1}

用語の説明をしていることを示しています。



関連した内容の参照ページを示しています。

Windows の画面について

本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 98 の画面を使用しています。

Windows の表記について

Microsoft® Windows® 95 Operating System 日本語版

Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版

Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版

Microsoft® Windows NT® Operating System Version 4.0 日本語版

Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版

本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT4.0、Windows 2000 と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 95/98」のように Windows の表記を省略することがあります。

スタートアップガイドの使い方

本書は、プリンタのセットアップから日常操作における基本的な情報について記載してあります。

以下の手順で読み進めてください。

1 本機の概要を理解しましょう。

📖 本書 6 ページ「本機の紹介」

2 プリンタ本体のセットアップをしましょう。

📖 本書 10 ページ「プリンタの準備」

オプションを装着される場合は、以下のページを参照してオプションを装着してください。

📖 本書 28 ページ「オプションの装着」

3 コンピュータにソフトウェアをインストールしましょう。

📖 Windows：本書 37 ページ「セットアップ」

📖 Macintosh：本書 48 ページ「セットアップ」

使用できる用紙や給紙方法などについて理解しましょう。

📖 本書 56 ページ「使用可能な用紙と給紙 / 排紙装置」

4 日常操作の基本を知りましょう。

📖 Windows：本書 43 ページ「日常の操作」

📖 Macintosh：本書 52 ページ「日常の操作」



ポイント

- プリンタドライバの詳細な機能説明は、ユーザーズガイド（PDF）に掲載されています。以下のページを参照して、ユーザーズガイド（PDF）を活用してください。

📖 本書 78 ページ「電子マニュアルの見方」

- 上記のほかに、困ったときの対処方法についても掲載しています。必要に応じてお読みください。なお、「困ったときは」の詳細な情報は、ユーザーズガイド（PDF）に掲載してあります。ユーザーズガイド（PDF）も合わせてご覧ください。

本機を紹介

ここでは本製品の特長や、各部の名称と働きについて説明しています。

- 本機の特長..... 6
- 各部の名称と働き 8

本機の特長

本機は、Windows95/98/Me/NT4.0/2000 および Macintosh での使用時、各色最大 256 階調でのフルカラー印刷が可能なカラーレーザープリンタです。本機の特長は次の通りです。

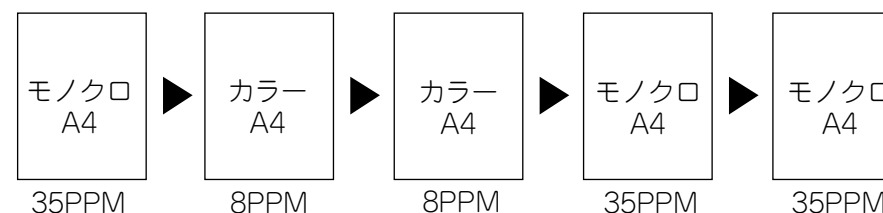
● オイルレス定着器の採用

定着オイルのユーザー交換を必要としません。印刷結果のてかりを抑えた自然な色合いで印刷します。

● 高速印刷

カラー 8PPM・モノクロ 35PPM（A4 普通紙、コピーモード時）の高速エンジンに、ハイパフォーマンスコントローラを組み合わせ、高速印刷を実現しています。

＜カラーページとモノクロページの混在するデータを出力した場合＞



● ハガキ～ A3W（ノビ）までの各種サイズ of 用紙に対応

最大で A3W（ノビ）（328mmx453mm）の用紙への印刷に対応しています。A3（297mmx420mm）より大きい範囲への印刷が可能です。

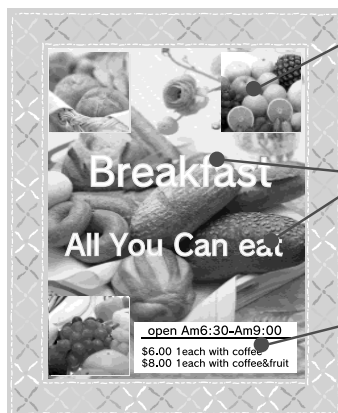
● 自動両面印刷（オプションの両面印刷ユニット装着時のみ）

オプションの両面印刷ユニット（LPCDSP3）を装着することにより、用紙の両面に自動的に印刷することができます。両面印刷ユニットについては、以下のページを参照してください。

📖 本書 62 ページ「両面印刷ユニット（オプション）について」

● 国際エネルギースタートプログラムに対応した省電力設計

節電機能を使用すると、印刷終了後 30 分（60 分、120 分、180 分の設定も可）経過すると消費電力 15W 以下になり、消費電力を節約できます。



C-PGI

エプソン独自のドット制御技術「C-PGI」が
9600×6000 dpi 相当の高解像度を実現

MSPT

新開発のスクリーン技術「MSPT」で
写真も文字も美しく最適印刷

C-RIT

新開発「C-RIT」搭載で、色付き文字や曲線も
はっきりなめらかに印刷

●C-PGI 機能による、高画質のカラー印刷

EPSON 独自の C-PGI(Color Photo&Graphics Improvement) 機能により、三原色の各色最大 256 階調の表現が可能になり、写真などの微妙な色調やグラデーションのある印刷データをより美しく印刷することができます。

●MSPT 機能による、写真も文字も美しい最適印刷を実現

MSPT (Multi Screen Printing Technology) は、1 枚のドキュメントの中に存在する写真や文字を自動識別して、それぞれに異なった線数のスクリーンを混在させ、写真にも、文字にも、グラフにも最適な高品位印刷を実現します。

●C-RIT 機能による、なめらかな文字や曲線の印刷

C-RIT (Resolution Improvement Technology) 機能は、印刷時に走査線方向を 2400dpi で、紙送り方向を 600dpi の高精度で制御することにより、解像度 1200dpi での印刷に相当するなめらかな印刷を可能にする EPSON 独自の機能です。カラー、モノクロ印刷どちらにも有効です。

階調表現をより細かく制御することで、文字の輪郭や曲線などの印刷時、ギザギザのない美しい印刷が可能です。



●各種の色補正機能を装備

印刷の目的、印刷するデータに合わせて最適な色補正を行うことができます。

- オートフォトファイン I4
EPSON 独自の画像解析 / 処理技術を用いて、自動的に画像を高画質化して印刷する機能です。高度な画像編集ソフトを使って処理するようなプロの技を、簡単な操作で実現させることができます（データそのものは補正されません）。
- ドライバによる色補正
あらかじめ、写真やグラフィックなど印刷するデータに合わせた色補正の設定が用意されています。
また、明度やコントラスト、シアン / マゼンタ / イエローの三原色を任意に設定して色補正を行うこともできます。
- ICM (Windows95/98/Me/2000) / ColorSync (Macintosh)
ディスプレイ上での表示と、プリンタからの印刷結果の微妙な色の違いを補正するカラーマッチング機能です。
- sRGB (Windows)
スキャナやディスプレイなどが sRGB に対応している場合、それぞれの機器とカラーマッチング（色合わせ）を行って印刷します。

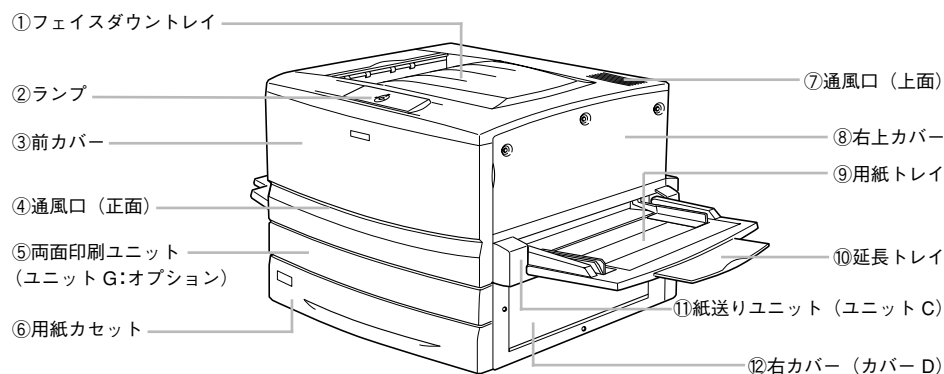
●印刷内容に合わせてスクリーン線数を選択可能

写真などの微妙な色調やグラデーションのある画像を印刷したい場合や、小さい文字や細い線をはっきりと印刷したい場合、それぞれの目的に合わせてスクリーン（線数）をプリンタドライバ上で選択できます。

- 自動
スクリーン線数を自動的に設定します。
- 階調優先
微妙な色調や階調を再現した印刷ができます。
- 解像度優先
小さい文字や細い線をはっきりと印刷できます。

各部の名称と働き

前面 / 右側面



①フェイスダウントレイ

印刷された用紙が、印刷面を下にして排紙されます。

②ランプ

プリンタの状態を表示します。詳細については以下のページを参照してください。

📖 本書 64 ページ「ランプの状態を確認しましょう」

③前カバー

ET カートリッジ、感光体ユニット、廃トナーボックスを交換するときに開けます。通常は閉じて使用します。

④通風口（正面）

プリンタの過熱を防ぐための空気取り入れ口です。プリンタの据置の際には、通風口をふさがないようにしてください。また通風口のそばに燃えやすい物を置かないでください。

⑤両面印刷ユニット（ユニット G）

オプションの両面印刷ユニットを装着すると、用紙の両面に印刷できます。ここには用紙をセットしないでください。

⑥用紙カセット

普通紙、上質普通紙、コート紙がセットできます。（A3、A4、B4、B5、LT、LGL、B）用紙は印刷面を下にしてセットします。

⑦通風口（上面）

プリンタの過熱を防ぐための空気の通風口です。プリンタの据置の際には通風口をふさがないようにしてください。また通風口の上に物を置いたり、内部に異物を入れないようにしてください。

⑧右上カバー

オプションの増設メモリを取り付ける場合に取り外します。取り外す場合は、必ず電源をオフにしてください。

⑨用紙トレイ

普通紙、上質普通紙のほか、各種の特殊紙がセットできます。用紙は印刷面を上にしてセットします。

⑩延長トレイ

大きいサイズの用紙をセットする場合に、用紙を支えるために引き出して使用します。

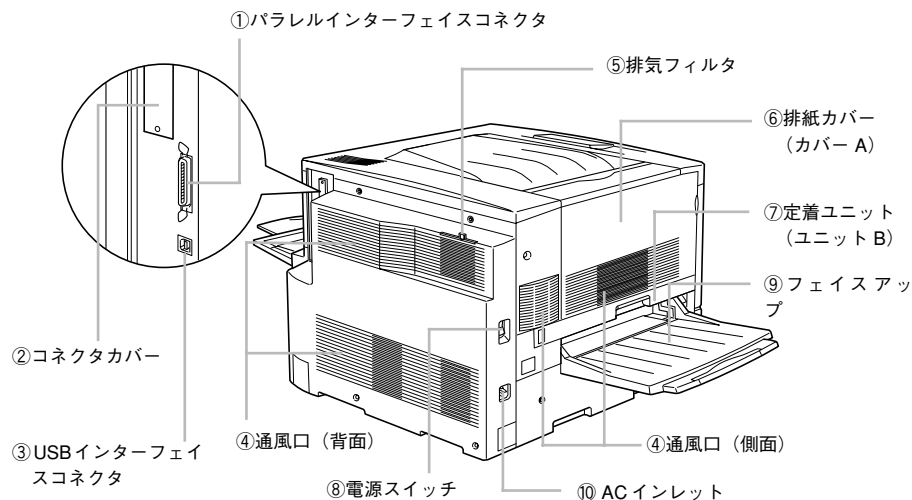
⑪紙送りユニット（ユニット C）

給紙時の紙詰まりが発生した場合に、右側に引き出して詰まった用紙を取り除きます。通常は閉じて使用します。

⑫右カバー（カバー D）

給紙時に紙詰まりが発生した場合に、このカバーを開けて詰まった用紙を取り除きます。通常は閉じて使用します。

背面 / 左側面



① パラレルインターフェイスコネクタ

パラレルインターフェイスケーブルを接続します。

② コネクタカバー

オプションのインターフェイスカードを差し込むスロットのカバーです。

③ USB インターフェイスコネクタ

USB インターフェイスケーブルを接続します。

④ 通風口（背面 / 側面）

プリンタの過熱を防ぐため、内部で発生する熱を放出します。プリンタの設置の際には、通風口をふさがないようにしてください。また通風口のそばに燃えやすい物を置かないでください。

⑤ 排気フィルタ

通風口からのホコリなどを防ぎます。常に取り付けた状態で使用してください。

⑥ 排紙カバー（カバー A）

排紙時に紙詰まりが発生した場合に、このカバーを開けて詰まった用紙を取り除きます。通常は閉じて使用します。

⑦ 定着ユニット（ユニット B）

定着器が内蔵されています。プリンタ内部での紙詰まりが発生した場合に、取っ手を持ち左側に引き出します。通常は閉じて使用します。内部は高温になっているため、引き出した際は手など触れないようにご注意ください。

⑧ 電源スイッチ

「I」側を押すと電源がオンになります。「O」側を押すと電源がオフになります。

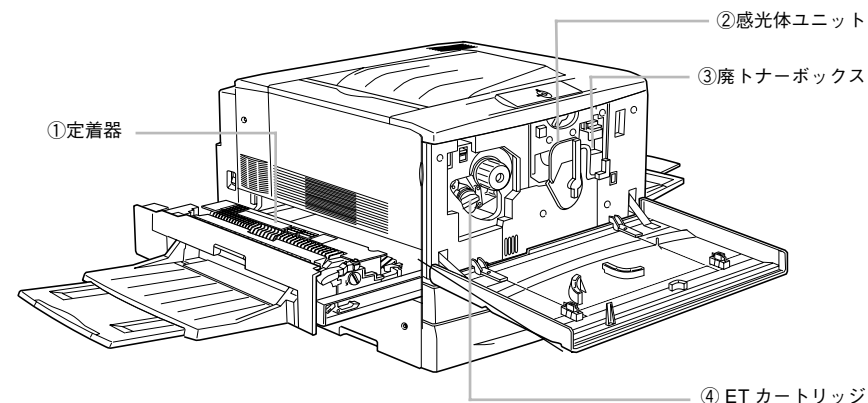
⑨ フェイスアップトレイ

印刷した用紙が、印刷面を上にして排紙されます。使用しないときは上に折り畳みます。

⑩ AC インレット

電源ケーブルのプラグを接続します。

内部



① 定着器

用紙にトナーを定着させる装置です。内部は高温になりますので絶対に手を触れないでください。火傷するおそれがあります。

② 感光体ユニット

感光体、感光体クリーナー、廃トナーボックス、帯電ローラで構成されたユニットです。感光体に電荷を与えて印刷する画像を作ります。

③ 廃トナーボックス

印刷時に出る余分なトナーを回収するボックスです。廃トナーがいっぱいになったら交換します。廃トナーボックスは感光体ユニットに組み込まれているため、感光体ユニットを交換すると廃トナーボックスも交換されます。また、単体でも交換できます。

④ ET カートリッジ

印刷用トナーが入っています。ブラック（黒）、イエロー（黄）、シアン（青）、マゼンタ（赤）の 4 本をセットします。トナーがなくなったら、その色の ET カートリッジを交換します。

プリンタの準備

プリンタを使用する前の準備について説明します。

● 保護材の取り外し	10
● フェイスアップトレイの取り付け	14
● 消耗品の取り付け	14
● オプションを装着する場合は	17
● 用紙のセット	18
● 電源との接続	23
● 動作の確認	23
● コンピュータと接続する	24

保護材の取り外し

開梱から据置までの作業が終了したら、保護材の取り外しと付属品の取り付けを行います。



注意 付属品の取り付けが終了するまで、電源ケーブルは接続しないでください。感電の原因となることがあります。

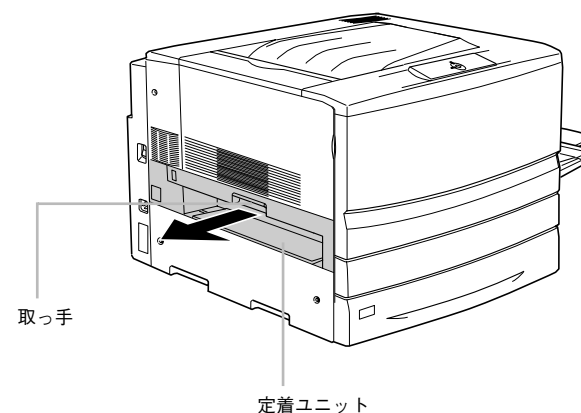


保護材は、本書の手順に従って必ず取り外してください。取り外さないまま電源をオンにすると故障の原因となります。

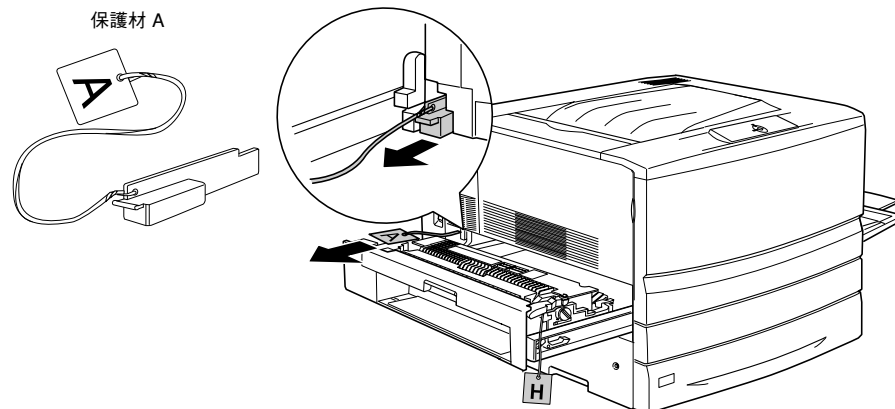
本製品には A ～ H の 8 箇所に保護材が取り付けられています（プリンタ本体上面に貼付のシート「以下の保護材を取り外してください」参照）。以下の手順に従ってすべての保護材を取り外してください。

保護材 A と H の取り外し

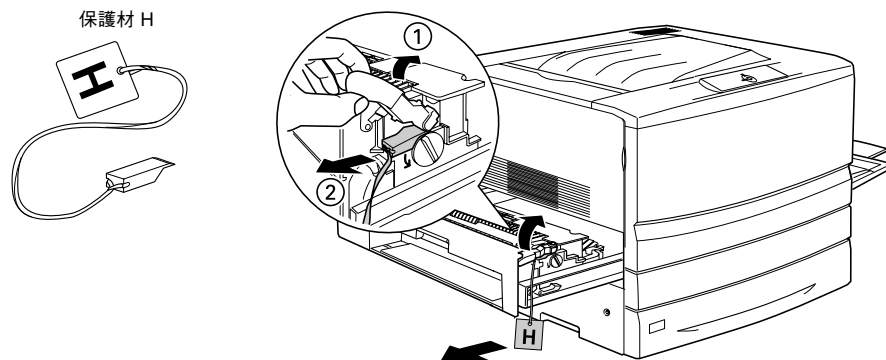
- 1 プリンタ左側の定着ユニットの取っ手を持って引き出します。



- ② 保護材 A（オレンジ）を引き抜いて取り外します。



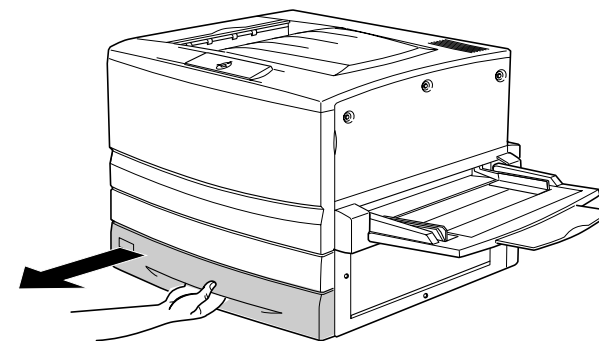
- ③ 白色の保護材 H（白）を取り外します。
保護材を挟んでいる緑色のレバーを持ち上げて、保護材 H を取り外してください。



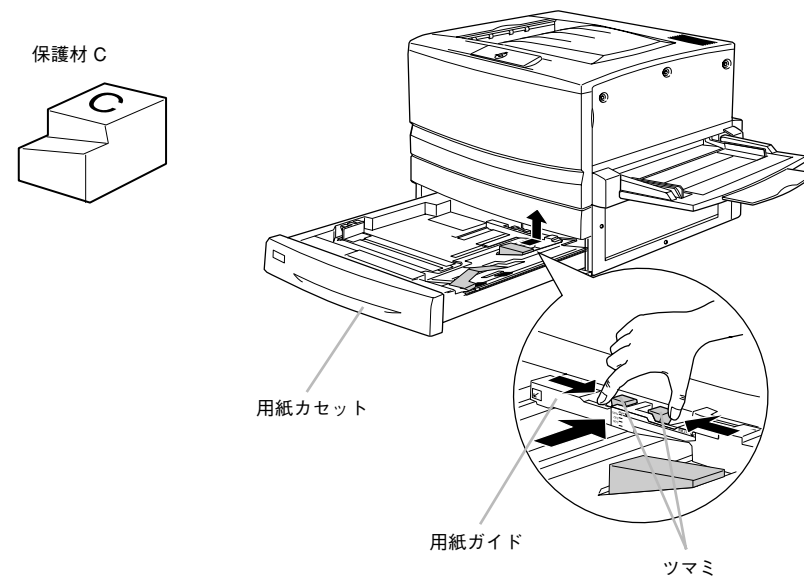
- ④ 定着ユニットを閉じます。

保護材 C と E の取り外し

- ① プリンタ正面下部の用紙カセットの取手を持って引き出します。

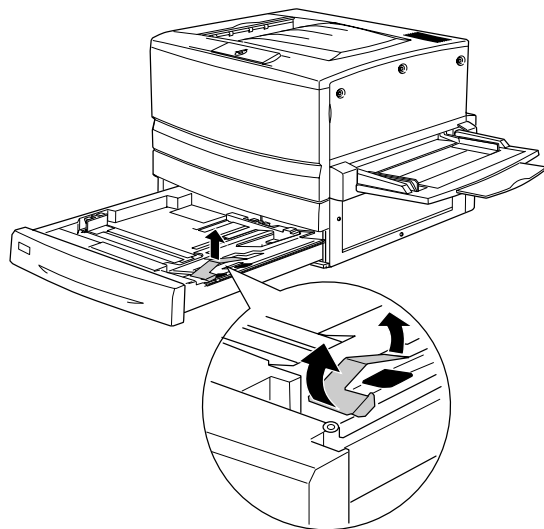
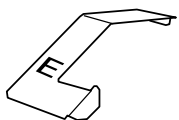


- ② 白色の保護材 C（白）を取り外します。
用紙ガイドのツマミを挟んで用紙ガイドをプリンタ本体奥側にずらしてから取り外してください。



- 3 保護材 E (白) を取り外します。

保護材 E

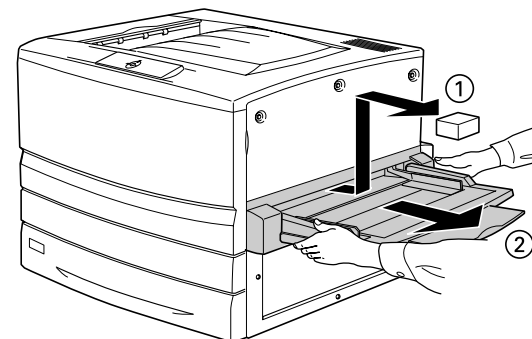
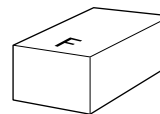


- 4 用紙力セットを閉じます。

保護材 D と F の取り外し

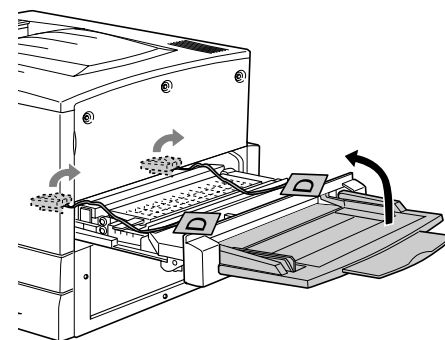
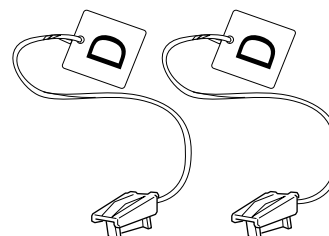
- 1 保護材 F (白) を取り外してからプリンタ右側の紙送りユニットを引き出します。

保護材 F



- 2 紙送りユニット左右の保護材 D (オレンジ) (2個) を取り外します。
用紙トレイを立てた状態で、取り外します。

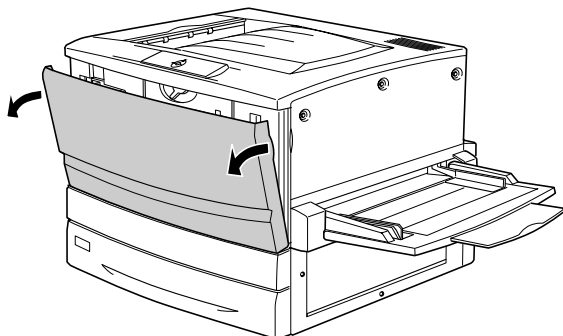
保護材 D



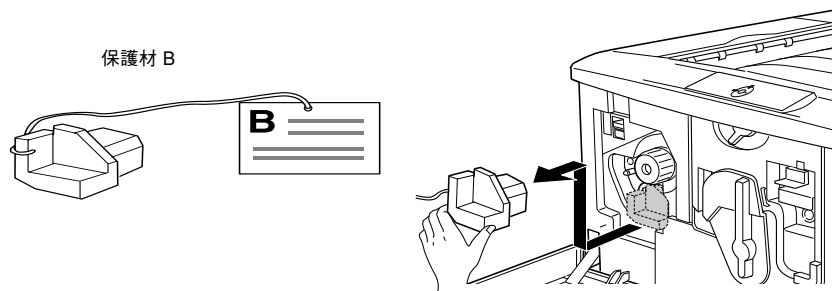
- 3 紙送りユニットを閉じます。

保護材 B と G の取り外し

- ① プリンタ本体の前カバーを開けます。



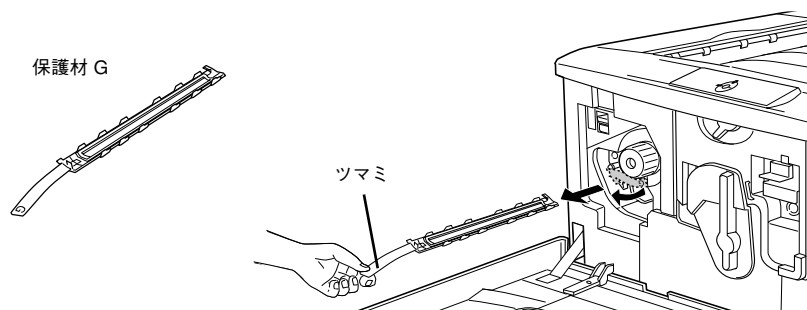
- ② 保護材 B (白) を取り外します。



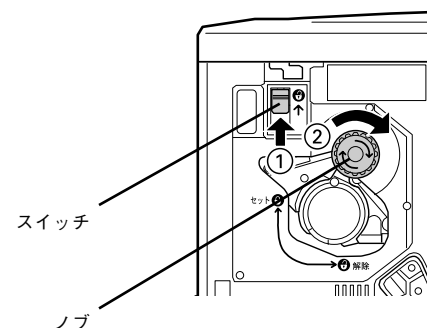
- ③ ET カートリッジ装着口の保護材 G (4 個) (オレンジ) を取り外します。

保護材 G の端を持ち、手前に引き抜いて取り外します。

保護材 G は、4 つの ET カートリッジ装着口に 1 つずつ取り付けられています。次の手順へ進んで残りの 3 個を取り外します。



- ④ スイッチを押し上げてから、ノブを矢印の方向に回します。
「カチッ」と音がしてスイッチが下がり、ノブがそれ以上回らなくなったことを確認してください。



- スイッチを上げたら、スイッチから指を離してください。
- スイッチを押し上げていないと、ノブを回すことはできません。ノブが回らないときは無理に回さずに、スイッチを押し上げてから回してください。

- ⑤ 次の ET カートリッジ装着口が正面に来たら、保護材 G を取り外します。

③ と ④ の作業を繰り返し、4 個の保護材 G をすべて取り外してください。

- ⑥ 前カバーを閉じます。



前カバーが閉じない場合は、レバーをしっかりと回しているか確認してください。

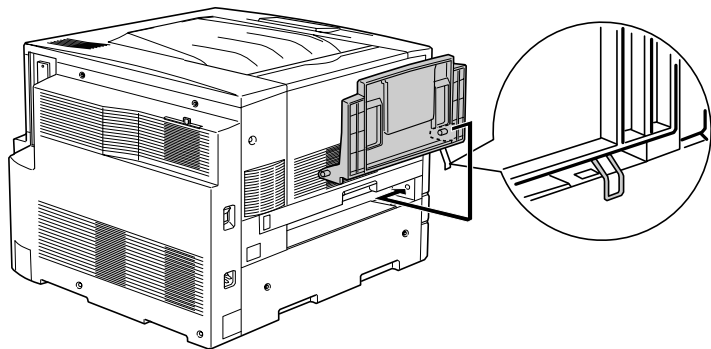
以上で保護材の取り外しは終了です。

次にフェイスアップトレイを取り付けます。

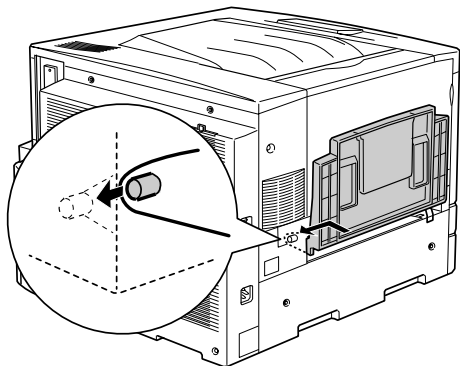
フェイスアップトレイの取り付け

フェイスアップトレイをプリンタ左側の排紙口に取り付けます。

- 1 フェイスアップトレイ右側のバネをプリンタの排紙口の下部に押し付けるようにして、右側の突起をプリンタの排紙口の右側の穴に差し込みます。



- 2 フェイスアップトレイの左側の突起をプリンタの排紙口の左側の穴に差し込みます。



以上でフェイスアップトレイの取り付けは終了です。
次に消耗品を取り付けます。

消耗品の取り付け

⚠ 注意 付属品の取り付けが終了するまで、電源ケーブルは接続しないでください。感電の原因となることがあります。

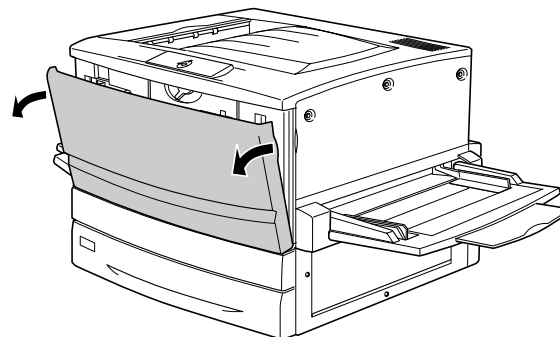
ET カートリッジの取り付け

ET カートリッジを取り付けます。



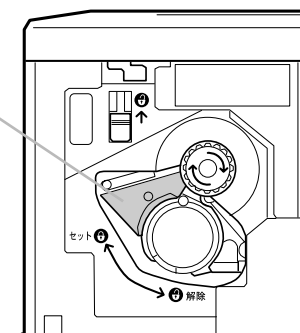
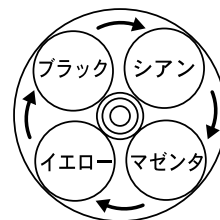
- トナーは人体に無害ですが、体や衣服に付着したときはすぐに水で洗い流してください。
- 寒い場所から暖かい場所に移動した場合は、ETカートリッジを室温に慣らすため1時間以上待ってから作業を行ってください。

- 1 前カバーを開けます。

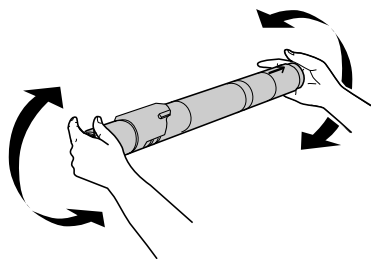


- 2 ET カートリッジの装着口には、セットする ET カートリッジの色が示してあります。右下図の位置に表示されている色を確認して、同じ色の ET カートリッジを用意します。ET カートリッジの装着口は次のように回転します。

この色とカートリッジの色を合わせます。

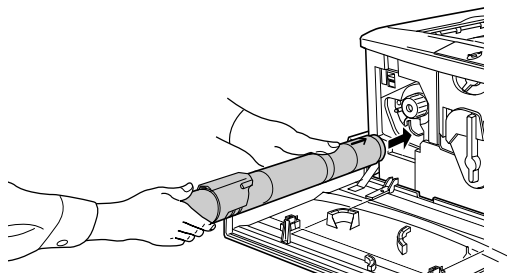


- 3 ET カートリッジを梱包から取り出し、図のように左右に傾けて 7～8 回振り、中のトナーを均一にします。

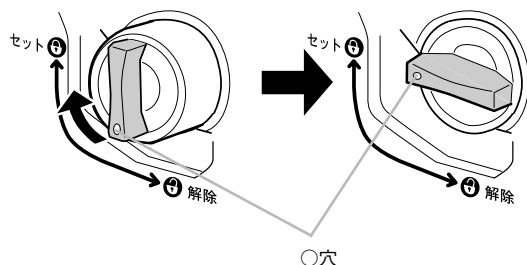


- 4 ET カートリッジ先端の矢印を上に向け、次の手順で装着します。

- ① ET カートリッジ先端の矢印を上に向け、装着口にまっすぐ差し込みます。
ET カートリッジが装着口の奥に当たり、それ以上押し込めなくなったら②に進みます。



- ② 差し込んだ ET カートリッジ後端のツマミを持ち、ツマミの○がセットの位置にくるまで矢印の方向に約 90 度回します。ツマミを回すと同時に ET カートリッジが装着口に押し込まれます。ツマミが水平になり、それ以上回らなくなったら ET カートリッジの装着は完了です。



ET カートリッジのツマミはセットの位置に止まるまでしっかりと回してください。装着が不完全の場合は、トナー供給不足やトナー漏れの原因となります。

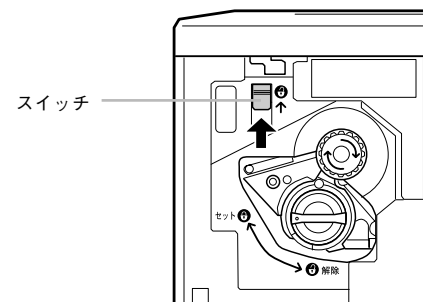
- 5 次の ET カートリッジを装着します。

- ① スイッチを押し上げます。



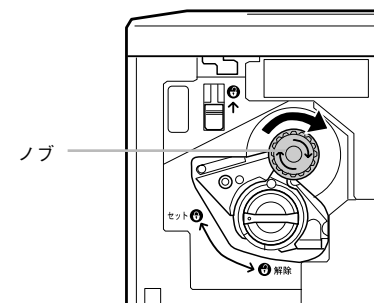
ポイント

スイッチを押し上げたら、スイッチから指を離してください。



- ② ノブを図の矢印の方向に回します。

「カチッ」と音がしてスイッチが下がり、ノブがそれ以上回らなくなると、次の ET カートリッジ装着口が正面にきます。



注意

スイッチを押し上げていないと、ノブを回すことはできません。ノブが回らないときは無理に回さずに、スイッチを押し上げてから回してください。

- 6 ② から ⑤ の手順に従って 4 個の ET カートリッジをすべて取り付けます。
4 個めの ET カートリッジを装着したらの ⑤ 作業は不要です。

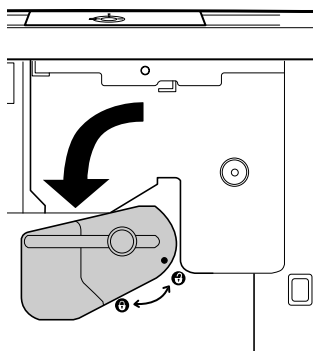
以上で ET カートリッジの取り付けは終了です。
次に感光体ユニットを取り付けます。

感光体ユニットの取り付け

感光体ユニットを取り付けます。

⚠ 警告 感光体ユニットや廃トナーボックスは、絶対に火の中に入れてください。
トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。

- ① 黄色いレバーを矢印の方向に回して、レバーの●を④と合わせます。

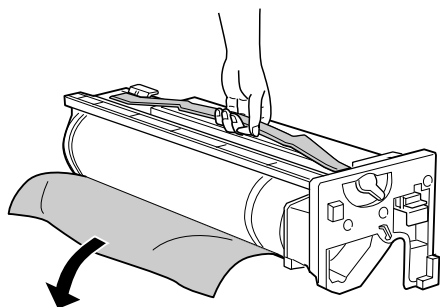


- ② 感光体ユニットを梱包から取り出し、保護シートをはがします。

感光体ユニットは、机の上などに置かず、必ず持ったままの状態で作業を行ってください。

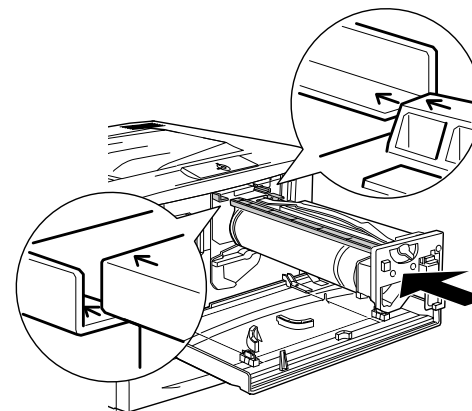


- 感光体（青い円筒形の部分）の表面は手で触らないでください。
また感光体の表面に物をぶついたり、こすったりしないでください。
感光体の表面に手の脂が付いたり傷が付くと、印刷品質が悪くなります。
- 感光体ユニットを直射日光や強い光に当てないでください。室内の明かりの下でも5分以上放置しないでください。



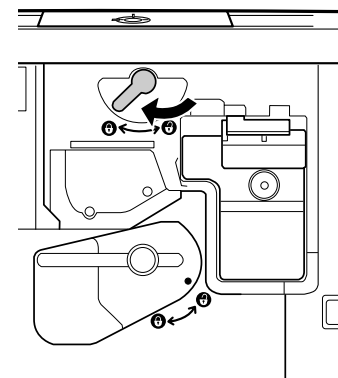
- ③ 感光体ユニットの上部のオレンジ色の取っ手を持ち、左右のガイド部をプリンタ内のレールに合わせて、まっすぐ押し込みます。

感光体ユニットはプリンタの奥までしっかり押し込んでください。

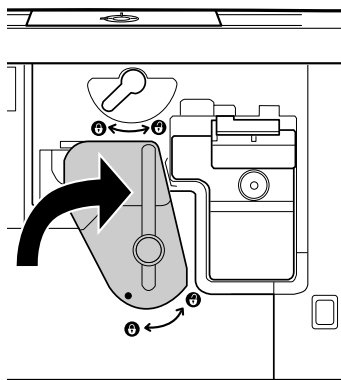


感光体ユニットのガイドは、プリンタ内のレールに正しく合わせて、プリンタの奥までしっかり押し込んでください。その際に、感光体（青い円筒部分）を他の部品に接触させないように十分注意してください。

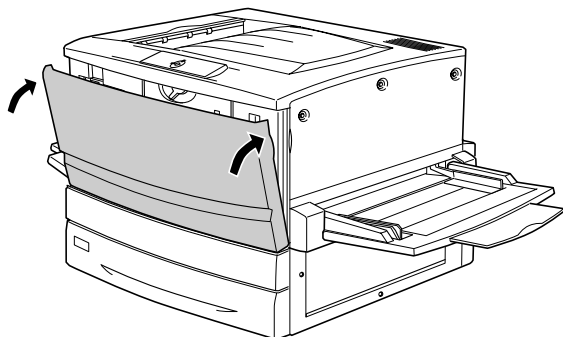
- ④ 黄色いレバーを矢印の方向に、④まで回します。



- 5 黄色いレバーを矢印の方向に回して、レバーの●を④と合わせます。



- 6 プリンタの前カバーを閉じます。



以上で感光体ユニットの取り付けは終了です。
次にオプションを装着します。オプションを装着しない場合は用紙をセットします。



ポイント

前カバーが閉じない場合は、レバーをしっかりと回しているか確認してください。

オプションを装着する場合は

オプションを装着される方は、本書の該当箇所を参照して取り付けてください。各オプションの詳細な説明は、CD-ROM に収録されているユーザーズガイドに掲載されています。

📄 ユーザーズガイド（PDF）210 ページ「オプションと消耗品について」

オプションを装着される場合は、以下のページを参照して取り付け作業を行ってください。また、オプションの取扱説明書も併せてご覧ください。

●増設メモリ

📄 本書 28 ページ「増設メモリの取り付け」

●インターフェイスカード

📄 本書 31 ページ「インターフェイスカードの取り付け」

●両面印刷ユニット（型番：LPCDSP3）

📄 本書 32 ページ「両面印刷ユニットの取り付け」

●増設カセットユニット（型番：LP88CWC1/LP88CWC2）

📄 本書 34 ページ「増設カセットユニットの取り付け」

用紙のセット

ここでは、用紙カセットと用紙トレイへの用紙のセット方法を、普通紙／EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙の場合を例に説明します。

特殊紙をセットする場合は、用紙の種類によって注意事項がありますので、以下のページを参照してください。

📖 ユーザーズガイド（PDF）33 ページ「特殊紙への印刷について」

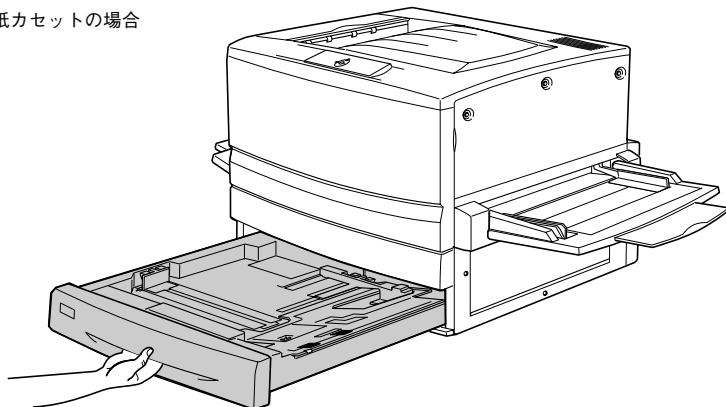
用紙カセットへの用紙のセット

用紙カセットにセットできる用紙は次の通りです。

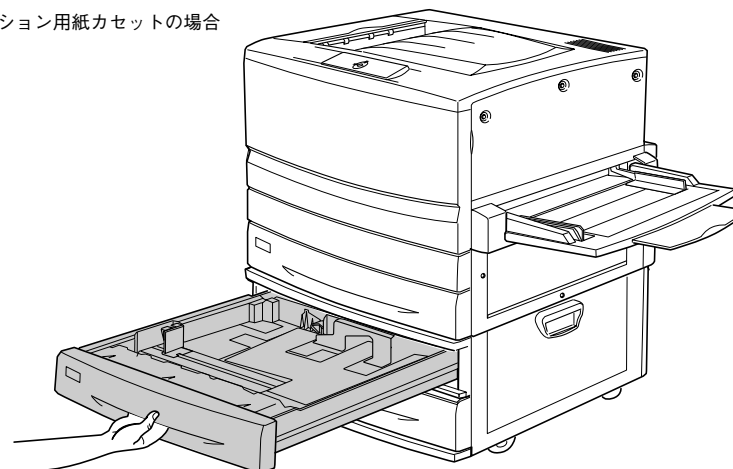
用紙種類	用紙カセットにセットできる用紙サイズ
普通紙	A4、A3、B5、B4、Letter (LT)、Legal (LGL)、Ledger (B)
EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙	A4、A3、B4
EPSON カラーレーザープリンタ用コート紙	A4、A3

1 用紙カセットを手前に止まるまで引き出します。

標準用紙カセットの場合

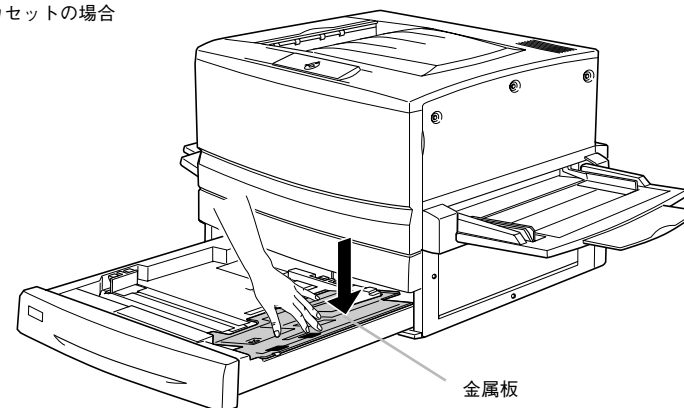


オプション用紙カセットの場合



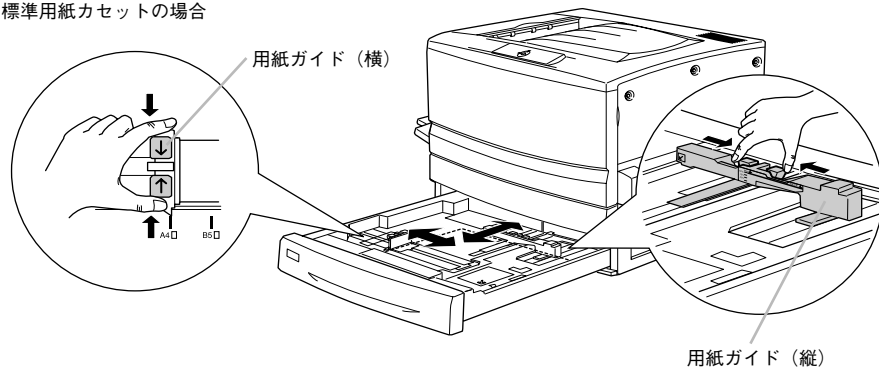
2 用紙カセット内部の金属板がカチッと音がして固定されるまで押し下げます。 オプションの用紙カセットは、この手順は必要ありません。

標準用紙カセットの場合

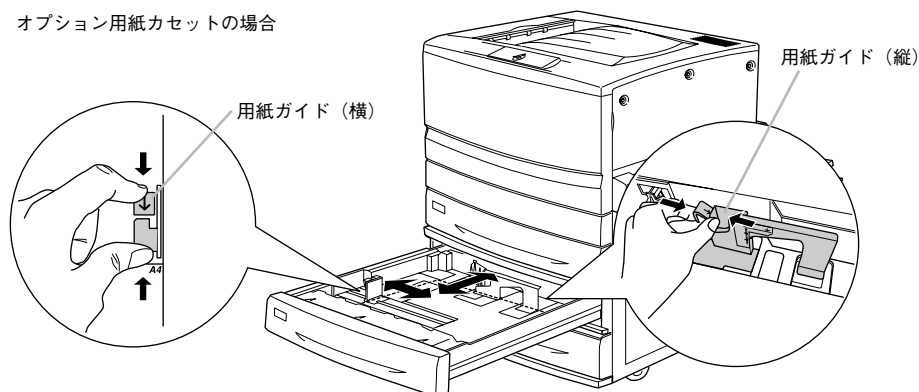


3 用紙ガイド（縦） / （横）を、用紙がセットできるようにずらします。

標準用紙カセットの場合



オプション用紙カセットの場合



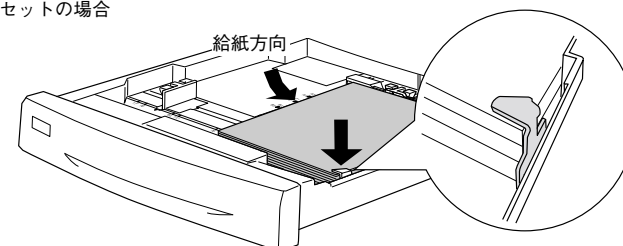
4 用紙をよくさばいて、四隅をそろえます。

5 用紙をセットします。

印刷する面を下に向けて、用紙カセットの右側のツメの下に差し込むようにしてセットします。

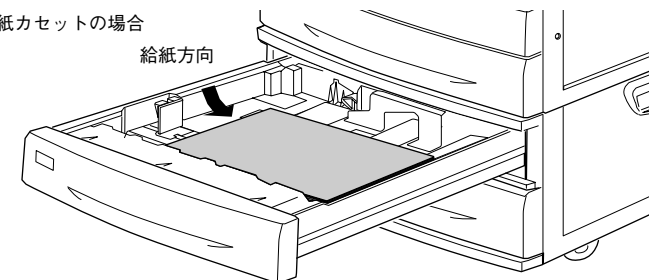
給紙方向に対して縦長にセットする用紙	給紙方向に対して横長にセットする用紙
A3、B4、Legal (LGL)、Ledger (B)	A4、B5、Letter (LT)

標準用紙カセットの場合



オプション用紙カセットは、手前右側に沿ってセットします。

オプション用紙カセットの場合

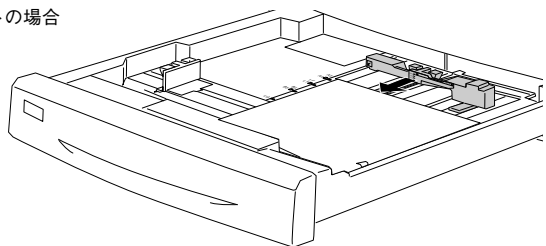


用紙のセット時には、次の点に注意してください。

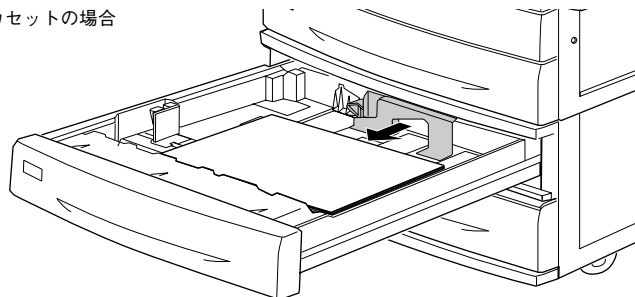
- 折り跡やシワの入った用紙は取り除いてください。
- 標準的用紙カセットは最大 250 枚（総厚 26mm）までセットできます。オプションの増設カセットユニット（LP88CWC2/LP88CWC1）は用紙カセットごとに最大 500 枚（総厚 53mm）までセットできます。最大セット枚数以上の用紙をセットしないでください。
- 標準用紙カセット右側のツメの上に用紙が乗り上げないように注意してください。

- 6 用紙ガイド（縦）を用紙の幅に合わせてずらします。
用紙ガイド（縦）が用紙の側面に軽く当たる状態にしてください。

標準用紙カセットの場合

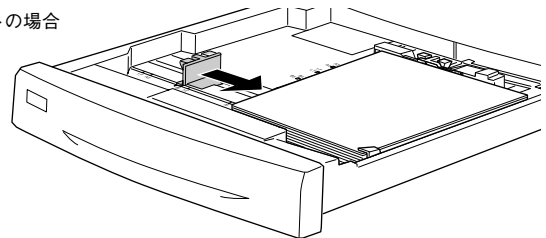


オプション用紙カセットの場合

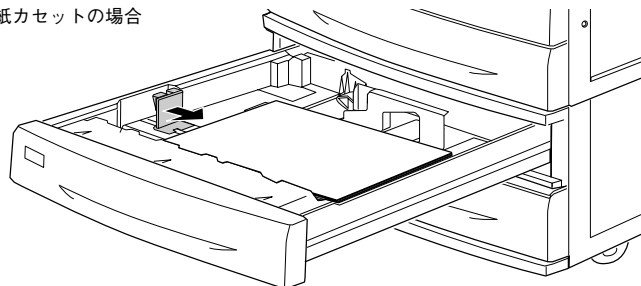


- 7 用紙ガイド（横）をずらして、用紙カセット底面の用紙サイズ目盛りに合わせます。

標準用紙カセットの場合



オプション用紙カセットの場合



ポイント

用紙ガイド（横）は、必ず用紙カセット底面の用紙サイズ目盛りに合わせてください。用紙ガイド（横）は、用紙カセットの用紙サイズをプリンタ側に知らせる働きがあります。用紙ガイド（横）が用紙サイズ目盛りに合っていない場合、プリンタ側は用紙サイズを正しく検知できないため正常な印刷が行えません。

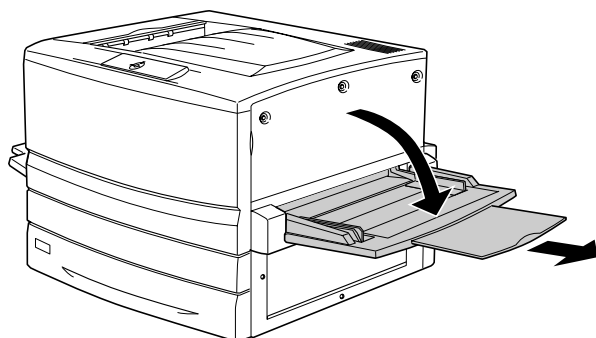
- 8 用紙カセットをプリンタ側に押し込みます。

以上で用紙カセットの用紙のセットは終了です。
次に用紙トレイに用紙をセットします。

用紙トレイへの用紙のセット

用紙種類	用紙トレイにセットできる用紙サイズ
普通紙	A3、A3W（ノビ）、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Half Letter（HLT）、Legal（LG）、Executive（EXE）、Government Legal（GLG）、Government Letter（GLT）、Ledger（B）、F4
EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙	A3、A3W（ノビ）、A4、B4
ハガキ	官製ハガキ、往復ハガキ、四面連刷ハガキ
EPSON カラーレーザープリンタ用コート紙	A3、A3W（ノビ）、A4
EPSON カラーレーザープリンタ用 OHP シート	A4
ラベル	ハガキ～A4
封筒	洋形 0 号、洋形 4 号、洋形 6 号
不定形紙	用紙幅：90.1～328.0mm 用紙長：139.7～453.0mm

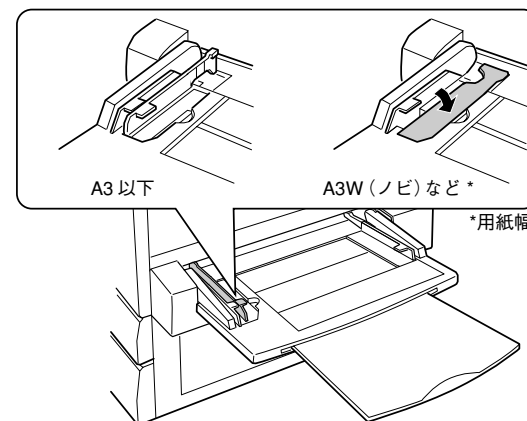
- 1 用紙トレイを開いて、セットする用紙のサイズに応じて用紙トレイの延長部を引き出します。



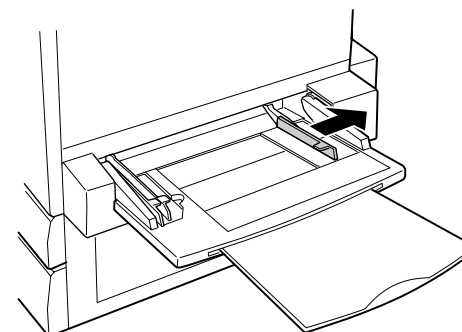
- 2 用紙ガイド（左）を確認します。
A3W（ノビ）など、用紙幅が 304.8mm を超えるサイズの用紙をセットする場合は、用紙トレイ左側の折り畳み式の内紙ガイドを倒してセットします。



用紙ガイド（左）を倒した状態で A3W（ノビ）以外の用紙をセットすると、印刷位置がずれるため正常な印刷が行われません。



- 3 用紙ガイド（右）を、用紙のサイズより広くなるようにずらします。



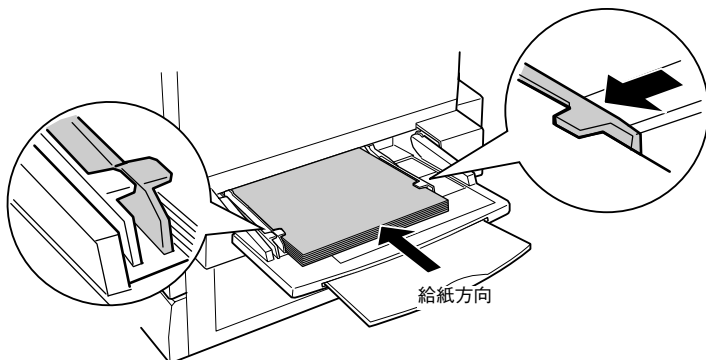
- 4 用紙をよくさばいて、四隅をそろえます。

5 用紙をセットします。

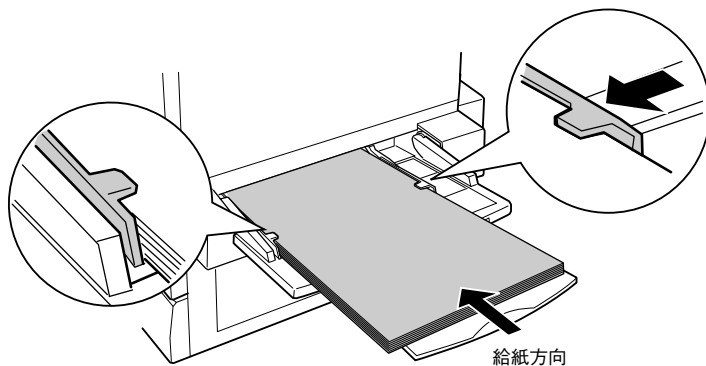
- ① 印刷する面を上に向け、左側面を用紙ガイド（左）に沿わせて用紙を用紙トレイに差し込みます。
- ② 用紙ガイド（右）を用紙の端に合わせてずらしします。

給紙方向に対して縦長にセットする用紙	給紙方向に対して横長にセットする用紙
A3W（ノビ）、A3、B4、Legal（LGL）、Government Legal（GLG）、Ledger（B）、F4	A4、A5、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Executive（EXE）、Government Letter（GLT）

< A3W（ノビ）以外の場合 >



< A3W（ノビ）の場合 >



用紙のセット時には、次の点に注意してください。

- 折り跡やシワの入った用紙は取り除いてください。
- 普通紙は最大 150 枚（総厚 16mm）までセットできます。最大セット枚数以上の用紙をセットしないでください。
- 用紙ガイドの上に用紙が乗り上げないように注意してください。
- 用紙ガイド（右）は、用紙の端に軽く当たる状態にしてください。

6 用紙トレイにセットした用紙のサイズをプリンタに登録します。

用紙サイズの登録は、プリンタドライバから行います。プリンタドライバのインストール後設定してください。

Windows：本書 47 ページ「トレイ用紙サイズの設定」

Macintosh：本書 54 ページ「トレイ用紙サイズの設定」



ポイント

工場出荷時は、[A4] サイズに設定されています。

次に電源ケーブルを接続します。

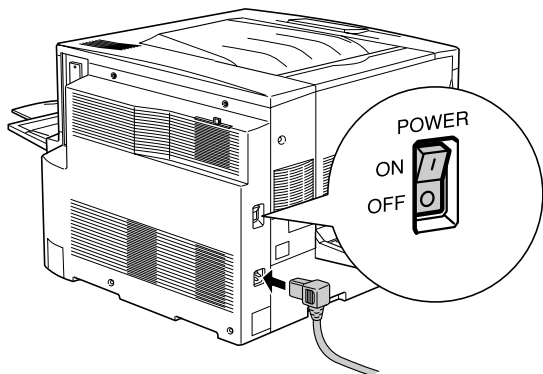
電源との接続

付属品やオプションの取り付けが終了したら、電源ケーブルを接続します。

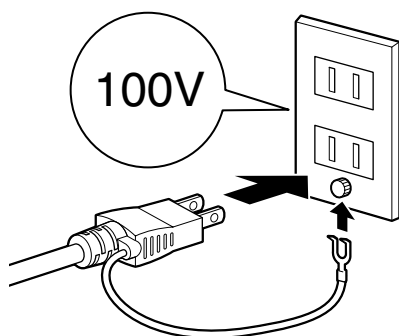


- 以下のページを参照して安全上のご注意をご確認の上、プリンタを電源に接続してください。
本書 1 ページ「安全上のご注意」
- 感電・火災の原因となるため、必ずアース線を接続してください。

- 1 プリンタの電源スイッチがオフ（○）になっていることを確認してから、プリンタ左側の AC インレットに電源ケーブルを差し込みます。



- 2 アース線を接続してから、AC100Vのコンセントに電源ケーブルのプラグを差し込みます。

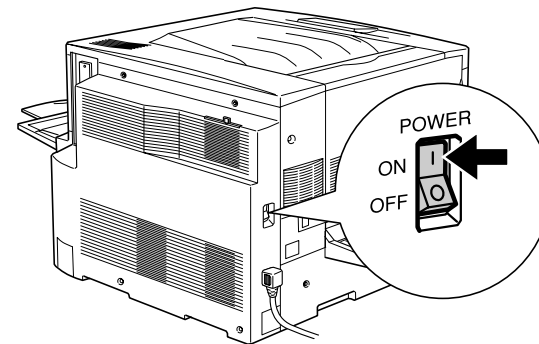


動作の確認

付属品の取り付けと電源への接続が終わったら、正常に動作するかを確認します。

電源のオン

プリンタの左側の電源スイッチをオン（I）にします。



電源をオンにすると、プリンタの印刷可ランプ（緑色）とエラーランプ（赤）が一度点灯してから消灯します。その後印刷可ランプ（緑色）が点滅、ウォーミングアップが終了すると点滅から点灯に変わります。



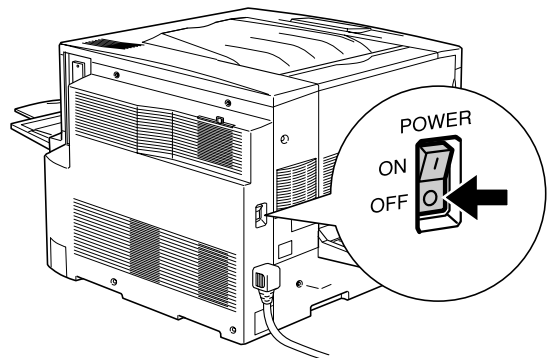
ポイント

- プリンタのウォーミングアップは、約 6 分かかります。
- プリンタの印刷可ランプが点灯しない場合は、電源と確実に接続されているかを確認してください。それでも、ランプが点灯しない場合は、保守契約店（保守契約されている場合）またはお買い求めいただいた販売店または、エプソンの修理窓口にご相談ください。修理相談窓口のお問い合わせ先は、本書裏表紙にあります。

電源が投入されることを確認したら、次に電源をオフにします。

電源のオフ

プリンタの左側の電源スイッチをオフ（○）にします。



- プリンタの電源をオフにした場合、30 秒以上経過するまで再び電源をオンにしないでください。電源を続けてオフ / オンすると故障の原因となります。
- 印刷中にプリンタの電源をオフにしたりインターフェイスクーブルを外すと、通信エラーとなりプリンタが正常に動作しなくなるおそれがあります。印刷中のデータを削除するかコンピュータを再起動してください。



- 次の場合は、[電源] スイッチをオフにしないでください。
- 印刷可ランプが点滅中
 - 印刷中
 - 電源オンの後、印刷可ランプが点灯するまでの間

次にコンピュータと接続します。

コンピュータと接続する

プリンタ単体での動作確認が終了したら、次にコンピュータと接続します。



ケーブルはお使いのコンピュータや接続環境によって異なるため、本機には同梱されていません。以下の説明を参照してご利用の環境に合ったケーブルをお買い求めください。

パラレルインターフェイスクーブルの接続

主なコンピュータの機種（シリーズ）でご使用いただけるパラレルインターフェイスケーブルは、次の通りです。

2001 年 11 月現在

メーカー	機種	接続ケーブル型番
EPSON	DOS/V 仕様機	PRCB4N
IBM、富士通、東芝、他各社		
NEC	PC-98NX シリーズ	
	PC9821 シリーズ*	PRCB5N

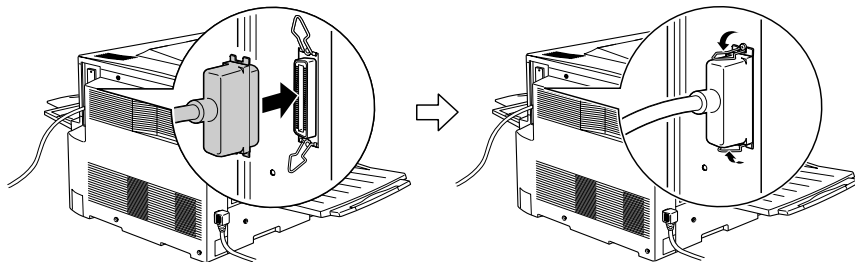
* 双方向通信機能を搭載した機種のみ。ただし、Windows NT4.0/2000 ではお使いいただけません。



- 接続を行う前に、必ずコンピュータとプリンタの電源をオフにしてください。
- 双方向通信機能のない NEC PC-98 およびその互換機とは接続できません。
- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、LAN- パラレル変換機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできません。

コンピュータとの接続手順は以下の通りです。

- 1 プリンタとコンピュータの電源をオフにします。
- 2 プリンタにパラレルインターフェイスケーブルを接続します。
インターフェイスケーブルの一方の端をプリンタ背面のパラレルインターフェイスコネクタに差し込み、上下の固定金具で固定します。



- 3 ケーブルのもう一方のコネクタをコンピュータに接続します。
コンピュータ側への接続については、コンピュータの取扱説明書を参照してください。

以上でコンピュータとの接続は終了です。

次にコンピュータにプリンタソフトウェアをインストールします。

Windows : 本書 37 ページ「セットアップ」

USB インターフェイスケーブルの接続

USB インターフェイスコネクタ装備のコンピュータとプリンタを接続する場合は、以下のオプションのケーブルを使用してください（2001 年 11 月現在）。

● EPSON USB ケーブル（型番：USBCB1）

OS およびコンピュータの条件

本機を USB ケーブルで接続するための条件は、以下の通りです。

Macintosh

Apple 社により USB ポートの動作が保証されているコンピュータと OS の組み合わせによるシステム。

Windows

以下の条件をすべて満たしている必要があります。

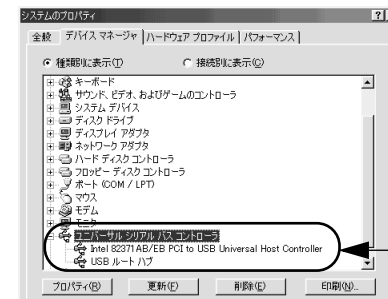
- USB に対応していて、コンピュータメーカーにより USB ポートの動作が保証されているコンピュータ
- Windows 98/Me/2000 がプレインストールされているコンピュータ（購入時、すでに Windows 98/Me/2000 がインストールされているコンピュータ）または Windows 98 がプレインストールされていて Windows Me/2000 にアップグレードしたコンピュータ



ポイント

- USB に対応したコンピュータであるか確認するには：

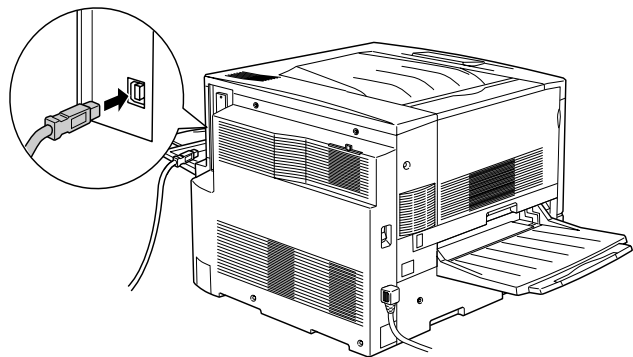
- ① [マイコンピュータ] を右クリックし、[プロパティ] を開きます。
- ② [デバイスマネージャ] タブ（Windows 2000 では [ハードウェア] タブの [デバイスマネージャ]）をクリックします。
- ③ [ユニバーサルシリアルバスコントローラ]の下に、USB のホストコントローラと [USB ルートハブ] が表示されていることを確認します。表示されていれば、USB に対応したコンピュータです。



- Windows 95/NT4.0 ではご使用になれません。
- コンピュータの USB ポートに関しては、コンピュータメーカーにお問い合わせください。

コンピュータとの接続手順は以下の通りです。

- 1 プリンタとコンピュータの電源をオフにします。
- 2 プリンタに USB ケーブルを接続します。



- 3 ケーブルのもう一方のコネクタを、コンピュータの USB コネクタに差し込みます。
コンピュータ側への接続については、コンピュータの取扱説明書をお読みください。



ポイント

USB ハブを使用して接続する場合は、コンピュータに直接接続された 1 段目の USB ハブに接続してご使用いただくことをお勧めします。また、お使いのハブによっては動作が不安定になるものがありますので、そのような場合はコンピュータの USB ポートに直接接続してください。

以上でコンピュータとの接続は終了です。

次にコンピュータにプリンタソフトウェアをインストールします。

Windows : 本書 37 ページ「セットアップ」

Macintosh : 本書 48 ページ「セットアップ」

ネットワークへの接続

本機をネットワークに接続するには、オプションのインターフェイスカードが必要です。オプションのインターフェイスカードを装着してから Ethernet ケーブルの接続を行ってください。ネットワーク上の設定やプリンタドライバのインストール方法については、オプションに添付の取扱説明書を参照してください。



ポイント

Windows の機能を使用することでオプションのインターフェイスカードを使用せずにネットワークプリンタとして本機を共有することもできます。この場合、パラレルまたは USB インターフェイスケーブルで本機とコンピュータを接続します。

本書 41 ページ「Windows のプリンタ共有機能を使用したネットワークプリンタのセットアップ」

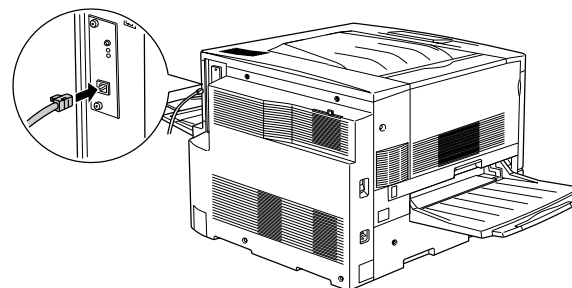
2001 年 11 月現在

型番	名称	解説
PRIFNW3S	100BASE-TX/ 10BASE-T マルチプロトコル Ethernet I/F カード	TCP/IP*1、AppleTalk*1、IPX/SPX、NetBEUI に対応しています。 Ethernet 接続するためには、次のいずれかのケーブルが必要です。 <ul style="list-style-type: none">• Ethernet 100BASE-TX ツイストペアケーブル（カテゴリー 5）• Ethernet 10BASE-T ツイストペアケーブル

*1 本機に装着して使用する場合のプロトコルです。

オプションのネットワークインターフェイスカードを装着した本機に、Ethernet ケーブルを接続する手順は以下の通りです。

- 1 プリンタの電源をオフにします。
- 2 プリンタに Ethernet ケーブルを接続します。



- 3 ケーブルのもう一方のコネクタを、HUB の空いているポートに差し込みます。
HUB 側への接続については、HUB の取扱説明書をお読みください。

以上でコンピュータとの接続は終了です。

次にコンピュータにプリンタソフトウェアをインストールします。

Windows : 本書 37 ページ「セットアップ」

Macintosh : 本書 48 ページ「セットアップ」

ネットワークインターフェイスカード使用時の制限事項について

本機をネットワーク接続する場合のプロトコルは、TCP/IP または Apple Talk です。IPX/SPX、NetBEUI、IPP などのプロトコルは使用できません。

プロトコル	説明
TCP/IP	このプロトコルを使用してネットワークに接続してください。
Apple Talk	
IPX/SPX	使用できません。
NetBEUI	
IPP	

TCP/IP 接続（EpsonNet Direct Print、LPR）のセットアップ方法は、オプション I/F カード (PRIFNW3S) 添付の取扱説明書をご覧ください。Apple Talk 接続は、Macintosh 標準の接続方法です。特別なセットアップの必要はありません。



ポイント

- ネットワークへは 10BASE-T/100BASE-TX どちらでも接続できますが、ネットワーク機能を最高のパフォーマンスに保つためには、100BASE-TX の最速ネットワークを、ネットワーク負荷の軽い環境で使うことをお勧めします。
- オプション I/F カードは、10BASE-T/100BASE-TX 自動切り替えで動作します。
- ネットワークに接続するときは HUB をお使いください。HUB を使わずにクロスケーブルで接続することはできません。
- 解像度の高い画像データなどを印刷する場合は、印刷データが膨大となります。本機用のネットワークセグメントを他のセグメントと分けるなど、本機の使用頻度や印刷データの容量に合わせたネットワーク環境にしておいてください。

オプションの装着

ここでは、オプションの装着方法について説明します。

● 増設メモリの取り付け	28
● インターフェイスカードの取り付け	31
● 両面印刷ユニットの取り付け	32
● 増設カセットユニットの取り付け	34

増設メモリの取り付け

本機に装着できる増設メモリの仕様は、以下の通りです。

- メーカー：株式会社メルコ
- 容量（型番）：64MB（EP01-64M）、128MB（EP01-128M）

増設メモリの入手方法などについては、株式会社メルコのお客窓口までお問い合わせください。

取り付け作業にはプラスドライバーが必要です。

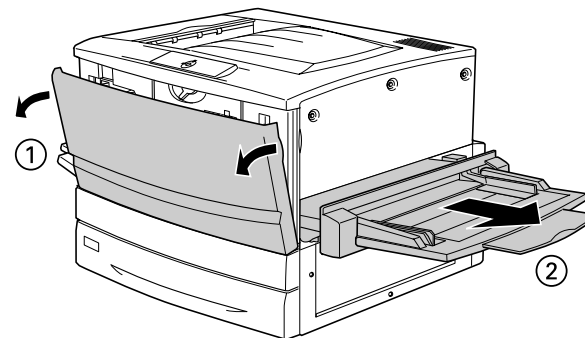
警告 指示されている以外の分解は行わないでください。けがや感電、火傷の原因となります。

注意 オプションの装着は、電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。

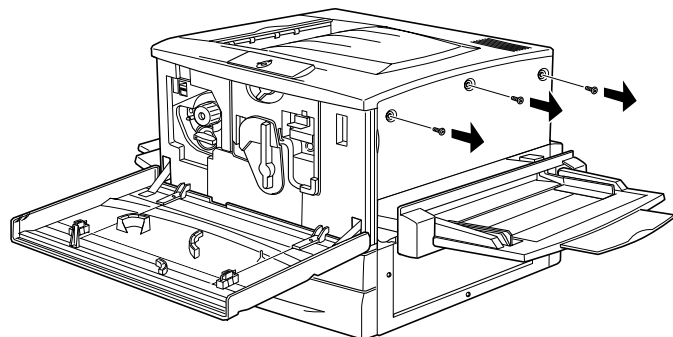


作業の前に、接地されている金属に触れるなどして身体に帯電している静電気を放電してください。身体に静電気が帯電している状態でメモリにさわると、静電気放電によって部品を損傷するおそれがあります。

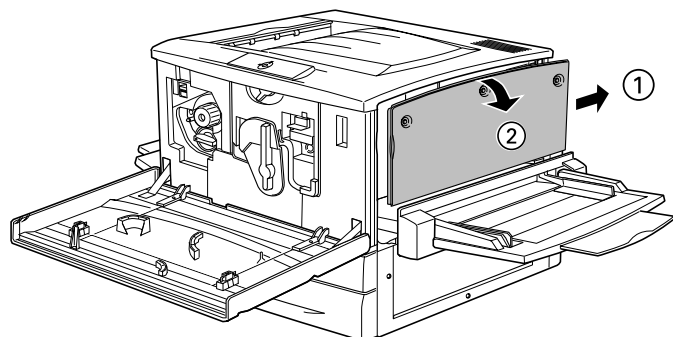
- 1 プリンタの電源をオフにし、電源ケーブルを取り外します。
- 2 前カバーを開け、紙送りユニットを 10cm 以上引き出します。



- 3 右上カバーのネジ（3本）を外します。



- 4 右上カバーを奥に向かって少しずらしてから、右側に倒して取り外します。



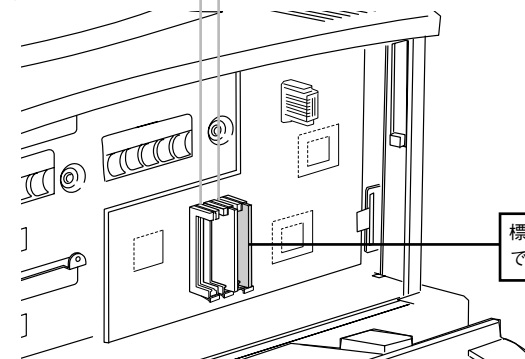
⚠注意 カバーの内側や内部のバネなどで、手などを傷付けないように注意しながら作業を行ってください。

- 5 増設メモリ用ソケットの位置を確認します。



標準メモリ用ソケット0に装着されているメモリも大容量のものに交換することができます。ただし、ソケット0には必ずメモリを装着しておいてください。プリンタが動作しなくなります。

標準メモリ用ソケット0
増設メモリ用ソケット1



標準ROMは取り外さないでください。

⚠注意 内部には高温の部分があり、火傷のおそれがあります。作業に必要な場所には触れないでください。

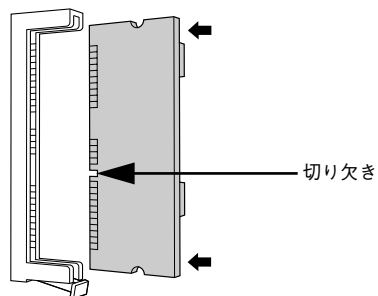
6 次の手順で増設メモリを装着します。



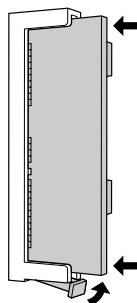
- 装着する際に、必要以上に力をかけないでください。部品を損傷するおそれがあります。作業は慎重に行ってください。
- 取り付ける方向を逆にしないように注意してください。

どのソケットから装着してもかまいません。また 1 枚のみの装着でもかまいません。ただしソケット 0 には必ずメモリを装着してください。

- ① 増設メモリ底部の 1 つの切り欠きが、ソケット内側の凸部分に合うように、取り付け位置を決めます。

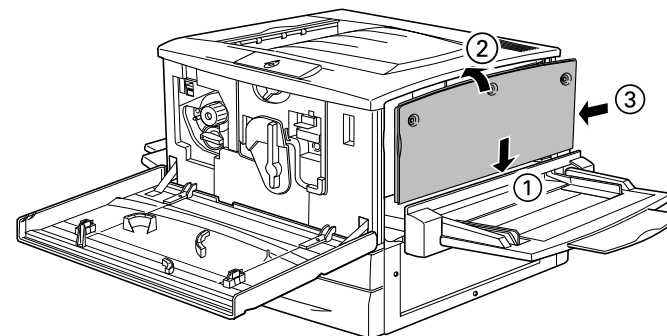


- ② 増設メモリが正しく差し込まれると、ソケット下のツメが増設メモリの下の切り欠きにかみ合い、固定されます。

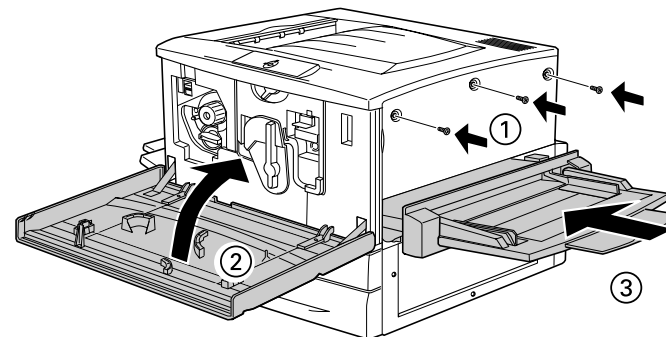


7 次の手順で右上カバーを取り付けます。

- ① 右上カバー下側のツメをプリンタ側の溝に添えて位置を決めます。
- ② 右上カバーを左側に起こします。
- ③ 手前にずらしてはめ込みます。



8 右上カバーをネジ（3 本）で固定してから、前カバーと紙送りユニットを閉じます。



9 取り外した電源ケーブルを元通りに取り付けます。

- 10 ステータスシートを印刷して、メモリが正しく装着されていることを確認します。正しく装着されるとステータスシートの「実装メモリ容量」に「ソケット 0 とソケット 1 のメモリ容量の合計」が表示されます。

Windows : 本書 42 ページ「ステータスシートの印刷」

Macintosh : 本書 51 ページ「ステータスシートの印刷」



ポイント

Windows 環境でお使いの場合、プリンタドライバの「環境設定」ダイアログでオプション情報が正しく表示されていることを確認して、[OK] ボタンをクリックしてください。

インターフェイスカードの取り付け

取り付け作業にはプラスドライバーが必要です。



警告 指示されている以外の分解はしないでください。けがや感電、火傷の原因となります。



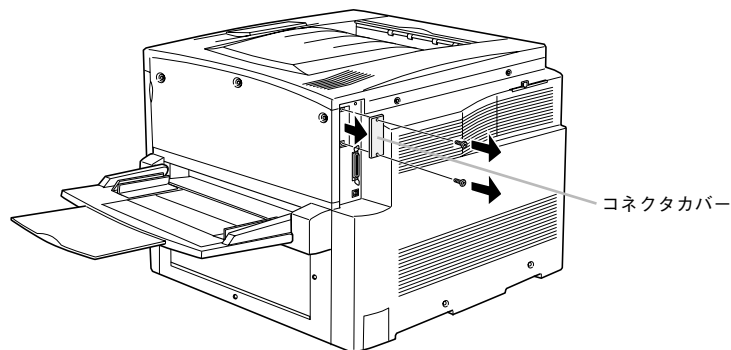
注意 オプションの装着は電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。



注意

インターフェイスカードの取り付けの前に、接地されている金属に手を触れるなどして身体に帯電している静電気を放電してください。身体に静電気が帯電している状態で作業を行うと、静電気放電によって部品を損傷するおそれがあります。

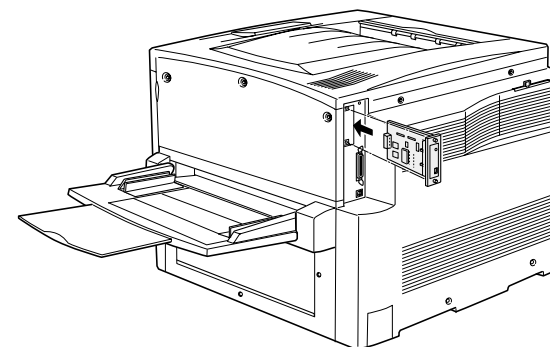
- 1 プリンタの電源をオフにし、電源ケーブルを取り外します。
- 2 必要に応じて、カード上のスイッチ類などの設定を行います。
インターフェイスカードの取扱説明書を参照してください。
- 3 プリンタ本体背面のコネクタカバーのネジ（2本）を外し、コネクタカバーを取り外します。



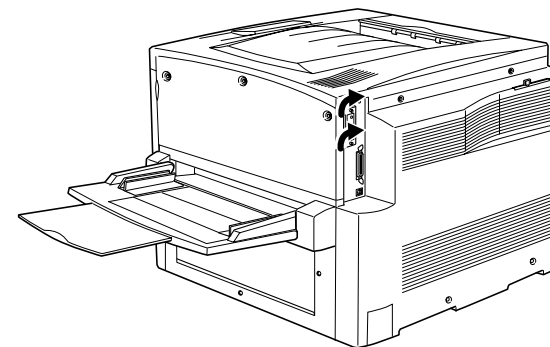
ポイント

取り外したコネクタカバーは、インターフェイスカードを取り外した際に必要になりますので保管しておいてください。

- 4 インターフェイスカードの上面を外側に向け、スロット内部の溝に合わせてまっすぐに差し込みます。



- 5 インターフェイスカードを、ネジ（2本）で固定します。



- 6 取り外した電源ケーブルを元通りに取り付けます。
- 7 ステータスシートを印刷して、インターフェイスカードが正しく装着されていることを確認します。
正しく装着されるとステータスシートの「インターフェイス」に「I/F カード」が追加されて印刷されます。
Windows : 本書 42 ページ「ステータスシートの印刷」
Macintosh : 本書 51 ページ「ステータスシートの印刷」

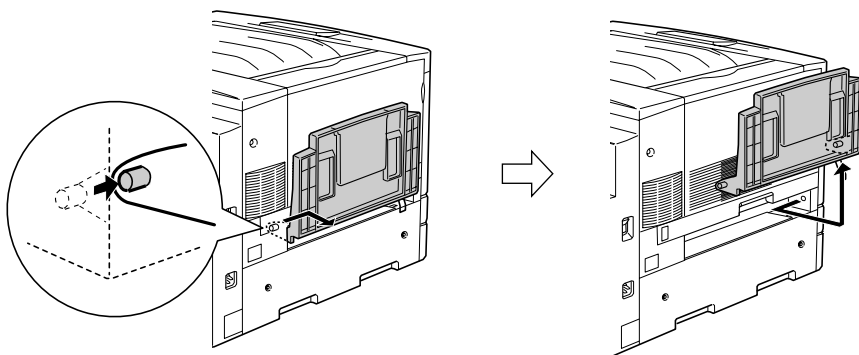
両面印刷ユニットの取り付け

取り付け作業にはプラスドライバーが必要です。

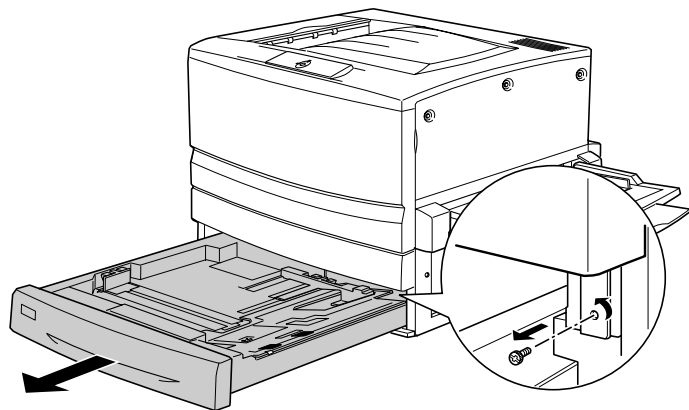
⚠ 警告 指示されている以外の分解はしないでください。けがや感電、火傷の原因となります。

⚠ 注意 オプションの装着は電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。

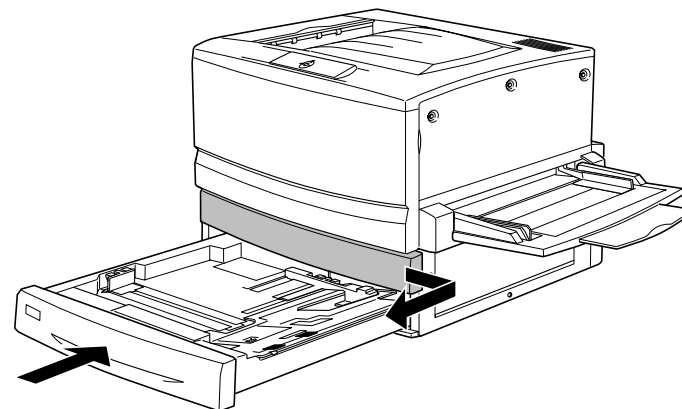
- 1 プリンタの電源をオフにし、電源ケーブルを取り外します。
- 2 フェイスアップトレイを取り外します。



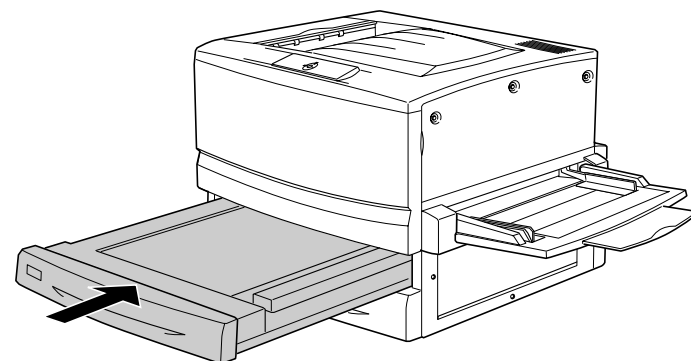
- 3 用紙カセットを引き出し、プリンタの右側にあるネジ（1本）を取り外します。



- 4 両面印刷ユニット取り付け位置のカバーを取り外します。
カバーを取り外したら、用紙カセットを閉じてください。

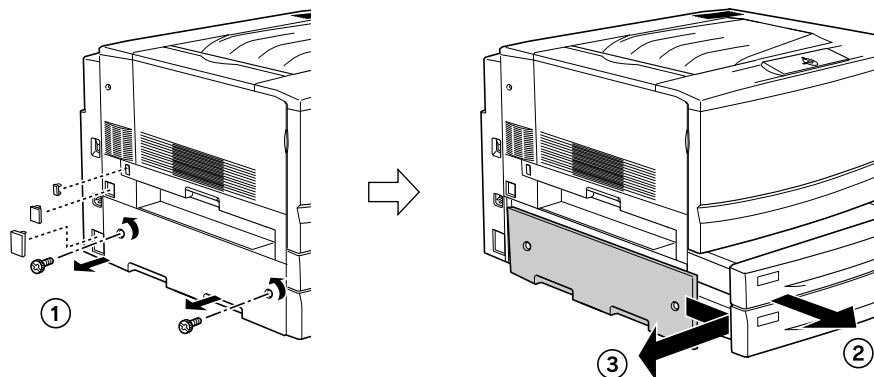


- 5 水平搬送ユニット本体をプリンタ正面から差し込みます。



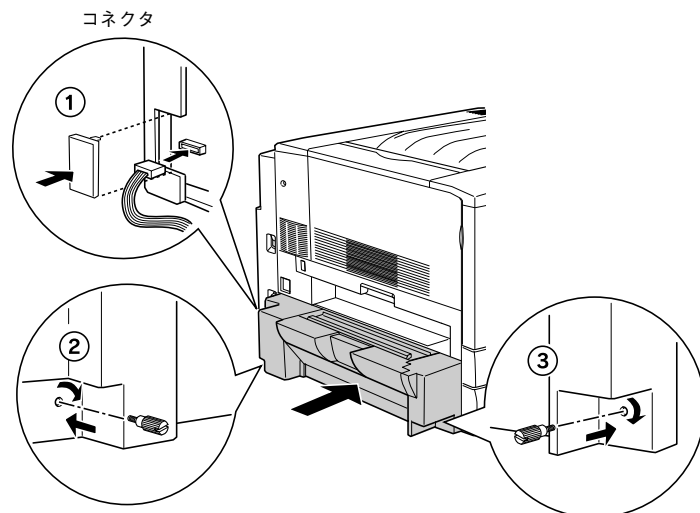
6 プリンタ左側のカバーを図のように取り外します。

- ① イラストに従って、カバーおよびネジを取り外します。
- ② 用紙カセットを引き出します。
- ③ カバーを取り外します。



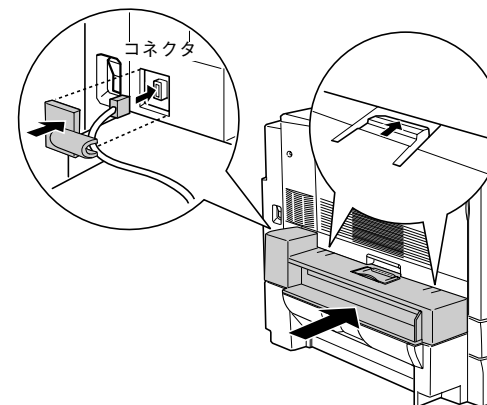
7 下反転ユニットをプリンタに取り付けます。

- ① コネクタを接続して、先ほど取り外したカバーを取り付けます。
- ②、③ 下反転ユニットを両面印刷ユニットに同梱されているネジ(2本)で固定します。

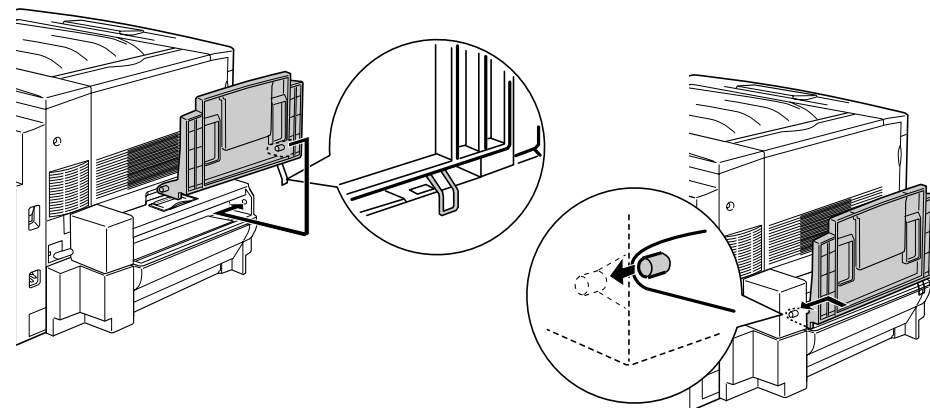


8 上反転ユニットをプリンタに取り付けます。

- 上反転ユニットをプリンタにしっかりとめ込みます。
- コネクタを接続して、両面印刷ユニットに同梱されているカバーを取り付けます。



9 フェイスアップトレイを上反転ユニットに取り付けます。



10 取り外した電源ケーブルを元通りに取り付けます。

11 ステータスシートを印刷して、両面印刷ユニットが正しく装着されていることを確認します。
正しく装着されるとステータスシートの「オプション」に「両面印刷ユニット」が表示されます。

Windows : 本書 42 ページ「ステータスシートの印刷」

Macintosh : 本書 51 ページ「ステータスシートの印刷」



ポイント

Windows 環境でお使いの場合、プリンタドライバの [環境設定] ダイアログでオプション情報が正しく表示されていることを確認して、[OK] ボタンをクリックしてください。

増設カセットユニットの取り付け

キャスターからフット（脚）への付け換え（LP88CWC1）

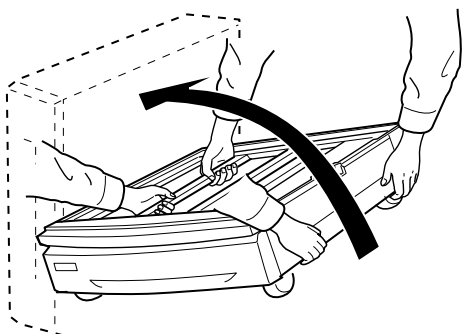
増設カセットユニット 1 段（LP88CWC1）には、机や台の上に設置できるようフット（脚）が同梱されています。机など台の上に設置する場合、必ずキャスターをフットに付け換えてください。床に設置する場合は、フットに付け換える必要はありません。キャスターのまま設置してください。



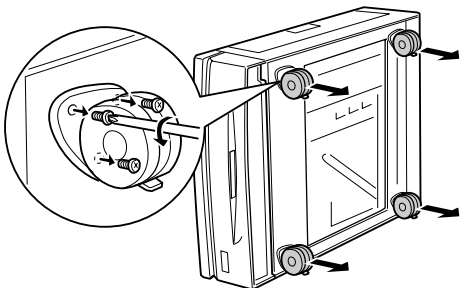
ポイント

カラーレーザープリンタ専用キャビネットとの併用はできません。

- 1 増設カセットユニットを正面からみて左側へ静かに倒します。



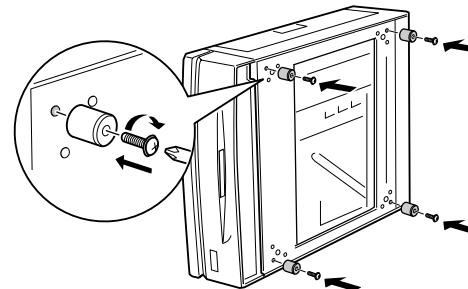
- 2 ドライバー（+）でキャスター固定用ネジ（3 本×4）を緩め、キャスター（4 個）を取り外します。



ポイント

取り外したキャスターとネジは、大切に保管してください。

- 3 各四隅の一番外側の穴に、フット（4 個）を取り付けます。



- 4 増設カセットユニットを元通りに起こします。



注意

台の上に設置する場合は、必ず増設カセットユニットを台に載せてからプリンタ本体を装着してください。

プリンタへの取り付け



注意

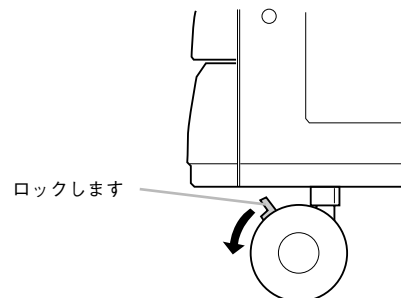
オプション装着は、電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。



注意

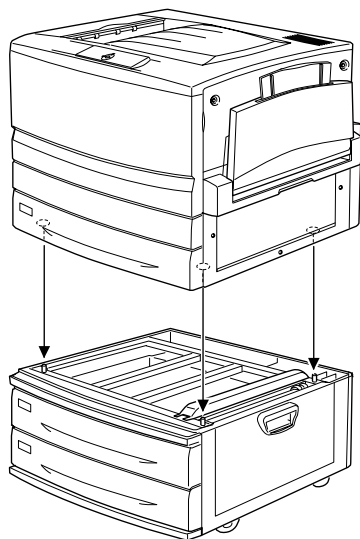
用紙カセットと用紙トレイの用紙も取り除いてください。本機のキャスターはすべてロックして作業してください。

- 1 プリンタ本体の電源をオフにして、電源ケーブルを取り外します。
用紙がセットされている場合は、用紙も取り除いてください。
- 2 増設カセットユニットのキャスターを使用する場合は、キャスターをすべてロックします。



- 3 プリンタを持ち上げて水平に保ち、増設カセットユニットの上面の突起（3本）が、プリンタ底面の穴に入るように静かに降ろします。
作業のじゃまにならないよう、プリンタ左側のフェイスアップトレイは取り外し、プリンタ右側の延長トレイは折り畳んでください。

例：増設 2 段カセットユニットの場合

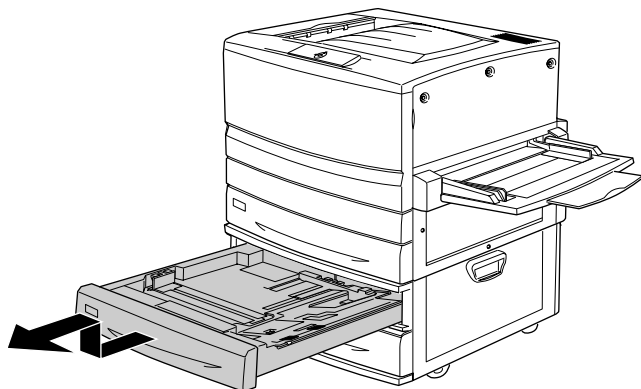


矢印の位置と突起と
穴を合わせます

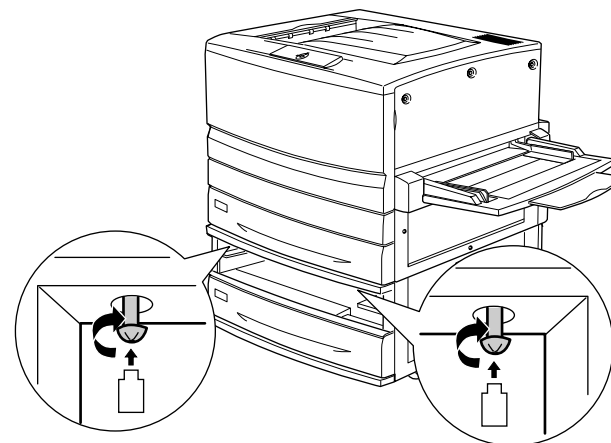


プリンタ（約 70kg）を持ち上げる際は、必ず 4 人以上で所定の位置を持ってください。詳しくは、以下のページを参照してください。
📖 ユーザーズガイド（PDF）245 ページ「近くへの移動」

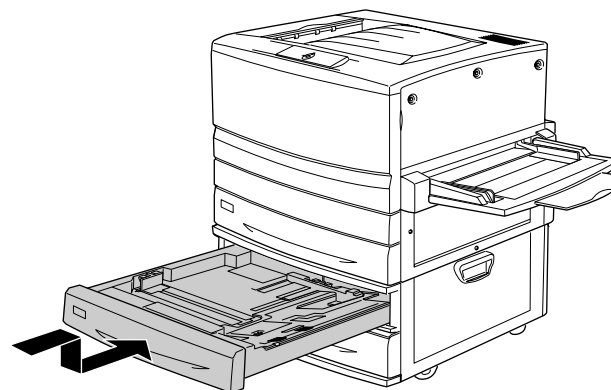
- 4 増設カセットユニットの一番上の用紙カセットを、引き出して上に持ち上げて取り外します。



- 5 図の位置にあるネジを回して増設カセットユニットとプリンタを固定します。
増設カセットユニットに同梱されている固定用のプレートを使用して回します。



- 6 4 で取り外した用紙カセットを、装着口の左右のガイドから少し浮かせて差し込んで取り付けます。

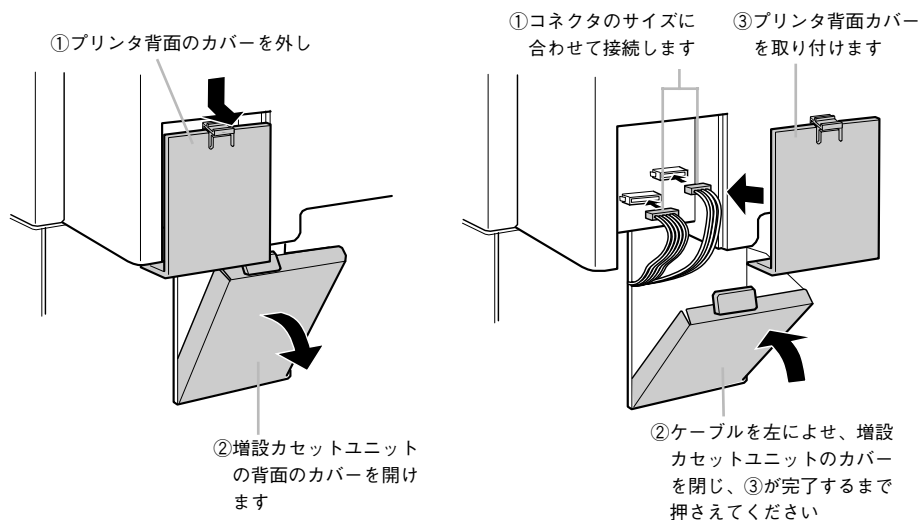


- 7 増設カセットユニットの背面左上のカバーとプリンタの背面左下のカバーを開け、2本の接続ケーブルをプリンタ背面のコネクタに接続し、カバーを閉じます。



ポイント

コネクタのサイズは2つとも異なります。ケーブル先端のコネクタとプリンタ側のコネクタのサイズを確認して、同じサイズのコネクタどうしを接続してください。



- 8 ステータスシートを印刷して、増設カセットユニットが正しく装着されていることを確認します。

正しく装着されるとステータスシートの「給紙装置」に「カセット 2」もしくは「カセット 2 カセット 3」が表示されます。

🖨 Windows : 本書 42 ページ「ステータスシートの印刷」

🖨 Macintosh : 本書 51 ページ「ステータスシートの印刷」



ポイント

Windows 環境でお使いの場合、プリンタドライバの[環境設定]ダイアログでオプション情報が正しく表示されていることを確認して、[OK]ボタンをクリックしてください。

増設カセットユニットの用紙カセットへの用紙のセット方法は、以下のページを参照してください。

🖨 本書 18 ページ「用紙カセットへの用紙のセット」

Windows でのセットアップと印刷手順

ここでは、プリンタソフトウェアのインストール方法と、日常操作の基本について説明しています。

● セットアップ	37
● ステータスシートの印刷	42
● 日常の操作	43

セットアップ

ここでは、プリンタドライバやプリンタ監視ユーティリティ「EPSON プリンタウィンドウ I3」などのプリンタソフトウェアのインストールについて説明します。

システム条件の確認

本機は、双方向通信機能をサポートし、Windows 95/98/Me/NT 4.0/2000 が動作する DOS/V 仕様機あるいは NEC PC シリーズのコンピュータと接続してお使いください。使用するハードウェアおよびシステムの最低条件は以下の通りです（2001 年 11 月現在）。

OS	Windows 95/98	Windows Me ^{*1}	Windows NT4.0	Windows 2000
CPU	Pentium®（166MHz 以上）			
主記憶メモリ	64MB 以上			
ディスプレイ	VGA（640×480）以上の解像度			

^{*1} Windows Meは PC-98 シリーズには対応していません。



ポイント

本機を USB 接続で使用する場合は、以下の条件をすべて満たしている必要があります。

- USBに対応していて、コンピュータメーカーにより USB ポートの動作が保証されているコンピュータ
- Windows 98/Me/2000 がプレインストールされているコンピュータ（購入時、すでに Windows 98/Me/2000 がインストールされているコンピュータ）または Windows 98 がプレインストールされていて Windows Me/2000 にアップグレードしたコンピュータ

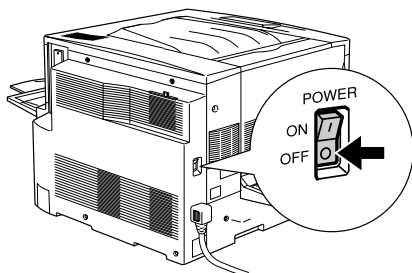
コンピュータに直接接続したプリンタのセットアップ



ポイント

- Windows NT4.0/2000 の場合、ローカルマシンの管理者権限 (Administrators) のあるユーザーでログオンする必要があります。
- 添付のプリンタドライバは CD-ROM で提供しております。3.5 インチのフロッピーディスクからインストールをご希望のお客様は以下のページを参照してください。
ユーザーズガイド (PDF) 308 ページ「フロッピーディスクについて (Windows)」
- お使いのコンピュータが DMA 転送に対応した機種の場合、印刷を高速化することができます。詳細は以下のページをご覧ください。
ユーザーズガイド (PDF) 120 ページ「印刷を高速化するには」

1 プリンタの電源をオフにします。



2 コンピュータの電源をオンにし、Windows を起動します。



ポイント

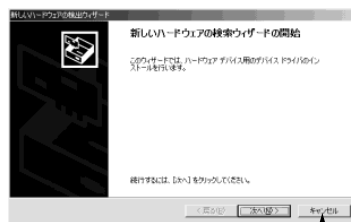
Windows の起動時に次のような画面が表示された場合は [キャンセル] ボタンをクリックしてください。

<例1> Windows 98/Me



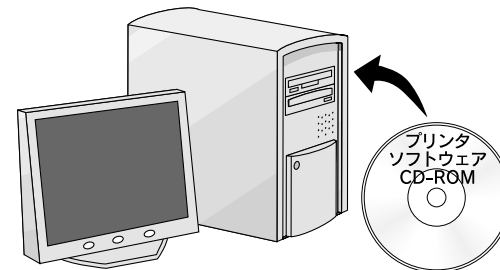
クリックします

<例2> Windows 2000



クリックします

3 EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。



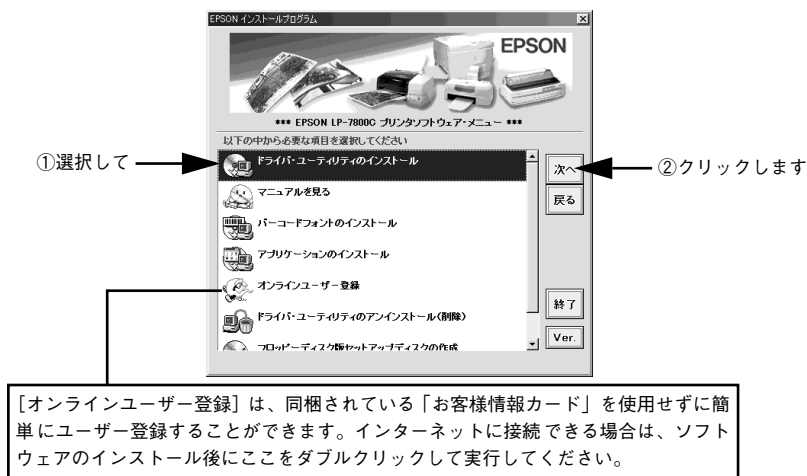
4 下の画面が表示されたら、プリンタの機種名 (LP-7800C) を選択して、[次へ] ボタンをクリックします。



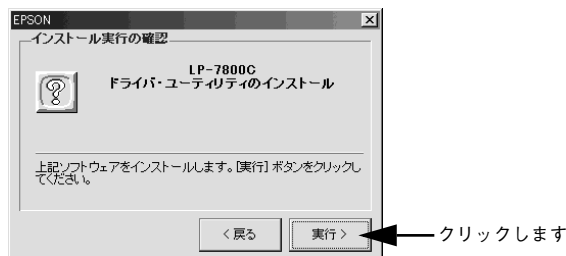
ポイント

- ④ の画面が表示されない場合は、[マイコンピュータ] - [CD-ROM] - [setup.exe] をダブルクリックしてください。

- 5 下の画面が表示されたら「ドライバ・ユーティリティのインストール」を選択して、**「次へ」** ボタンをクリックします。

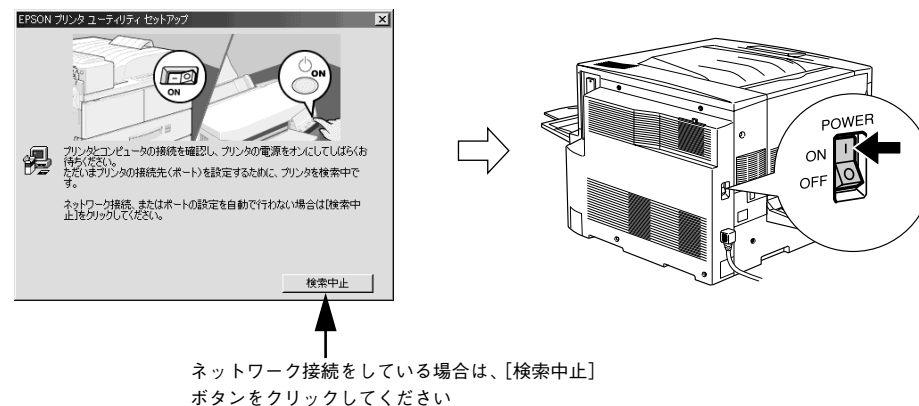


- 6 **「実行」** ボタンをクリックします。



- 7 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、**「同意する」** をクリックします。
Windows 95/NT4.0 をご利用の場合は、9へ進んでください。

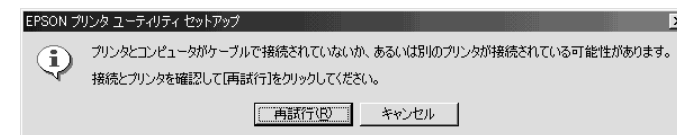
- 8 次の画面が表示されたら、プリンタの電源をオンにします。
プリンタの接続先の設定が自動的に行われます。USB 接続をご利用の場合は USB デバイスドライバのインストールを行います。インストールの手順が自動的に進みます。
9 の画面が表示されるまでお待ちください。



ポイント

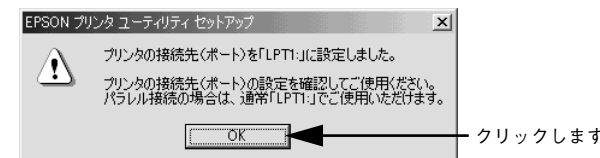
- 8 の画面の表示後、約 1 分経過しても、プリンタの接続が確認できない、あるいは印刷先のポートが認識できない場合は、以下のような画面が表示されます。

<例>

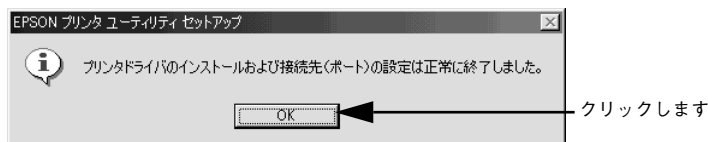


プリンタの電源がオンになっているか、推奨ケーブルが正しく接続されているかを確認し、**「再試行」** ボタンをクリックしてください。

- **「検索中止」** ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されることがあります。**「OK」** ボタンをクリックします。



- 9 次のような画面が表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。



表示される画面はご利用の環境によって異なります。これでプリンタソフトウェアのインストールは終了です。

再起動を促すメッセージが表示された場合は、Windows を再起動してください。



ポイント

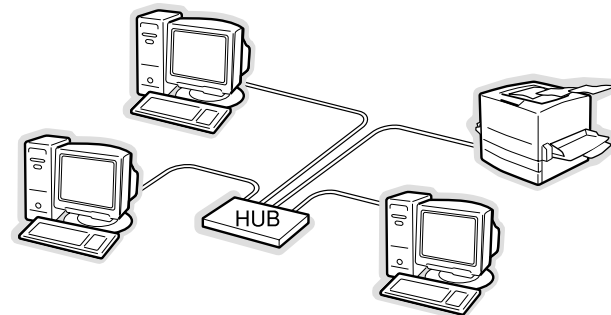
インストール後にオンラインユーザー登録のご案内が表示されることがあります。[閉じる] ボタンをクリックしてウィンドウを閉じてください。

最後にステータスシートを印刷して、確実にセットアップされたか確認します。

📄 本書 42 ページ「ステータスシートの印刷」

インターフェイスカードを使用したネットワークプリンタのセットアップ

本機に、インターフェイスカード (PRIFNW3S) を装着して、ネットワークに接続します。



使用可能なネットワークプロトコルと印刷方法について

Windows 上で本機が使用可能なプロトコルは TCP/IP のみです。以下の印刷方法で本機をご利用ください。

OS	印刷方法
Windows NT4.0/2000	LPR、EpsonNet Direct Print
Windows 95/98/Me	EpsonNet Direct Print

インターフェイスカードに添付の「簡単セットアップガイド」および「取扱説明書」を参照して、プリンタ、コンピュータのセットアップを行ってください。

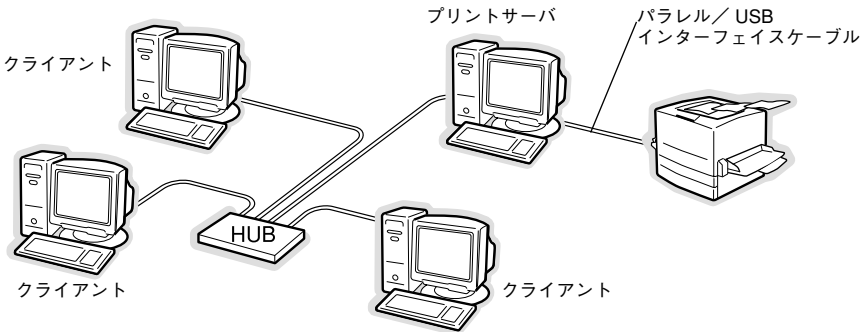


ポイント

EpsonNet Direct Print は、インターフェイスカードに添付のユーティリティです。セットアップ方法は、インターフェイスカードに添付の「簡単セットアップガイド」をご覧ください。

Windows のプリンタ共有機能を使用したネットワークプリンタのセットアップ

Windows のプリンタ共有機能を使用すると、オプションのインターフェイスカードを使用することなくプリンタをネットワークに接続して共有することができます。ご使用の OS ごとご覧いただくページが異なります。以降の説明をお読みいただき、環境に合ったページをご覧ください。



Windows のプリンタ共有機能を使用する場合、プリンタを直接接続するコンピュータがプリントサーバの機能を果たします。ネットワーク上のコンピュータ（クライアント）は、このサーバを経由して、印刷データをプリンタに送ります。


プリントサーバ側の設定

- 1 本機をネットワーク環境で共有するには、最初にプリントサーバにプリンタドライバをインストールします。

📖 本書 38 ページ「コンピュータに直接接続したプリンタのセットアップ」

- 2 プリンタを共有させるための設定を行います。

📖 ユーザーズガイド（PDF）94 ページ「プリントサーバの設定」



ポイント

- 代替/追加ドライバ機能は、プリントサーバ(Windows NT4.0 または Windows 2000) にクライアント用のプリンタドライバをあらかじめインストールしておくことができる機能です。これにより、クライアントがネットワークプリンタに接続したときに、プリントサーバからプリンタドライバをコピー（インストール）することができ、クライアントのインストール手順を簡略化することができます。
- Windows 95/98/Me には、この機能はありません。

プリントサーバの設定が終了したら、次にクライアント側の設定を行います。

クライアント側でのインストール方法

- 1 サーバ上のネットワークプリンタに接続して、プリンタソフトウェアをインストールします。

📖 ユーザーズガイド（PDF）102 ページ「クライアントの設定」

プリントサーバ OS とクライアント OS の組み合わせによって、インストール方法が異なります。以下の表と説明を参照して、クライアント側にプリンタドライバをインストールしてください。

プリントサーバ OS	クライアント OS	アクセス権 (ユーザーの属するグループ)	プリンタドライバの インストール方法
Windows NT4.0*1	Windows 95/98/Me	—	代替 / 追加ドライバ機能を使用してインストール 📖 【方法 1】 参照
	Windows NT4.0*2	Administrators	
		Power Users Users	
Windows 2000	Windows 95/98/Me	—	ネットワークプリンタとしてインストール 📖 【方法 2】 参照
	Windows NT4.0*2	Administrators	
		Power Users	
		Users	
	Windows 2000*2	Administrators	
		Power Users (標準ユーザー)	
		Users (制限ユーザー)	

*1 Windows NT4.0 での代替ドライバ機能は、Service Pack 4 以降で使用可能。

*2 クライアント OS が Windows NT4.0/2000 の Workstation/Professional 版の場合のみ、代替 / 追加ドライバ機能が使用可能。

【方法 1】	プリントサーバからプリンタドライバをクライアントにコピーしてインストールします。以下のページを参照してください。 📖 ユーザーズガイド（PDF） 102 ページ「Windows 95/98/Me クライアントでの設定」 106 ページ「Windows NT4.0 クライアントでの設定」 108 ページ「Windows 2000 クライアントでの設定」
【方法 2】	本機に添付の EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を使ってネットワークプリンタとしてプリンタドライバをクライアントにインストールします。以下のページを参照してください。 📖 ユーザーズガイド（PDF） 108 ページ「Windows 2000 クライアントでの設定」 111 ページ「クライアントで EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM が必要な場合（インストールの続き）」

代替 / 追加ドライバ機能を使用できない場合は、本機に添付の EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を使ってローカルプリンタとしてインストールし、プリンタの接続先をネットワークプリンタに変更します。クライアント側の具体的なインストール手順は、以下のページを参照してください。

📖 本書 38 ページ「コンピュータに直接接続したプリンタのセットアップ」

📖 ユーザーズガイド (PDF) 114 ページ「プリンタ接続先の変更」



ポイント

共有プリンタのプリントサーバ側で必ず共有プリンタをモニタできるように EPSON プリンタウィンドウ !3 を設定してください。

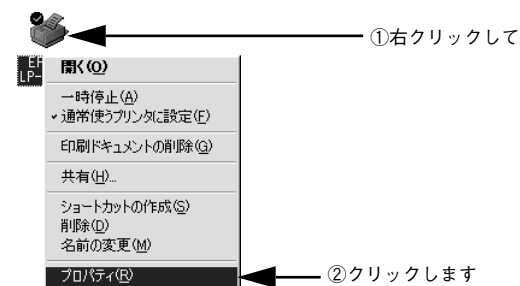
📖 ユーザーズガイド (PDF) 88 ページ「[モニタの設定] ダイアログ」

ユーザーズガイドを参照してセットアップが完了したら、次にステータスシートを印刷して確実にセットアップされたか確認します。

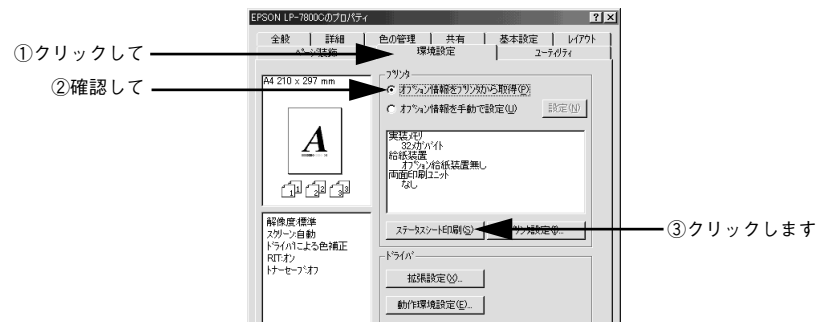
ステータスシートの印刷

プリンタの状態や設定値を記載したステータスシートが印刷できるか確認します。

- 1 プリンタとコンピュータの電源がオンになっていること、プリンタに A4 サイズの用紙がセットされていることを確認します。
- 2 Windows のプリンタ設定ダイアログを開きます。
[スタート] ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせて、[プリンタ] をクリックします。
- 3 本機のプリンタドライバ設定画面を開きます。
[EPSON LP-7800C] アイコンを右クリックして、メニュー内の [プロパティ] をクリックします。



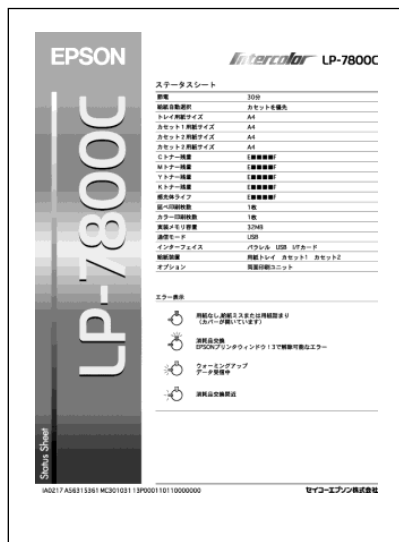
- 4 [環境設定] タブをクリックし、[オプション情報をプリンタから取得] が選択されていることを確認して、[ステータスシート印刷] ボタンをクリックします。
プリンタの状態を記載したステータスシートが印刷されます。



ポイント

オプション情報は、[オプション情報をプリンタから取得] が選択されていれば、自動的に取得します。オプション情報が自動取得できない場合は、[オプション情報を手動で取得] を選択して、プリンタに装着されているオプションを設定してください。

- 5 ステータスシートの内容を確認します。
装着したオプション類が認識されているかを確認してください。
ステータスシートが印刷できれば、本機は正常に動作しています。



- 6 [環境設定] タブの [OK] ボタンをクリックして、プリンタドライバを閉じます。
オプション情報がプリンタドライバに登録されないことがありますので、必ず [OK] ボタンをクリックしてください。



ポイント

印刷できないなどのトラブルが発生した場合は、以下のページを参照してください。
 ● 本書 63 ページ「困ったときは」
 ● ユーザーズガイド (PDF) 247 ページ「困ったときは」

日常の操作

ここでは、日常における基本的な操作方法を説明をします。

印刷手順

ここでは、Windows に添付のワードパッドを例に、基本的な印刷手順について説明します。印刷の手順はお使いのアプリケーションソフトによって異なります。詳細は各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

- 1 アプリケーションソフトを起動します。
すでに存在するファイルを印刷する場合は、ファイルをダブルクリックして、アプリケーションソフトを起動し、4に進みます。



ポイント

「ワードパッド」の起動方法：
[スタート] ボタンをクリックし、[プログラム] にカーソルを合わせ、さらに [アクセサリ] にカーソルを合わせ、[ワードパッド] をクリックします。

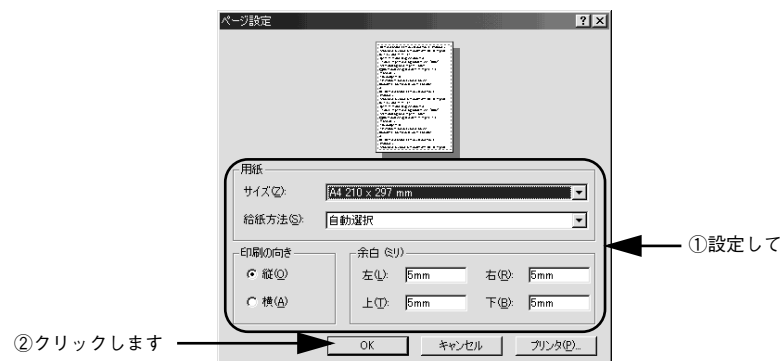
- 2 [ファイル] メニューから [ページ設定] を選択します。
このダイアログで印刷する用紙のサイズや余白などについて設定します。



① クリックして ② クリックします

- 3 印刷する用紙サイズや余白、印刷の向きについて設定して、[OK] ボタンをクリックします。

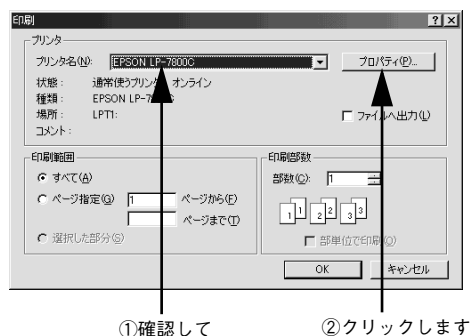
余白は、本機の印刷可能領域である上下左右 5mm に設定しておくとい良いでしょう。



- 4 印刷するファイルを作成して、[ファイル] メニューから [印刷] をクリックします。



- 5 LP-7800C が選択されていることを確認し、[プロパティ] ボタンをクリックします。

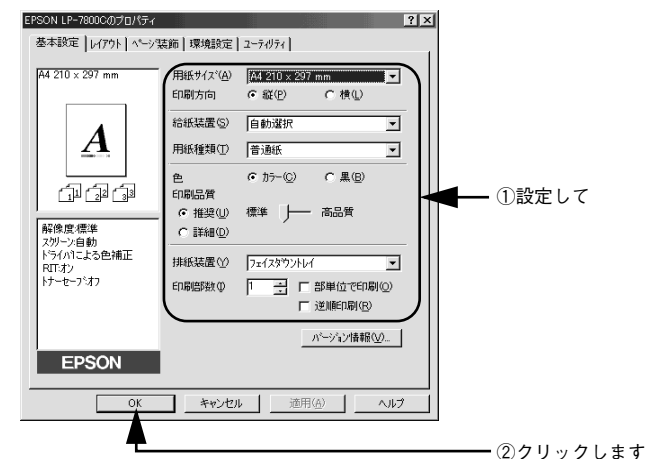


プリンタドライバを設定する必要がなければ、[OK] ボタンをクリックして印刷を実行します。

- 6 各項目を設定して [OK] ボタンをクリックします。OHP シート、厚紙に印刷する場合は、[用紙種類] から印刷する用紙を選択します。

通常は、[基本設定] ダイアログの各項目を設定するだけで正常に印刷できます。

ユーザーズガイド (PDF) 47 ページ「[基本設定] ダイアログ」



ポイント

- [用紙サイズ] はアプリケーションソフトで設定した用紙サイズと合わせます。
- コート紙に印刷する場合の [用紙種類] の設定については、以下のページを参照してください。
ユーザーズガイド (PDF) 49 ページ「④ 用紙種類」

- 7 [OK] ボタンをクリックします。



印刷データがプリンタに送られ印刷が始まります。
以上で印刷の操作は終了です。

プリンタや印刷の状態を見る

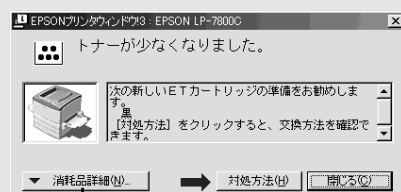
プリンタの状態は、EPSON プリンタウィンドウ !3 で確認することができます。EPSON プリンタウィンドウ !3 の詳細は、以下のページを参照してください。

📖 ユーザーズガイド (PDF) 86 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」

プリンタの状態を表示します

ポップアップウィンドウ

印刷を実行すると、プリンタのモニタを開始し、エラー発生時にはプリンタの状態を表示します。



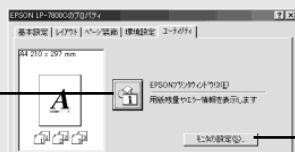
【プリンタ詳細】ウィンドウ
消耗品の残量をコンピュータのモニタ上で確認することができます。



EPSON プリンタウィンドウ !3 の画面を開くには

【ユーティリティ】ダイアログ

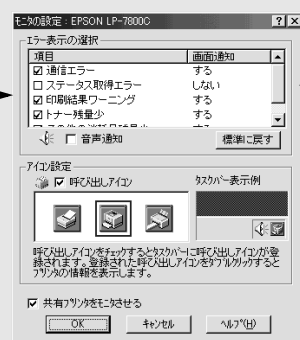
タスクバーの呼び出しアイコン



動作環境を設定するには

【モニタの設定】ダイアログ

どのような状態をエラーとして表示するかなど、EPSON プリンタウィンドウ !3 の動作環境を設定することができます。



プリンタの状態を確かめるには

EPSON プリンタウィンドウ !3 でプリンタの状態を確かめるために、3 通りの方法で【プリンタ詳細】ウィンドウを開くことができます。この【プリンタ詳細】ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。

📖 ユーザーズガイド (PDF) 90 ページ「【プリンタ詳細】ウィンドウ」

【方法 1】

プリンタのプロパティを開き、【ユーティリティ】の【EPSON プリンタウィンドウ !3】アイコンをクリックします。



クリックします

【方法 2】

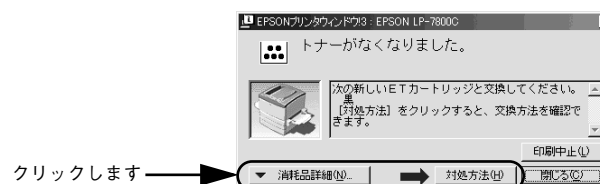
【方法 1】の画面にある【モニタの設定】ボタンから呼び出しアイコンを設定した場合、Windows のタスクバーにある EPSON プリンタウィンドウ !3 の呼び出しアイコンをダブルクリックするか、マウスの右ボタンでアイコンをクリックしてからプリンタ名をクリックします。

📖 ユーザーズガイド (PDF) 88 ページ「【モニタの設定】ダイアログ」



【方法 3】

アプリケーションソフトから印刷を実行します。エラーが発生して、プリンタの状態を示すポップアップウィンドウがコンピュータのモニタに現れたときに、【消耗品詳細】ボタンをクリックすると【プリンタ詳細】ウィンドウに切り替わります。エラーが発生して【対処方法】ボタンが表示された場合は、ボタンをクリックすると対処方法を説明するダイアログが表示されます。



クリックします

印刷の中止方法

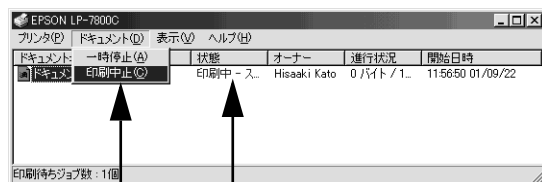
プリンタドライバからの中止方法

- 1 画面右下のタスクバー上のプリンタアイコンをダブルクリックします。



ダブルクリックします

- 2 中止したい印刷データをクリックして選択し、[ドキュメント] メニューの [印刷中止] または [キャンセル] をクリックします。



②クリックします ①クリックして

処理済みのデータが印刷されてから表示が消え、印刷が中止されます。

EPSON プリンタウィンドウ !3 からの中止方法

- 1 プリンタドライバの [ユーティリティ] 画面を開きます。
- 2 [EPSON プリンタウィンドウ !3] ボタンをクリックします。
- 3 [EPSON プリンタウィンドウ !3] 画面の [印刷中止] ボタンをクリックします。



クリックします



ポイント

中止するタイミングによっては、他のユーザーから送られた印刷データを消してしまうことがありますのでご注意ください。

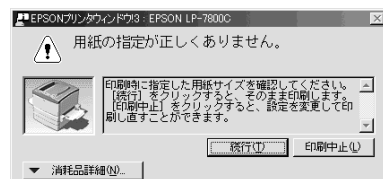
トレイ用紙サイズの設定

用紙トレイは、自動的に用紙のサイズを検知することができません。そのため、用紙トレイにセットする用紙のサイズを変更した場合は、以下の方法でプリンタドライバから用紙トレイの用紙サイズを設定してください。



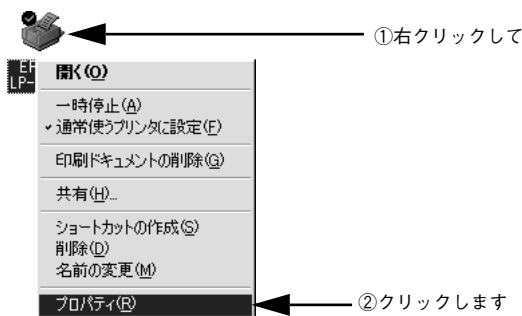
ポイント

- Windows NT4.0/2000 をお使いの場合は、ローカルマシンの管理者権限のあるユーザー（Administrators）でログオンする必要があります。
- 設定に誤りがあるとプリンタは用紙サイズエラーを発生して、以下の画面を表示します。[続行] ボタンをクリックするとプリンタは、印刷を再開します。ただし画面上と異なる配置で印刷される場合があります。

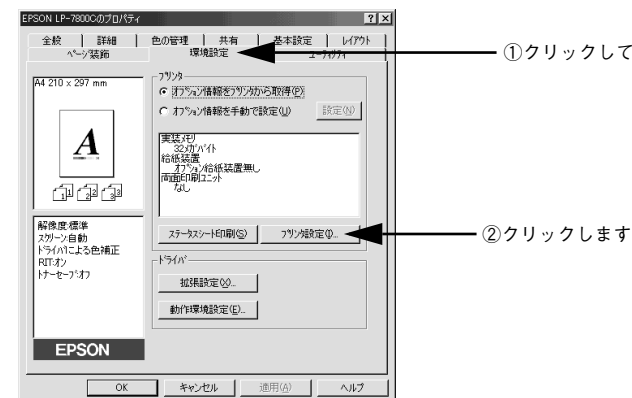


- プリンタは、用紙を通紙することで、用紙サイズを認識して自動的に「トレイ用紙サイズ」を変更します。次回印刷時からは、エラーを発生することなく正常に印刷できます。

- 1 プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
- 2 Windows のプリンタ設定ダイアログを開きます。
[スタート] ボタンをクリックして、[設定] にカーソルを合わせ、[プリンタ] をクリックします。
- 3 本機のプリンタドライバの設定画面を開きます。
[LP-7800C] アイコンを右クリックして、メニュー内の [プロパティ] をクリックします。



- 4 [プリンタ設定] ダイアログを開きます。
[環境設定] タブをクリックしてから、[プリンタ設定] ボタンをクリックします。

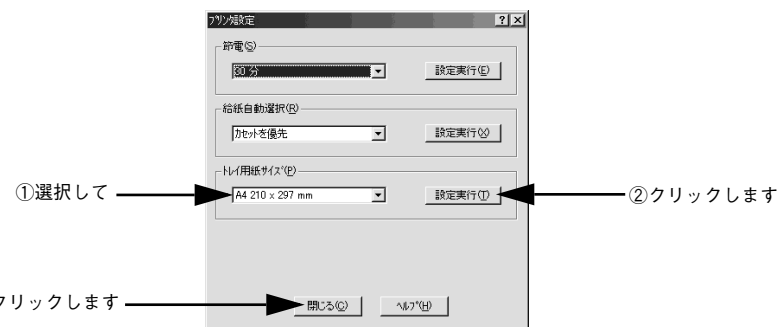


- 5 プリンタが印刷中でないことを確認してから、用紙トレイにセットした用紙のサイズを選択します。
[トレイ用紙サイズ] のリストボックスから、セットしてある用紙のサイズを選択します。[設定実行] ボタンをクリックしてから、[閉じる] ボタンをクリックします。



注意

プリンタの印刷中に [設定実行] ボタンをクリックしないでください。正常に設定されない場合があります。



ポイント

その他の項目については、ヘルプまたは以下のページをご覧ください。
ユーザーズガイド (PDF) 80 ページ「[プリンタ設定] ダイアログ」

- 6 [OK] ボタンをクリックして画面を閉じます。
選択したサイズがプリンタに設定されます。
以上でトレイ用紙サイズの設定は終了です。

Macintosh でのセットアップと印刷手順

ここでは、プリンタソフトウェアのインストール方法と、日常操作の基本について説明しています。

- セットアップ 48
- ステータスシートの印刷 51
- 日常の操作 52

セットアップ

システム条件の確認

ご使用の Macintosh とシステムを確認してください。以下の最低条件に合わない場合、付属のプリンタドライバが使用できません（2001 年 11 月現在）。

コンピュータ	Power PC 搭載機種（G3 233MHz 以上）
接続方法	USB 接続 Apple 社により USB ポートの動作が保証されているコンピュータと OS の組み合わせによるシステムでのみ接続可能です。 EPSON USB ケーブル（型番：USBCB1）
	AppleTalk 接続 下記オプションインターフェイスカードをプリンタに取り付けて使用します。 Ethernet I/F カード（型番：PRIFNW3S）
システム	Mac OS8.1 ～ 9.x、OpenTransport Ver1.1.1 以上 ただし、漢字 Talk7.5 以降の QuickDraw GX には対応していません（下記の注意を参照ください）。
印刷時の空きメモリ（RAM）容量	128MB 以上
ハードディスク空き容量	3.5MB 以上（インストール時 9MB 以上）

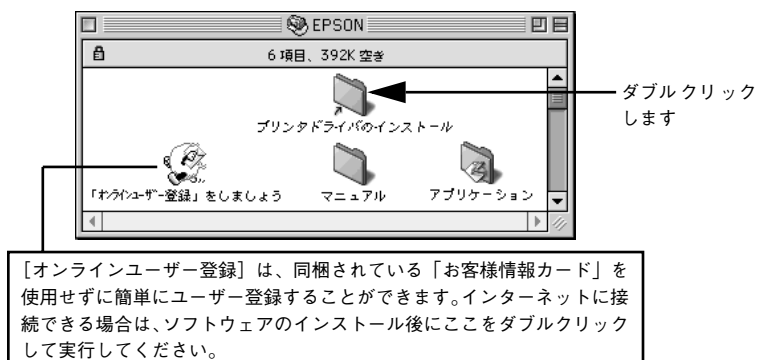


QuickDraw GX で本機を使用することはできません。以下の手順で QuickDraw GX を使用停止にしてください。

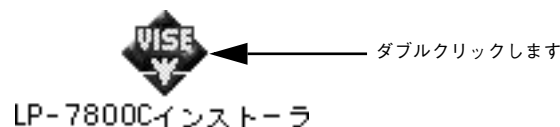
- ① [caps lock] キーを解除しておきます。
- ② スペースバーを押したままにして Macintosh を起動します。
（機能拡張マネージャが開きます。）
- ③ QuickDraw GX 拡張機能をクリックして [使用停止] にします。
（チェック印のない状態になります。）
- ④ 機能拡張マネージャを閉じます。

プリンタソフトウェアのインストール

- 1 Macintoshを起動した後、EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをセットします。
- 2 [プリンタドライバのインストール] フォルダをダブルクリックして開きます。



- 3 LP-7800C のインストーラアイコンをダブルクリックします。



ポイント

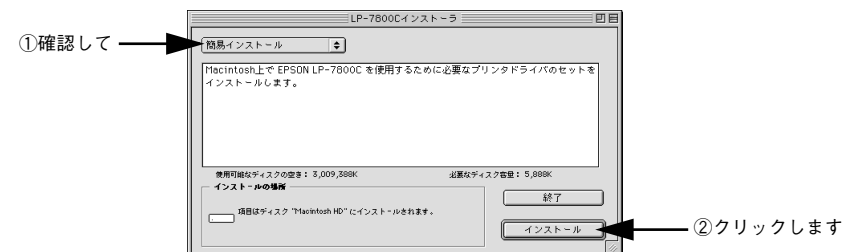
フォルダ内の [はじめにお読みください] アイコンをダブルクリックして、内容をお読みください。プリンタドライバに関する注意事項、制限事項が記載されています。

- 4 [続ける] ボタンをクリックします。



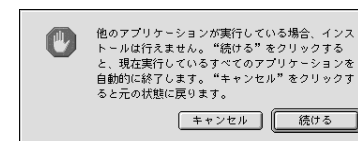
- 5 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、[同意] をクリックします。

- 6 [簡易インストール] が選択されていることを確認してから [インストール] ボタンをクリックします。
プリンタドライバをインストールします。

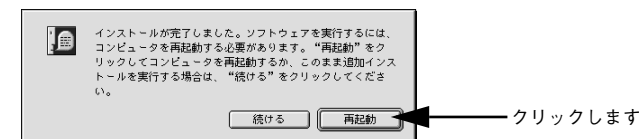


ポイント

以下の画面が表示された場合、起動しているアプリケーションソフトが強制的に終了されても問題がないかを確認して [続ける] ボタンをクリックします。アプリケーションソフトを強制的に終了すると作成中のデータが消えてしまう場合などは、[キャンセル] ボタンをクリックしてインストールを中断し、アプリケーションソフトを終了してから、プリンタドライバをインストールしてください。



- 7 [再起動] ボタンをクリックします。



Macintosh が再起動し、インストールしたプリンタドライバが使用できるようになります。



ポイント

アップルメニューに [EPSON プリンタウィンドウ !3] のエイリアスが作成されます。
📄 ユーザーズガイド (PDF) 180 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」

プリンタドライバの選択

プリンタドライバをインストールした後は、次の手順でプリンタドライバを選択します。プリンタドライバを選択しないとアプリケーションソフトから印刷できません。

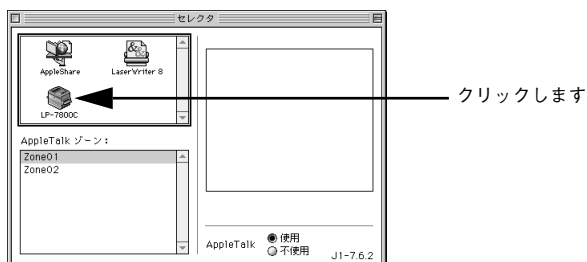
1 プリンタの電源をオンにします。

プリンタとコンピュータの接続を確認してから、プリンタの電源をオンにします。

2 Macintosh を起動した後、アップルメニューからセレクトをクリックして開きます。



3 LP-7800C のプリンタドライバを選択します。



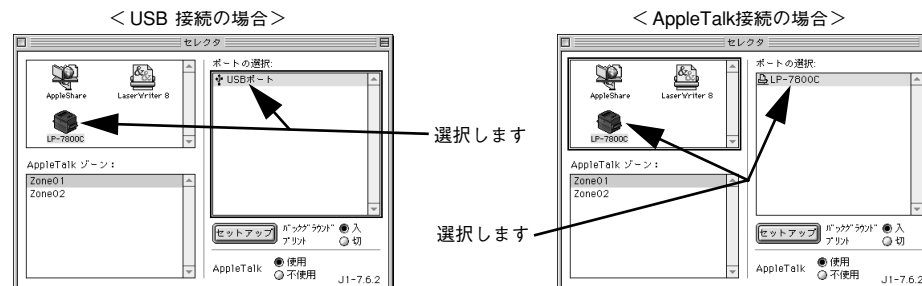
ポイント

- AppleTalk ゾーンの一覧は、ネットワーク上でゾーンを設定している場合に表示されます。プリンタを接続したゾーンを選択してください。どのゾーンにプリンタを接続したかは、ネットワーク管理者にご確認ください。
- 漢字Talk7.5以降のQuickDraw GXは使用できません。プリンタドライバのアイコンが表示されない場合は、QuickDraw GXを使用停止にしてください。
📖 本書 48 ページ「システム条件の確認」

4 プリンタまたはポートを選択します。

USB 接続の場合 :USB ポートを選択します。同機種のプリンタが複数接続されている場合は「USB ポート (1)」、「USB ポート (2)」など并表示します。使用するポート番号を選択します。

AppleTalk 接続の場合 :AppleTalk ゾーンとプリンタを選択します。



ポイント

- AppleTalk 接続の場合は、プリンタ名が変更されている場合があります。ネットワーク管理者にご確認ください。
- USB 接続で「ポートの選択」に何も表示されない場合は、コンピュータとプリンタの接続状態が正しいか、プリンタの電源がオンになっているかを確認してください。

5 [バックグラウンドプリント] を設定します。

ダイアログ左上のクローズボックスをクリックして設定を終了します。



ポイント

- [バックグラウンドプリント] を [入] にすると、印刷しながら Macintosh でほかの作業ができます。ただし、ご使用の Macintosh によってはマウスカーソルが滑らかに動かなくなったり、印刷時間が長くなる場合があります。印刷速度を優先する場合は、[切] を選択してください。
- [セットアップ] ボタンをクリックすると、プリンタの基本動作を設定したり、ステータスシートを印刷することができます。
📖 ユーザーズガイド (PDF) 169 ページ「[プリンタセットアップ] ダイアログ」

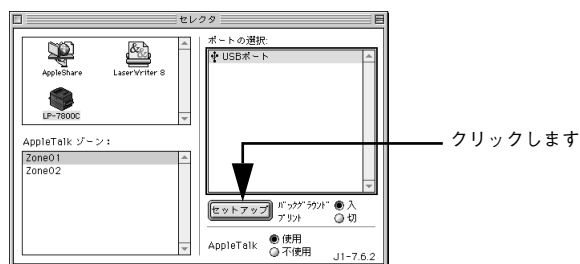
ここでは、正常にセットアップが終了したか確認するためにステータスシートを印刷します。次のページに進みます。

ステータスシートの印刷

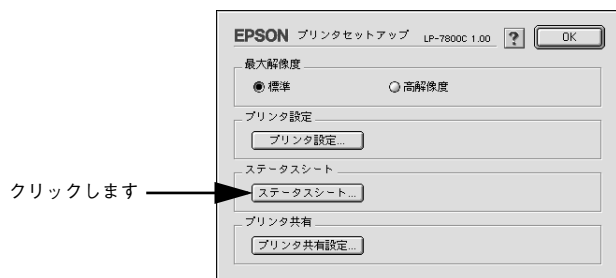
プリンタの状態や設定値を記載したステータスシートが印刷できるか確認します。

- 1 セレクタを開いて本機のプリンタドライバを選択します。
本書 50 ページ「プリンタドライバの選択」

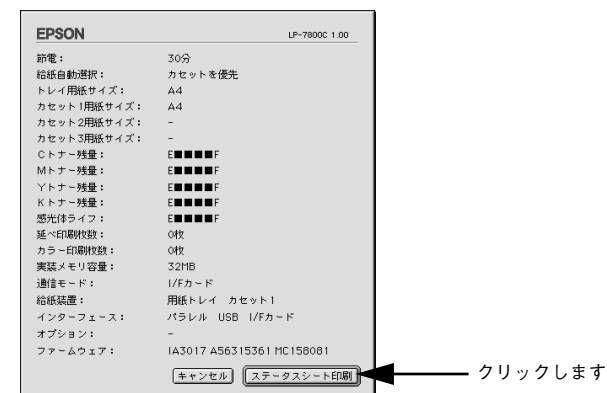
- 2 [セットアップ] ボタンをクリックします。
[プリンタセットアップ] ダイアログが開きます。



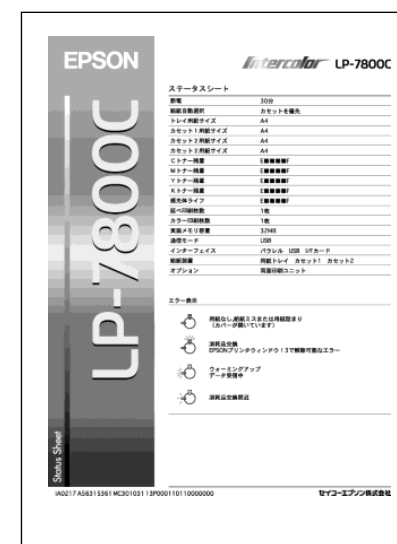
- 3 [ステータスシート] ボタンをクリックします。
プリンタの状態や設定値が表示されます。



- 4 [ステータスシート印刷] ボタンをクリックします。
ステータスシートが印刷されます。



- 5 ステータスシートの内容を確認します。
装着したオプション類が認識されているか確認してください。
ステータスシートが印刷できれば、本機は正常に動作しています。



印刷できないなどのトラブルが発生した場合は、以下のページを参照してください。
 本書 63 ページ「困ったときは」
 ユーザーズガイド (PDF) 247 ページ「困ったときは」

日常の操作

ここでは、日常における基本的な操作方法を説明します。

印刷手順

用紙設定の手順

実際に印刷データを作成する前に、プリンタドライバ上で用紙サイズなどを設定します。アプリケーションソフトによっては、独自の用紙設定ダイアログを表示することがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。ここでは、SimpleText を例に説明します。

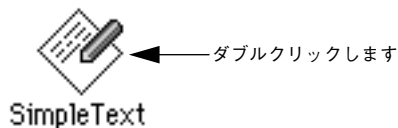


ポイント

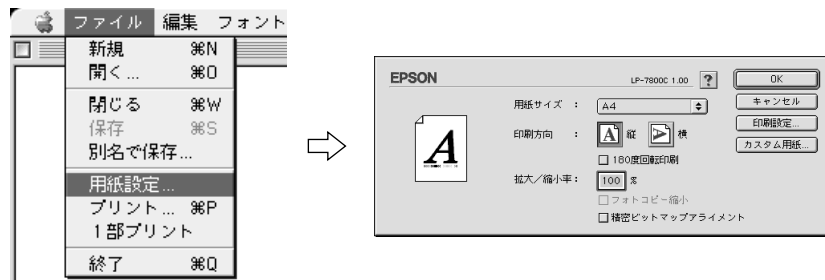
用紙設定をする前に、お使いのプリンタ用のプリンタドライバをセレクトで選択してください。

本書 50 ページ「プリンタドライバの選択」

- 1 [SimpleText] アイコンをダブルクリックして起動します。



- 2 [ファイル] メニューから [用紙設定] (または [プリンタの設定] など) を選択します。



- 3 必要な項目を設定します。

設定項目やボタンの詳細については、以下のページを参照してください。

本書 ユーザーズガイド (PDF) 141 ページ「[用紙設定] ダイアログ」

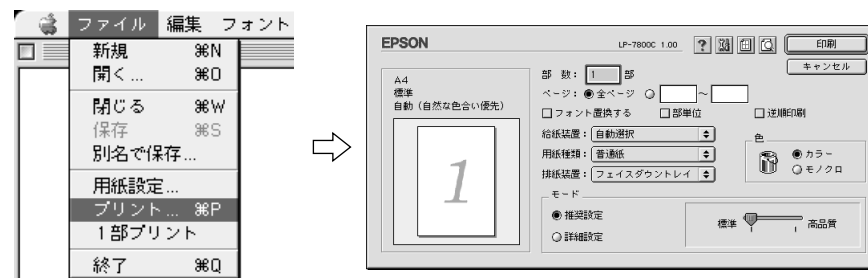
- 4 [OK] ボタンをクリックして終了します。

この後、印刷データを作成します。

印刷の手順

印刷する際に、プリンタドライバ上で印刷部数などを設定します。アプリケーションソフトによっては、独自の印刷ダイアログを表示する場合があります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

- 1 [ファイル] メニューから [プリント] (または [印刷]) を選択します。



- 2 印刷に必要な項目を設定します。

設定項目やボタンの詳細については、以下のページを参照してください。

本書 ユーザーズガイド (PDF) 145 ページ「[プリント] ダイアログ」

- 3 [印刷] ボタンをクリックして、印刷を実行します。

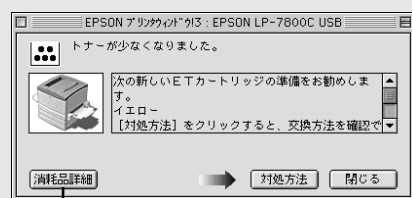
プリンタや印刷の状態を見る

プリンタの状態は、EPSON プリンタウィンドウ !3 で確認することができます。EPSON プリンタウィンドウ !3 の詳細は、以下のページを参照してください。
📖 ユーザーズガイド (PDF) 180 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」

プリンタの状態を表示します

ポップアップウィンドウ

印刷を実行すると、プリンタのモニタを開始し、エラー発生時にはプリンタの状態を表示します。



「プリンタ詳細」ウィンドウ

消耗品の残量をコンピュータのモニタ上で知ることができます。



EPSON プリンタウィンドウ !3 の画面を開くには

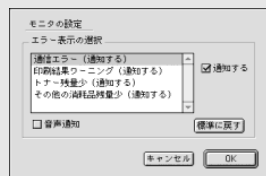
「アップル」メニューから「プリンタ詳細」ウィンドウを開くことができます。



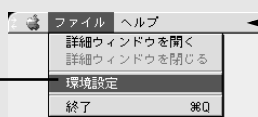
動作環境を設定するには

「モニタの設定」ダイアログ

どのような場合にエラー表示するかなどを設定できます。



「ファイル」メニューから「モニタの設定」ダイアログを開くことができます。



プリンタの状態を確かめるには

EPSON プリンタウィンドウ !3 でプリンタの状態を確かめるために、2 通りの方法で「プリンタ詳細」ウィンドウを開くことができます。この「プリンタ詳細」ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。

📖 ユーザーズガイド (PDF) 183 ページ「「プリンタ詳細」ウィンドウ」



ポイント

EPSON プリンタウィンドウ !3 を起動する前に、監視したいプリンタが「セレクト」で選択されているか確認してください。

「方法 1」

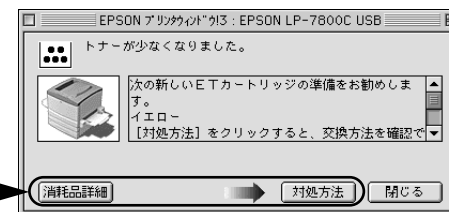
「アップル」メニューから「EPSON プリンタウィンドウ !3」をクリックします。EPSON プリンタウィンドウ !3 が起動し、「プリンタ詳細」ウィンドウが表示されます。



「方法 2」

アプリケーションソフトから印刷を実行します。エラーが発生してプリンタの状態を示すポップアップウィンドウがコンピュータのモニタに現れたときに、「消耗品詳細」ボタンをクリックすると「プリンタ詳細」ウィンドウに切り替わります。「対処方法」ボタンが表示された場合は、ボタンをクリックすると対処方法を説明するダイアログが表示されます。

クリックします



印刷の中止方法

- 1 コマンド (⌘) キーを押しながらピリオド (.) キーを押して、印刷を中止します。
アプリケーションソフトによって、印刷中にダイアログを表示するものがあります。印刷を中止するボタン（[キャンセル] など）をクリックして印刷を強制的に終了します。
- 2 バックグラウンドプリントを行っている場合は、EPSONプリントモニタ!3を開いて印刷状況を確認します。
📖 ユーザーズガイド（PDF）186 ページ「印刷状況を表示する」
- 3 EPSONプリントモニタ!3で印刷を中止、または待機中の印刷ファイルを削除します。
📖 ユーザーズガイド（PDF）186 ページ「印刷状況を表示する」



ポイント

EPSON プリンタウィンドウ!3 上から [印刷中止] ボタンをクリックして印刷を中止することもできます。ただし、印刷を中止するタイミングによっては、他のユーザーから送られた印刷データを削除することがありますのでご注意ください。

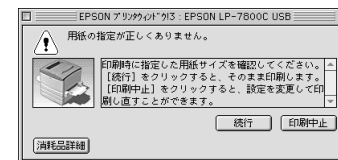
トレイ用紙サイズの設定

用紙トレイは、自動的に用紙のサイズを検知することができません。そのため、用紙トレイにセットする用紙のサイズを変更した場合は、以下の方法でプリンタドライバから用紙トレイの用紙サイズを設定してください。



ポイント

- 設定に誤りがあるとプリンタは用紙サイズエラーを発生して、以下の画面を表示します。[続行] ボタンをクリックするとプリンタは、印刷を再開します。ただし画面上と異なる配置で印刷される場合があります。

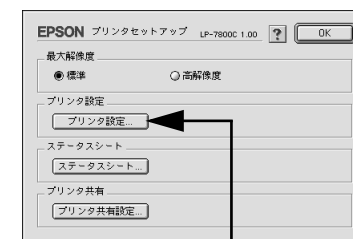


- プリンタは、用紙を通紙することで、用紙サイズを認識して自動的に [トレイ用紙サイズ] を変更します。次回印刷時からは、エラーを発生することなく正常に印刷できます。

- 1 プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
- 2 セレクタを開いて、本機を選択します。
プリンタの選択方法の詳細は、以下のページをご覧ください。
📖 本書 50 ページ「プリンタドライバの選択」
- 3 [プリンタ設定] ダイアログを開きます。
[セットアップ] ボタンをクリックしてから、[プリンタ設定] ボタンをクリックします。



①クリックして



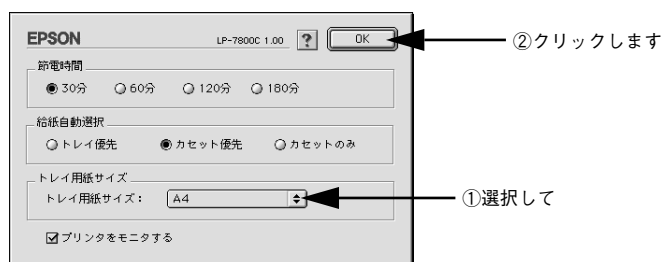
②クリックします

4 プリンタが印刷中でないことを確認してから、用紙トレイにセットした用紙のサイズを選択します。

[トレイ用紙サイズ] のメニューから、セットしてある用紙のサイズを選択します。



プリンタの印刷中に [OK] ボタンをクリックしないでください。正常に設定されない場合があります。



その他の項目については、ユーザズガイドをご覧ください。
[ユーザズガイド \(PDF\) 169 ページ](#)「[プリンタセットアップ] ダイアログ」

5 [OK] ボタンをクリックして画面を閉じます。

選択したサイズがプリンタに設定されます。

以上でトレイ用紙サイズの設定は終了です。



使用可能な用紙と給紙 / 排紙装置

ここでは、印刷できる用紙とできない用紙、また給紙装置と排紙装置の説明をしています。用紙仕様の詳細はユーザーズガイド（PDF）を参照してください。

- 用紙について 56
- 給紙装置について 58
- 排紙方法について 60
- 裏面印刷について 61
- 両面印刷ユニット（オプション）について 62

用紙について

本機で印刷できる用紙の概要を説明します。用紙仕様の詳細な説明はユーザーズガイド（PDF）に掲載してありますので、必ずご覧ください。
📄 ユーザーズガイド（PDF） 10 ページ「使用可能な用紙と給紙 / 排紙」

印刷できる用紙の種類

EPSON 製の用紙

次の用紙が使用できます。

使用可能な用紙		型 番	説 明
普通紙	EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙	LPCPPA3W (A3W (ノビ)) LPCPPA3 (A3) LPCPPB4 (B4) LPCPPA4 (A4)	本機での印刷時、最良の印刷品質を得ることができる用紙です。 用紙トレイ、用紙カセットのどちらからでも給紙できます。
	EPSON カラーレーザープリンタ用 OHP シート	LPCOHP1 (A4)	EPSON 製の、カラーレーザープリンタ専用の OHP シートです。用紙トレイからのみ給紙できます。
特殊紙	EPSON カラーレーザープリンタ用コート紙	LPCCTA4 (A4) LPCCTA3 (A3) LPCCTA3W (A3W (ノビ))	EPSON 製のカラーレーザープリンタ専用のコート紙です。光沢のある美しい仕上がりの印刷が可能です。カタログ、パンフレットなどにご使用ください。 用紙トレイ、用紙カセットのどちらからでも給紙できます。



上記以外の EPSON 製専用紙は、本機で使用しないでください。プリンタ内部での紙詰まりや故障の原因となります。



EPSON 製上質普通紙およびコート紙の両面に印刷する場合は、用紙の梱包紙の開封面側（包装紙の合わせ目のある側）を先に印刷面として印刷してください。

一般の用紙

EPSON 製の専用紙以外では、次の用紙が使用できます。

使用可能な用紙	説 明
普通紙	コピー用紙
	上質紙
	再生紙*1
特殊紙	官製ハガキ
	封筒*2
	ラベル紙*3
	厚紙
	不定形紙

*1 再生紙は、紙種、使用環境によっては印刷品質が低下したり、紙詰まりなどの不具合が発生することがありますのでご注意ください。また再生紙の使用において給紙不良や紙詰まりが発生しやすい場合は、用紙を裏返して使用することにより症状が改善されることがあります。

*2 封筒の紙種、保管および印刷環境、印刷方法によっては、しわが目立つ場合がありますので、事前に試し印刷することをお勧めします。使用できる封筒の詳細と使用上の注意については、以下のページを参照してください。


 ユーザーズガイド (PDF) 36 ページ「封筒への印刷」

*3 台紙全体がラベルなどで覆われていないラベル紙は、プリンタ内部でのラベルのはがれにより故障の原因となるため、使用しないでください。

*4 紙厚が 221 ～ 250g/m² の場合は、プリンタドライバの「用紙種類」を「特厚紙」にしてください。



ポイント

- 特殊紙への印刷の際は、用紙別にご注意いただく事項が異なります。以下のページを参照してください。
 ユーザーズガイド (PDF) 33 ページ「特殊紙への印刷について」
- 用紙を大量に購入する場合は、必ず事前に試し印刷をして印刷の状態をご確認ください。

用紙の保管

用紙は以下の点に注意して保管してください。

- 直射日光を避けて保管してください。
- 湿気の少ない場所に保管してください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 用紙を立てたり、斜めにしないで、水平な状態で保管してください。
- ホコリがつかないように、包装紙などに包んだり、箱に入れて保管してください。

印刷できない用紙

プリンタ（給紙ローラ、感光体、定着器）の故障の原因となる用紙

- インクジェットプリンタ用特殊紙（スーパーファイン紙、光沢紙、光沢フィルム、官製ハガキなど）
- アイロンプリント用紙
- 熱転写プリンタ、インクジェットプリンタで印刷した後の用紙
- モノクロレーザープリンタやカラーレーザープリンタ、複写機で印刷した後の用紙
- 他のカラーレーザープリンタやカラー複写機専用 OHP シート
- 他のプリンタで印刷した裏紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙、酸性紙
- 糊、ホチキス、クリップなどが付いた用紙
- 表面に特殊コートが施された用紙、表面加工されたカラー用紙
- バインダ用の穴が開いている用紙
- 和紙

給紙不良、紙詰まりを起こしやすい用紙

- 薄すぎる（64g/m² 以下）用紙、厚すぎる（251g/m² 以上）用紙
- 濡れている（湿っている）用紙、湿度管理されていない環境で保存された用紙
- 表面が平滑すぎる（ツルツル、スベスベすぎる）用紙、粗すぎる用紙
- 表と裏で粗さが異なる用紙
- 画像不良のおこりやすい用紙（レーザープリンタ / インクジェット共用紙）
- 折り跡、カール、破れのある用紙
- 形状が不規則な用紙、裁断角度が直角でない用紙
- ミシン目のある用紙
- 簡単にはがれてしまうラベル紙

耐熱温度約 170℃以下で変質、変色する用紙

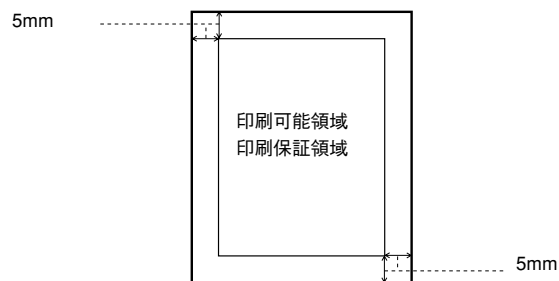
- 表面に特殊コート（またはプレプリント）が施された用紙
- アイロンプリント用紙

印刷できる領域

本機の印刷できる領域には次の2種類があります。

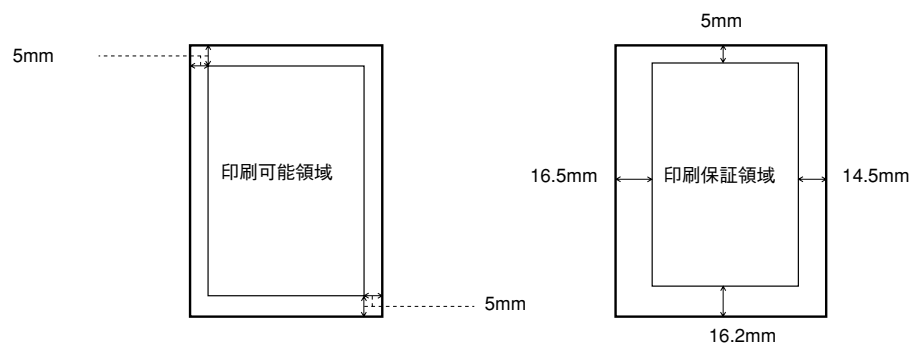
- 印刷保証領域：印刷の実行と印刷品質（画質など）を保証する領域です。
- 印刷可能領域：印刷の実行のみを保証する領域です。

● **ハガキ～ A3の定形紙、90.1 × 139.7mm ～ 328.0 × 453.0mm の不定形紙**
印刷可能領域と印刷保証領域は同じです。
用紙の各端面から 5mm を除く範囲に印刷できます。



● **A3W（ノビ）、328.0 × 453.0mm（不定形紙の最大値）**

印刷可能領域は用紙の各端面から 5mm を除く範囲です。
印刷保証領域は印刷可能領域よりも狭くなります。



ポイント

アプリケーションソフトによっては、印刷可能領域が上記より小さくなる場合があります。

給紙装置について

本機には、標準で2つの給紙装置があります。

また、オプションの給紙装置を装着することにより、最大で4つにすることができます。

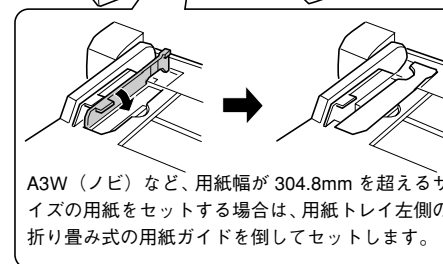
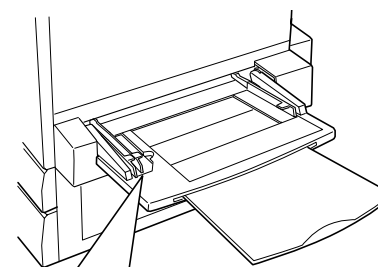
用紙の詳しいセット方法については、以下のページを参照してください。

📖 本書 18 ページ「用紙のセット」

用紙トレイ

用紙トレイには、本機で印刷できるすべての用紙をセットすることができます。印刷する面を上に向けてセットしてください。

延長トレイの引き出し部は、印刷する用紙サイズが大きい場合に引き出して使用します。



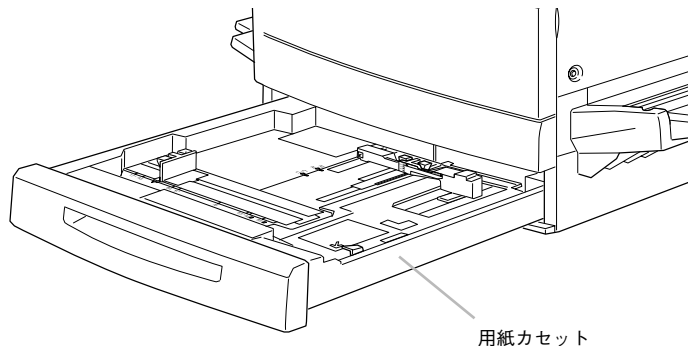
ポイント

- 用紙トレイにセットした用紙サイズの登録は、プリンタドライバから行います。
📖 Windows：本書 47 ページ「トレイ用紙サイズの設定」
📖 Macintosh：本書 54 ページ「トレイ用紙サイズの設定」
- A4 サイズ以下の用紙は、給紙方向に対して横長の状態でセットします。A4 サイズより大きい用紙は給紙方向に対して縦長の状態でセットします。

用紙カセット

用紙カセットには、印刷する面を下に向けて用紙をセットします。
用紙カセットにセットできる用紙は次の通りです。

用紙種類	普通紙、EPSON 製カラーレーザープリンタ用上質普通紙 / EPSON 製カラーレーザープリンタ用コート紙
用紙サイズ	A4、A3、B5、B4、Letter (LT)、Legal (LGL)、Ledger (B)



ポイント

- 用紙の印刷面を下に向けてセットしてください。
- 用紙ガイドは、セットする用紙サイズに必ず合わせてください。
セット位置がずれていると、プリンタが用紙サイズを正しく検知できない場合があります。
- A4 サイズ以下の用紙は、給紙方向に対して横長の状態でセットします。A4 サイズより大きい用紙は、給紙方向に対して縦長の状態でセットします。
- [用紙種類] で [コート紙光沢] [コート紙光沢 (裏面)] を選択して印刷する場合は、用紙カセットにコート紙をセットすることはできません。用紙トレイにセットしてください。

Windows: 本書 47 ページ「[基本設定] ダイアログ」

Macintosh: 本書 145 ページ「[プリント] ダイアログ」

用紙と給紙装置の関係

本機の給紙装置で使用できる用紙の種類は次の通りです。特殊紙（コート紙を除く）を使用する場合は、必ず用紙トレイにセットしてください。

給紙方法		用紙種類	用紙サイズ	紙 厚	容 量	
標準 装 備 の 給 紙 装 置	用紙トレイ *1	普通紙 EPSONカラーレーザープリンタ用上質普通紙	A3W（ノビ）*2、A3、A4、A5、 B4、B5、Letter(LT)、 Half-Letter(HLT)、 Legal(LGL)、Executive(EXE)、 GovernmentLegal(GLG)、 GovernmentLetter(GLT)、 Ledger(B)、F4、	64 ～ 105g/m ²	150 枚（または 総厚 16mm）	
		特殊紙	官製ハガキ	100 × 148mm	190 g/m ²	75 枚（または 総厚 16mm）
			往復ハガキ	148 × 200mm		
			四面連刷ハガキ	200 × 297mm		
			封筒 *3	洋形 0 号、洋形 4 号、洋形 6 号	85 g/m ² を推奨	20 枚（または 総厚 16mm）
			ラベル紙	ハガキ～ A3	106～220g/m ²	75 枚（または 総厚 16mm）
			厚紙	ハガキ～ A3	106～250g/m ²	75 枚（または 総厚 16mm）
			不定形紙	90.1 × 139.7mm～328.0 × 453.0mm	64 ～ 105 g/m ²	150 枚 *4（または 総厚 16mm）
			EPSONカラーレーザー プリンタ用コート紙	A4、A3、A3W（ノビ）	105g/m ²	150 枚（または 総厚 16mm）
	EPSONカラーレーザー プリンタ用 OHP シート	A4	140g/m ²	75 枚		
	用紙カセット	普通紙 EPSONカラーレーザープリンタ用上質普通紙	A3、A4、B4、B5、Letter(LT)、 Legal(LGL)、Ledger(B)	64 ～ 105g/m ²	250 枚（または 総厚 26mm）	
EPSONカラーレーザープリンタ用コート紙 *6		A4、A3	105g/m ²	250 枚（または 総厚 26mm）		
オプション	用紙カセット （A3W（ノビ）用） LP85CYC1W *5	普通紙 EPSONカラーレーザープリンタ用上質普通紙	A3W（ノビ）*2	64 ～ 105g/m ²	250 枚（または 総厚 26mm）	
		EPSONカラーレーザープリンタ用コート紙 *6	A3W（ノビ）*2	105g/m ²	250 枚（または 総厚 26mm）	
	増設カセット ユニット 2 段 LP88CWC2 1 段 LP88CWC1	普通紙 EPSONカラーレーザープリンタ用上質普通紙	A3、A4、B4、B5、Letter(LT)、 Legal(LGL)、Ledger(B)	64 ～ 105g/m ²	500 枚（または 総厚 53mm） × 2 段	
		EPSONカラーレーザープリンタ用コート紙 *6	A4、A3	105g/m ²	× 1 段	

^{*1} 用紙幅が 304.8mm を超える場合 (A3W (ノビ) など)、用紙トレイ左側の折り畳み式の用紙ガイドを倒してください。

- *2 本機で使用可能な A3W（ノビ）サイズは、328mm x 453mm です。A3 ノビサイズ（329mm x 483mm）とはサイズが異なります。
- *3 封筒をセットする場合、必ずフラップ（封筒の閉じ口）を開き、フラップを給紙方向に対し後ろに向けてセットしてください。封筒の詳細については、以下のページを参照してください。
- 📄 ユーザーズガイド（PDF） 36 ページ「封筒への印刷」
- *4 紙厚が 106g/m² 以上の場合は 75 枚になります。
- *5 用紙カセット（A3W（ノビ）用）：LP85CYC1W は、本機に標準装備の用紙カセットと差し替えて使用します。増設カセットユニットには装着できません。
- *6 プリンタドライバの「用紙種類」で「コート紙光沢」「コート紙光沢（裏面）」を選択した場合は、用紙カセットからの給紙はできません。

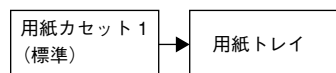
給紙装置の優先順位

プリンタドライバの設定で給紙装置を「自動選択」にすると、印刷実行時にプリンタドライバで設定した用紙サイズと一致する用紙がセットされている給紙装置から給紙します。

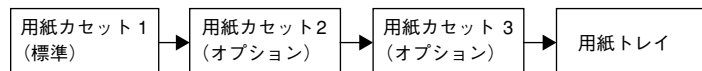
また、最初に見つけた給紙装置の用紙がなくなると、他の給紙装置を調べて同じサイズの用紙がセットされている給紙装置から自動的に給紙します。

給紙装置を調べる順序は次の通りです。

標準状態



増設カセットユニット（オプション）装着時



普通紙の場合、以下の連続給紙が可能です。

給紙装置の組み合わせ	合計枚数
標準（用紙カセット 1 + 用紙トレイ）	400 枚
オプションの増設カセットユニット（1 段）装着時	900 枚
オプションの増設カセットユニット（2 段）装着時	1,400 枚



ポイント

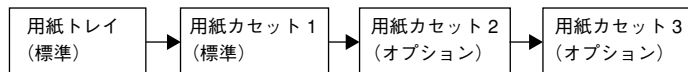
プリントダイアログで、優先する給紙装置を変更することができます。

📄 ユーザーズガイド（PDF）

Windows：80 ページ「[[プリンタ設定] ダイアログ]」

Macintosh：169 ページ「[[プリンタセットアップ] ダイアログ]」

給紙装置の設定を「トレイ優先」に変更した場合の優先順位は以下のようになります。

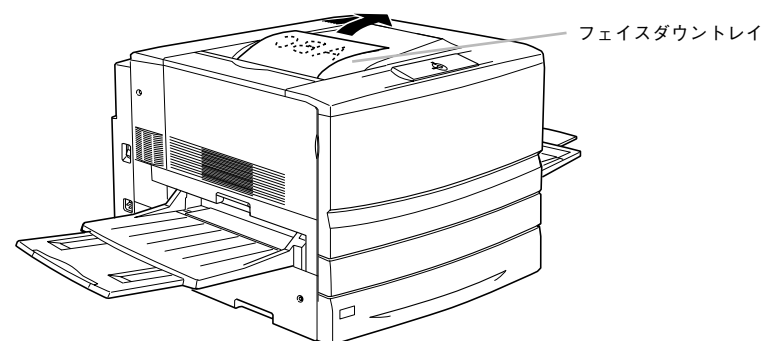


排紙方法について

本機には、2 つの排紙装置があります。

フェイスダウントレイ

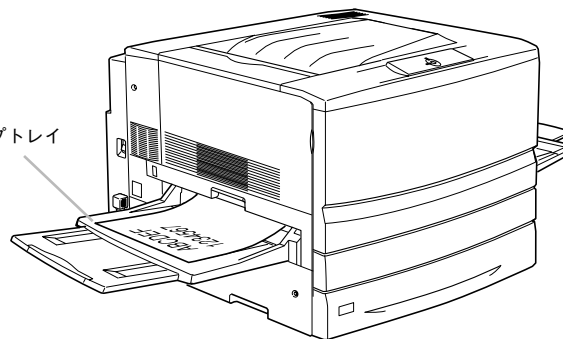
プリンタ本体の上面がフェイスダウントレイです。
印刷した用紙が、印刷面を下にして排紙されます。



フェイスアップトレイ

プリンタ左側の折り畳み式の排紙トレイです。
印刷した用紙が、印刷面を上にして排紙されます。

フェイスアップトレイ



用紙と排紙装置の関係

フェイスアップトレイとフェイスダウントレイに排紙可能な用紙と、各トレイで保持できる用紙枚数は次の通りです。

排紙トレイ	排紙可能な用紙の種類	保持できる用紙枚数
フェイスダウントレイ	B5 サイズ (182x257mm) 以上の普通紙、EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙 / コート紙	250 枚 (紙厚 64 ~ 105g/m ²)
フェイスアップトレイ	制限なし	150 枚 (A4 未満、紙厚 64 ~ 105g/m ²) 50 枚 (A4 以上、紙厚 64 ~ 105g/m ²)

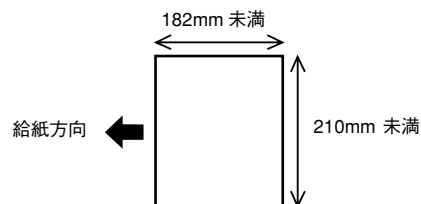


ポイント

B5 サイズ (182x257mm) 未満の用紙および特殊紙は、サイズや紙厚によりフェイスダウントレイへの排紙はできません。

次の用紙は、フェイスアップトレイに排紙してください。フェイスダウントレイへ排紙しようとしても、自動的にフェイスアップトレイに排紙されます (ラベル紙除く)。

普通紙	<ul style="list-style-type: none"> A5, Half-Letter (HLT)
特殊紙	<ul style="list-style-type: none"> EPSON 製カラーレーザープリンタ用 OHP シート ハガキ 封筒 ラベル紙 厚紙 不定形紙 (給紙方向に対し、長さ 182mm 未満、幅 210mm 未満)



ポイント

- ラベル紙に印刷する場合は、プリンタドライバの [排紙装置] を必ず [フェイスアップトレイ] に設定して印刷してください。
- フェイスアップトレイを使用して複数ページの印刷をする場合、1 ページ目が一番下に、最終ページが一番上になって出力されます。プリンタドライバ上で [逆順印刷] を指定して印刷することにより、正しい順番で出力されます。

Windows : ユーザーズガイド (PDF) 47 ページ [[基本設定] ダイアログ]

Macintosh : ユーザーズガイド (PDF) 145 ページ [[プリント] ダイアログ]

裏面印刷について

本機で印刷した用紙を裏返して、もう一度給紙装置にセットすることで、用紙の両面に印刷することができます。



注意

裏面印刷できる用紙は、本機で一度印刷した用紙のみです。他のプリンタや複写機で印刷した用紙は使用できません。

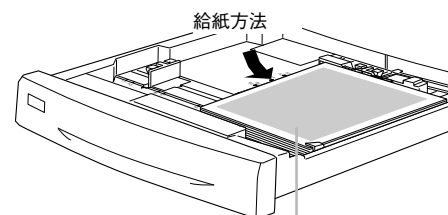


ポイント

オプションの両面印刷ユニットを使用すると、自動的に用紙の両面に印刷することができますが、印刷できる用紙のサイズや種類に制限があります。

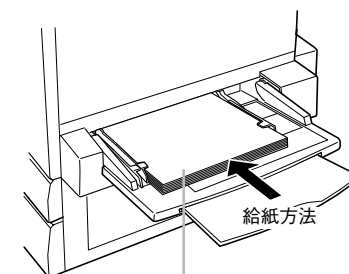
本書 62 ページ「両面印刷ユニット (オプション) について」

用紙カセットにセットする場合



印刷済みの面を上に向けて
セットします
(印刷する面を下向き)

用紙トレイにセットする場合



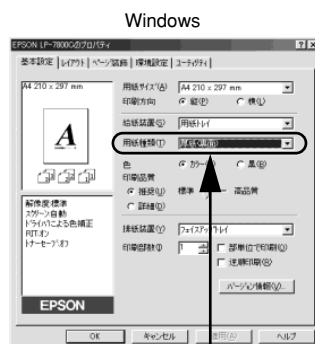
印刷済みの面を下に向けて
セットします
(印刷する面を上向き)

裏面印刷時の注意事項

厚紙の裏面に印刷する場合は、プリンタドライバの「用紙種類」を以下のように設定して印刷してください。

厚紙の暑さ	ドライバの設定
106 ~ 220g/m ²	厚紙（裏面）
221 ~ 250g/m ²	特厚紙（裏面）

- Windows：ユーザーズガイド（PDF）47 ページ「[[基本設定] ダイアログ」
- Macintosh：ユーザーズガイド（PDF）145 ページ「[[プリント] ダイアログ」



選択します



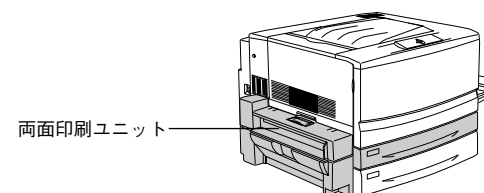
選択します



ポイント

ハガキの片面のみに印刷する場合は、設定の必要はありませんが、もう片方の面にも印刷する場合は、「厚紙（裏面）」を選択してください。

両面印刷ユニット（オプション）について

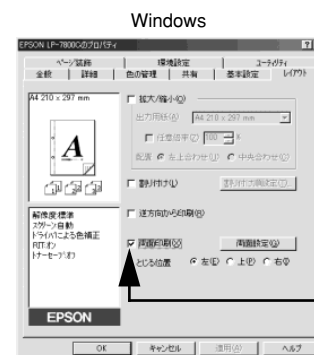


以下の用紙に印刷できます。

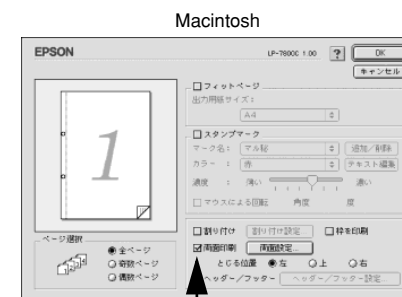
用紙種類	普通紙（用紙厚 64 ~ 105g/m ² ）、 EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙 / コート紙（普通紙モード時）
用紙サイズ	A3、A4、B4、B5、Letter（LT）、Legal（LGL）、Executive（EXE: 用紙トレイのみ）、Government Legal（GLG: 用紙トレイのみ）、Government Letter（GLT: 用紙トレイのみ）、Ledger（B）、F4（用紙トレイのみ）

両面印刷ユニットを使って自動両面印刷を行う場合は、プリンタドライバの「レイアウト」ダイアログを開いて、「両面印刷」をチェックします。

- Windows：ユーザーズガイド（PDF）60 ページ「[[レイアウト] ダイアログ」
- Macintosh：ユーザーズガイド（PDF）157 ページ「[[レイアウト] ダイアログ」



チェック
します



チェックします

両面印刷ユニット使用時の制限事項

- 用紙の表面に印刷するデータと、用紙の裏面に印刷するデータで、用紙サイズの設定が異なる場合、両面印刷はできません。この場合、両方とも用紙の表面に印刷して出力します。
- A3W（ノビ）、A5、Half Letter（HLT）、不定形サイズ of 用紙および特殊紙には自動両面印刷できません。



ポイント

両面印刷ユニットを使用していて用紙詰まりが発生する場合は、給紙方向の用紙の余白を 10mm 以上に設定してください。

困ったときは

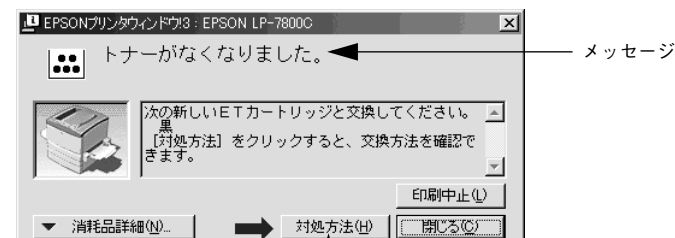
ここでは、困ったときの対処方法について説明しています。

- コンピュータ画面上のメッセージを確認しよう 63
- ランプの状態を確認しよう 64
- 用紙が詰まったときは 64
- プリンタソフトウェアの削除方法 72
- プリンタドライバをバージョンアップしたい 75

コンピュータ画面上のメッセージを確認しましょう

コンピュータ画面上にワーニングメッセージやエラーメッセージが表示されていませんか。メッセージが表示されている場合は、その内容を一読して必要な手段を講じてください。

<例> WindowsのEPSONプリンタウィンドウ3の場合



[対処方法]

ボタンがある場合には、そのボタンをクリックすると対処方法が表示されます。対処方法に従って問題を解決することができます。



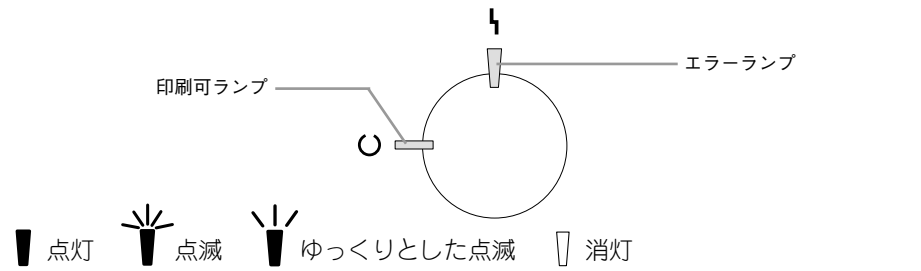
ポイント

プリンタにエラーや問題が発生すると、プリンタのランプが点灯または点滅します。以下のページを参照してください。

📖 本書 64 ページ「ランプの状態を確認しましょう」

ランプの状態を確認しましょう

プリンタ正面にある各ランプの状態を確認してください。
各ランプの状態によってエラーの状況がある程度把握できます。

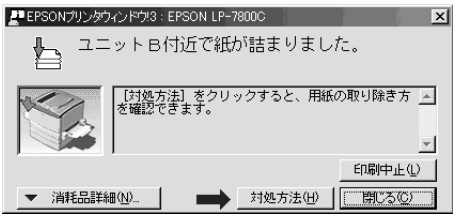


	エラーランプ：消灯 印刷可ランプ：消灯 電源オフ		エラーランプ：消灯 印刷可ランプ：点灯 印刷可能、節電中、印刷可能なワーニング（消耗品の寿命ワーニングを除く）
	エラーランプ：消灯 印刷可ランプ：ゆっくりとした点滅 消耗品交換間近		エラーランプ：消灯 印刷可ランプ：点滅 ウォーミングアップ データ受信中
	エラーランプ：点滅 印刷可ランプ：点灯 消耗品交換、EPSON プリンタウィンドウ!3 で解除可能なエラー		エラーランプ：点灯 印刷可ランプ：点灯 用紙なし、給紙ミスまたは用紙詰まり（カバーが開いています）
	エラーランプ：点灯 印刷可ランプ：消灯	サービスコールエラー* 電源をオフにして、しばらくたってから再度オンにしてください。正常な状態に復帰できない場合は、保守契約店（保守契約をされている場合）または販売店、またはエプソンの修理窓口まで連絡ください。 📖 本書 84 ページ「保守サービスのご案内」	
	エラーランプ：点滅 印刷可ランプ：点滅 交互に点滅	* オプションのインターフェイスカード装着時、プロトコルエラーが発生した場合は、以下のランプ状態になります。 エラーランプ：点灯 印刷可ランプ：点滅	

- プリンタの電源をオフにした場合、30 秒以上経過するまで再び電源をオンにしないでください。電源を続けてオフ / オンすると故障の原因となります。
- 印刷中にプリンタの電源をオフにしたりインターフェイスケーブルを外すと、通信エラーとなりプリンタが正常に動作しなくなるおそれがあります。印刷中のデータを削除するかコンピュータを再起動してください。

用紙が詰まったときは

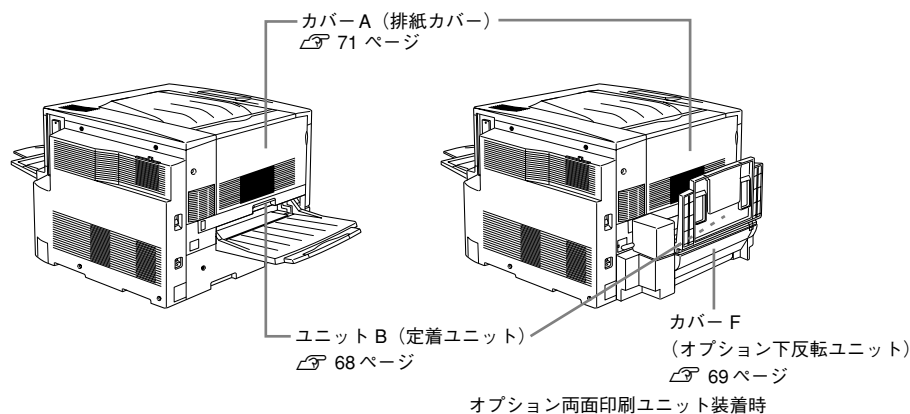
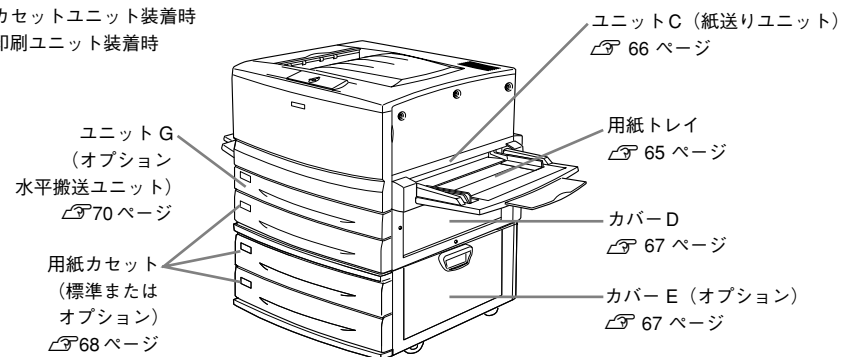
用紙詰まりが発生したときはEPSON プリンタウィンドウ!3 が画面上でお知らせします。本書の手順に従って用紙を取り除いてください。



紙詰まりの主な原因は次のようなものです。紙詰まりが繰り返し発生するときは、以下の点を確認してください。

- プリンタが水平に設置されていない
 - 用紙をセットする前によくさばいていない
 - 用紙カセットが正しくセットされていない
 - 本機で使用できない用紙を使用している
 - 吸湿して波打ちしている用紙を使用している
- 用紙を取り除く際に、用紙を破かないよう注意してください。用紙が破れた場合は、破れた用紙が残らないようすべて取り除いてください。
 - 詰まった用紙を取り除く際にプリンタの電源をオフにすると、対処後にプリンタの電源を入れても印刷を継続することができません。この場合は、スプーラにある印刷データを削除するか、コンピュータを再起動して印刷をやり直してください。

増設カセットユニット装着時
両面印刷ユニット装着時



給紙部で用紙が詰まったときは

給紙口での用紙詰まり (用紙トレイ / ユニット C / カバー D / カバー E)

用紙トレイの給紙口またはユニット C (紙送りユニット) で用紙詰まりが発生した場合、または用紙カセット、本体または増設カセットユニットの右側カバーで用紙詰まりが発生した場合、EPSON プリンタウィンドウ I3 が以下のメッセージを表示します。

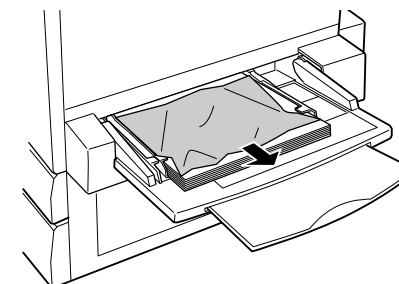
メッセージ
ユニット C、カバー D、カバー E 付近で紙が詰まりました。

用紙詰まりの箇所を以下の説明の順番通りに調べ、詰まった用紙を探して取り除いてください。

用紙トレイの確認

用紙トレイから給紙した場合は、用紙トレイに用紙が詰まっていないか確認します。

- 1 詰まっている用紙を、ゆっくり引き抜きます。



- 2 用紙が残っている場合は、セットし直します。



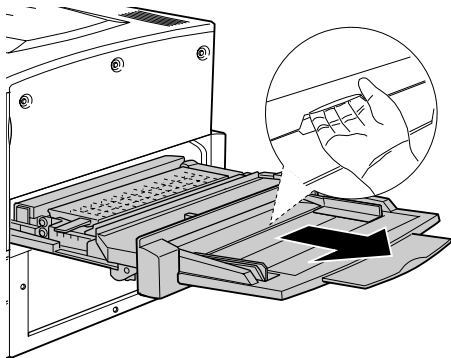
用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、ユニット C またはカバー D を開閉することで解除されます。

詰まった用紙が見つからない場合は、ユニット C を確認します。

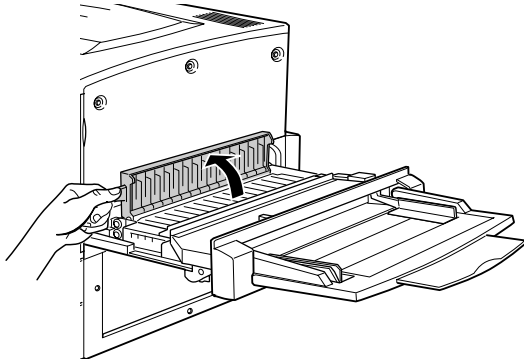
ユニットCの確認

次に、ユニットC内部を確認します。

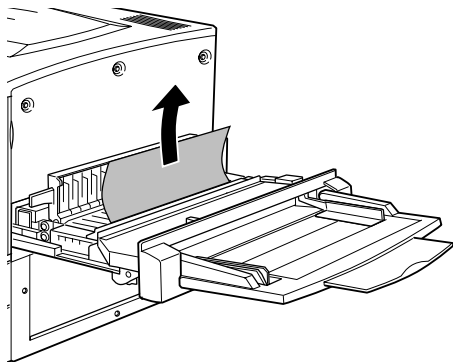
- ① 本体右側のユニットCを、止まるまで引き出します。
詰まっている用紙が破れないようにゆっくり引き出してください。



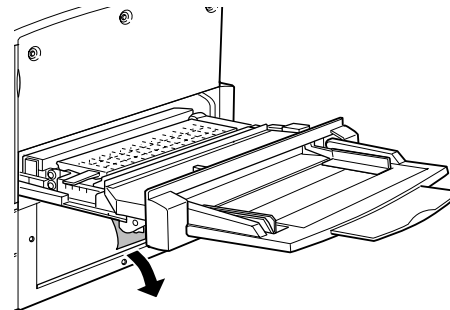
- ② 内部の取っ手を持ち上げ、カバーを開けます。



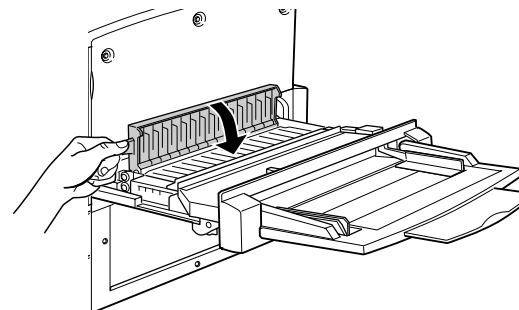
- ③ 詰まっている用紙を矢印の方向にゆっくり引き抜きます。



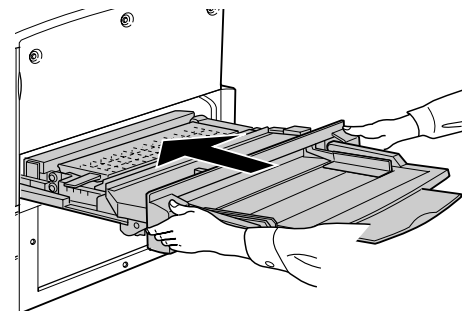
- ④ ユニットCの裏側を確認して、詰まっている用紙をゆっくり引き抜きます。



- ⑤ カバーを閉じます。



- ⑥ ユニットCを閉じます。
プリンタの右側面に向けてまっすぐに押し、しっかりと閉じてください。



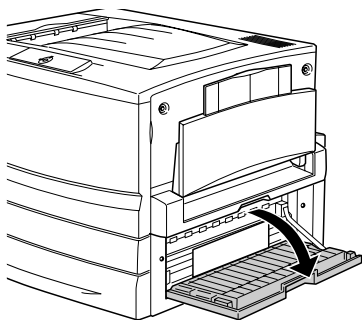
ポイント

- ユニットCをしっかりと閉じていないと、エラーランプと印刷可ランプが点灯します。ユニットCを確認してしっかりと閉じてください。
- 用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、ユニットCを閉じることで解除されます。

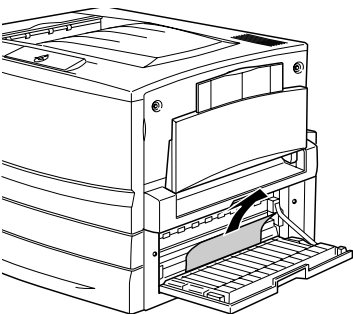
カバー D の確認

プリンタ本体右側のカバー D を確認します。

- 1 カバー D を図のように開けます。



- 2 用紙の端を持ち、破れないようにゆっくり引き抜きます。



- 3 カバー D を閉じます。



ポイント

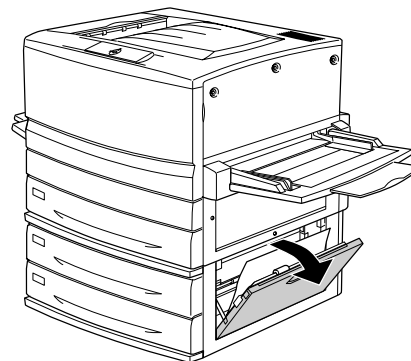
用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、カバー D を閉じることで解除されます。

詰まった用紙が見つからない場合は、カバー E を確認します。

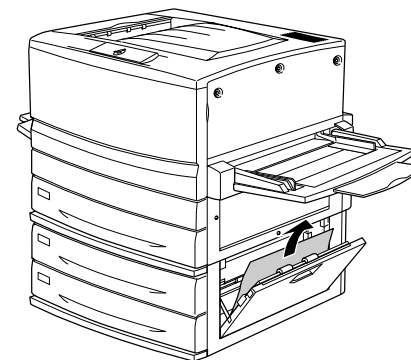
カバー E の確認（オプションの増設カセットユニット装着時）

オプションの増設カセットユニットを装着している場合は、次に増設カセットユニット右側のカバー E を確認します。ここでは、増設カセットユニット（2 段）を例にしています。

- 1 増設カセットユニット右側のカバー E を図のように開けます。



- 2 用紙の端を持ち、破れないようにゆっくりと引き抜きます。



- 3 カバー E を閉じます。



ポイント

用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、カバー E を閉じることで解除されます。

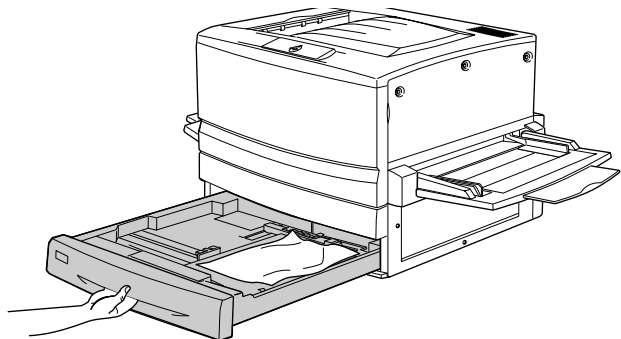
詰まった用紙が見つからない場合は、用紙カセット内部を確認します。

用紙カセットからの用紙の取り出し

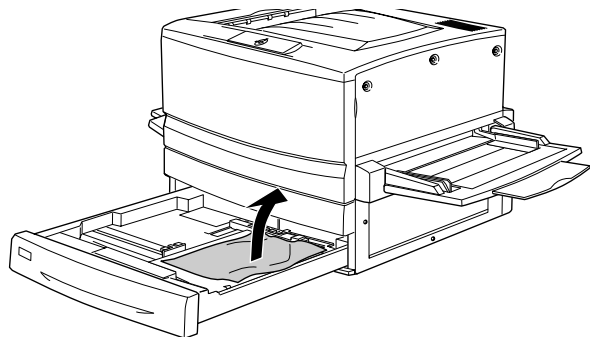
用紙カセットの内部を確認します。ここでは、標準装備の用紙カセットでの場合を説明します。オプションの増設カセットユニット装着時は、同様の手順で確認してください。

1 用紙カセットをゆっくり、止まるまで引き出します。

紙詰まりを起こした用紙が破れないように注意して引き出してください。



2 詰まっている用紙、シワが生じている用紙を取り除きます。



用紙を取り除く際に用紙が破れてしまった場合、プリンタ内部に紙片が残っていないかを確認して、残っている紙片を取り除いてください。

3 用紙カセットの用紙をセットし直し、用紙カセットを閉じます。



用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、用紙カセットを閉じることで解除されます。

用紙詰まりのエラー状態が解除されない場合は、もう一度最初に戻って詰まった用紙の取り残しがないか確認してください。

プリンタ内部で用紙が詰まったときは

ユニット B（定着ユニット）での用紙詰まり

本体左側のユニット B（定着ユニット）で用紙詰まりが発生した場合、EPSON プリンタウィンドウ I3 が以下のメッセージを表示します。

メッセージ

ユニット B 付近で紙が詰まりました。

以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

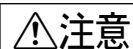
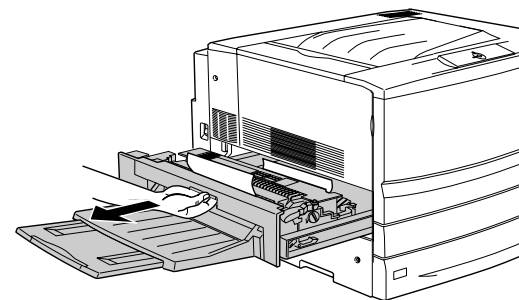


ポイント

フェイスアップトレイに排紙される途中で詰まった用紙は、必ずユニット B を開けて取り除いてください。フェイスアップトレイから引っ張って取り除かないでください。

1 本体左側のユニット B を、止まるまで引き出します。

詰まっている用紙が破れないようにゆっくり引き出してください。

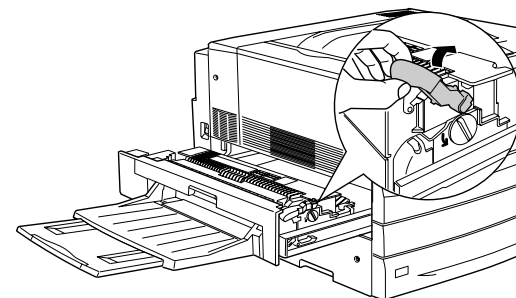


注意

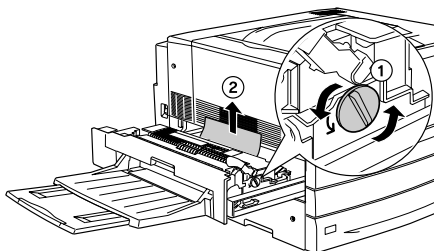
プリンタ内部の定着器やその周辺部分には絶対に触れないでください。高温（約 170℃）のため、火傷の原因となることがあります。

2 図のレバーを引き上げます。

給紙経路が開き、用紙の送り出しが容易に行えます。

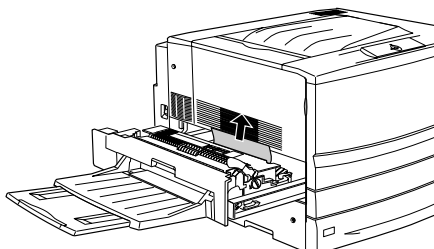


- 3 ノブを矢印の方向に回して用紙を送り出します。

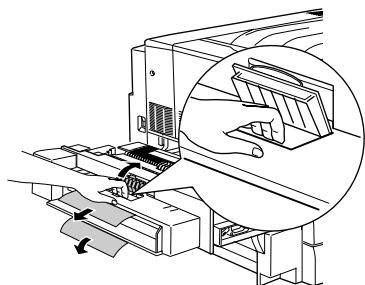


ユニット B で詰まった用紙は、必ず上図の方向に送り出して取り除いてください。

- 4 詰まっている用紙を、下図の矢印の方向にゆっくりと引き抜きます。
プリンタ内部に用紙が詰まっているか確認します。



両面印刷ユニット装着時、上図のカバー内に用紙が確認できても引き抜けないときは、
下図のようにカバーを開けてから手で用紙を送り出してから引き抜いてください。



- 5 ユニット B を閉じます。
プリンタの左側面に向けてまっすぐに押し、しっかりと閉じてください。



用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、ユニット B を閉じることで解除されます。

カバー F（下反転ユニット）での用紙詰まり

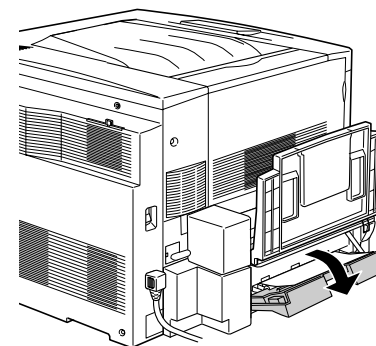
オプションの両面印刷ユニット装着時、本体左下側のカバー F（下反転ユニット）で用紙詰まりが発生した場合、EPSON プリンタウィンドウ !3 が以下のメッセージを表示します。

メッセージ

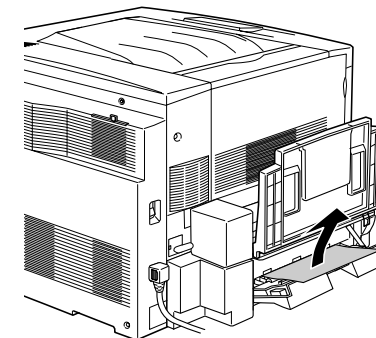
カバー F 付近で紙が詰まりました。

以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

- 1 カバー F を図のように開けます。



- 2 詰まっている用紙の端を持ち、破れないようにゆっくり引き抜きます。



- 3 カバー F を閉じます。



用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、カバー F を閉じることで解除されます。

両面印刷ユニットでの用紙詰まり (カバー F/ カバー D/ ユニット G)

オプションの両面印刷ユニット装着時、ユニット G 内部で用紙詰まりが発生した場合、EPSON プリンタウィンドウ !3 が以下のメッセージを表示します。

メッセージ

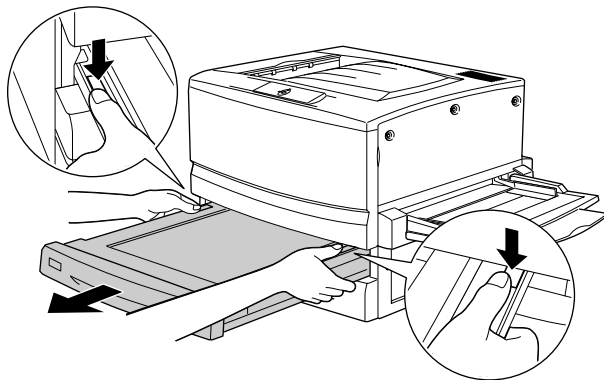
カバー F、カバー D、ユニット G 付近で紙が詰まりました。

以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。



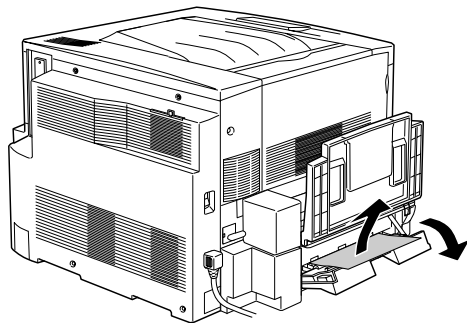
ポイント

ユニット G は、必ずカバー F とカバー D の確認が終わってから引き出してください。以下の手順どおりに確認しなかったために用紙が内部に残ってしまった場合は、以下の手順で水平搬送ユニットを取り外し、用紙を取り除いてください。



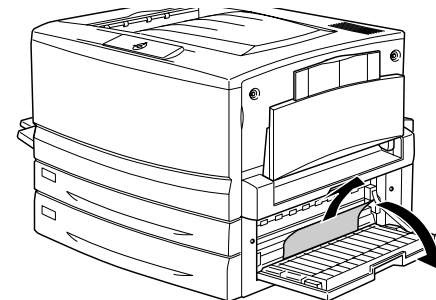
1 カバー F を開け、用紙詰まりを確認します。

カバー F を開けて詰まっている用紙があれば、用紙をゆっくりと引き抜いてからカバー F を閉じます。

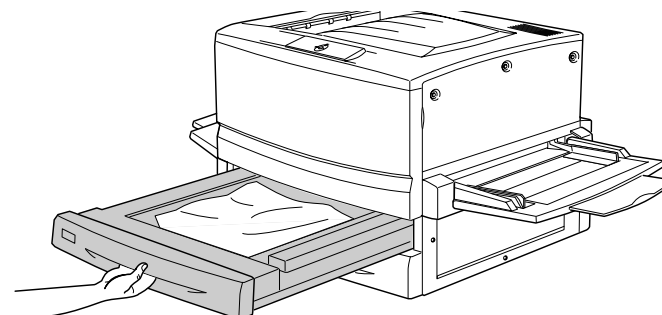


2 カバー D を開け、用紙詰まりを確認します。

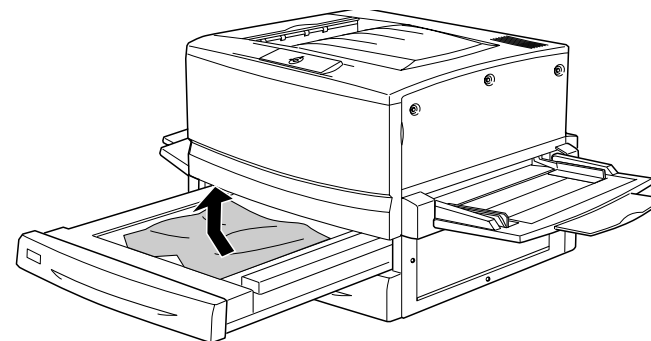
カバー D を開いて詰まっている用紙があれば、用紙をゆっくりと引き抜いてからカバー D を閉じます。



3 ユニット G を図のように引き出します。



4 ユニット G に詰まっている用紙を破れないようにゆっくりと取り除きます。



5 ユニット G を閉じます。



ポイント

用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、ユニット G を閉じることで解除されます。

排紙部で用紙が詰まったときは

本体左側のカバー A（排紙カバー）内部で用紙詰まりが発生した場合、EPSON プリンタウィンドウ !3 が以下のメッセージを表示します。

メッセージ

カバー A 付近で紙が詰まりました。

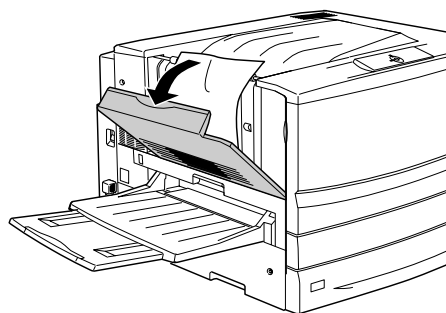
以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。



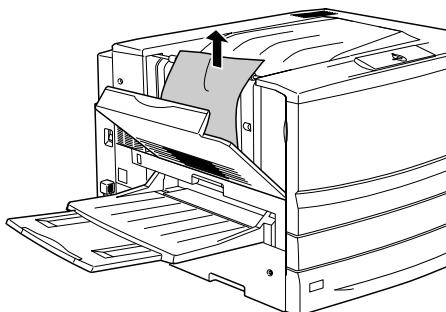
ポイント

フェイスダウントレイに排紙される途中で詰まった用紙は、必ずカバー A を開けて取り除いてください。フェイスダウントレイから引っ張って取り除かないでください。

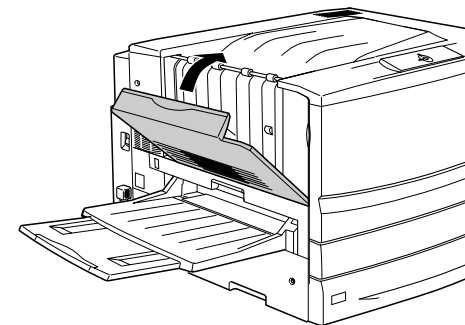
- 1 本体左側のカバー A を図のように開けます。



- 2 詰まっている用紙の端を持ち、破れないようにゆっくり引き抜きます。



- 3 カバー A を閉じます。



ポイント

用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、カバー A を閉じることで解除されます。

プリンタソフトウェアの削除方法

ドライバを再インストールする場合やバージョンアップする場合は、すでにインストールされているプリンタドライバを削除（アンインストール）する必要があります。

Windows の場合

ここでは、Windows の標準的な方法でプリンタソフトウェア（プリンタドライバ/USB デバイスドライバ/EPSON プリンタウィンドウ !3）を削除する手順を説明します。



ポイント

EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットして表示される画面からも削除することができます。

- 1 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。
- 2 Windows の [スタート] ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせて、[コントロールパネル] をクリックします。
- 3 [アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックします。



ダブルクリックします

- 4 削除するドライバを選択して [追加と削除] ボタンをクリックします。
Windows2000 の場合は [プログラムの変更と削除] をクリックしてから、削除対象となる項目をクリックして [変更 / 削除] ボタンをクリックします。

- プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 を削除する場合：
[EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ] をクリックして、以下のページへ進みます。

本書 73 ページ「プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除」



- USB デバイスドライバを削除する場合：
[EPSON USB プリンタデバイス] をクリックして、以下のページへ進みます。
本書 74 ページ「USB デバイスドライバの削除」



ポイント

- [EPSON USB プリンタデバイス] は、Windows98/Me で USB 接続をご利用の場合にのみ表示されます。
 - インストールが不完全なまま終了していると [USB プリンタデバイス] の項目が表示されないことがあります。その場合は、EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM 内の [Epusun.exe] ファイルを実行してください。
- ① コンピュータに「EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。
 - ② [エクスプローラ] など CD-ROM に収録されたファイルを表示させます。
 - ③ [Win9x] フォルダをダブルクリックして開きます。
 - ④ [Epusun.exe] アイコンをダブルクリックします。

プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除

以下の手順から続けて、下記の作業を行ってください。

72 ページ手順 4 から続けてください。

- 5 [プリンタ機種] タブをクリックし、お使いのプリンタ (LP-7800C) のアイコンを選択します。

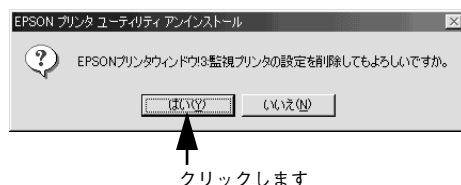


ポイント

- EPSON プリンタウィンドウ !3 で監視するプリンタを設定できるユーティリティだけを削除することもできます。監視プリンタの設定ユーティリティを削除すると、本機以外の EPSON プリンタウィンドウ !3 に対しても監視プリンタの設定が変更できなくなります。削除の手順は以下の通りです。



- 監視プリンタの設定ユーティリティを削除すると、次の確認メッセージが表示されます。[はい] ボタンをクリックすると、監視プリンタの設定ユーティリティの削除が始まります。



- 6 削除を確認するメッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除が始まります。



ポイント

- 関連ファイル削除のメッセージが表示されたら [はい] ボタンをクリックします。プリンタドライバに関連するファイルが削除されます。
- 削除したプリンタを [通常使うプリンタ] として設定していた場合は、他のプリンタドライバを [通常使うプリンタ] に設定します。メッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。

- 7 終了のメッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。



これでプリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除 (アンインストール) は終了です。



ポイント

プリンタドライバを再インストールする場合は、コンピュータを再起動させてください。

USB デバイスドライバの削除

Windows98/Me で USB 接続をご利用の場合のみ必要なドライバです。



ポイント

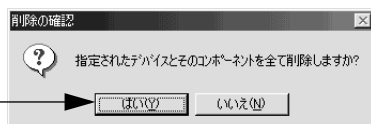
- USB デバイスドライバを削除する前に、プリンタドライバを削除してください。
- USB デバイスドライバを削除すると、USB 接続している他のエプソン製プリンタも利用できなくなります。

以下の手順から続けて、下記の作業を行ってください。

72 ページ手順 ④ から続けてください。

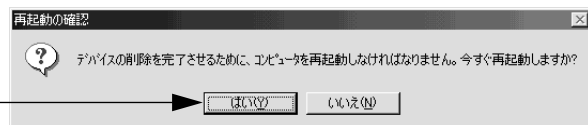
5 「はい」 をクリックします。

USB デバイスドライバの削除が始まります。



6 「はい」 をクリックします。

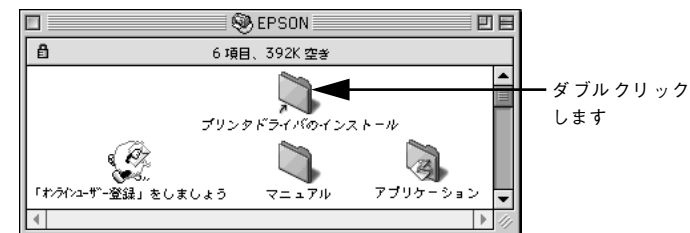
コンピュータが再起動します。



これで USB デバイスドライバの削除は終了です。

Macintosh の場合

- 1 起動しているアプリケーションソフトを終了し、Macintosh を再起動します。
- 2 EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を Macintosh にセットします。
- 3 「プリンタドライバのインストール」フォルダをダブルクリックして開きます。



- 4 LP-7800C のインストーラアイコンをダブルクリックします。



ダブルクリックします

LP-7800C インストーラ

- 5 「続ける」 ボタンをクリックします。



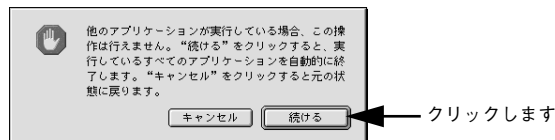
- 6 使用許諾契約書の画面が表示されたら 「同意」 をクリックします。

- 7 インストーラの画面左上にあるメニューから「アンインストール」を選択して、「アンインストール」ボタンをクリックします。



ポイント

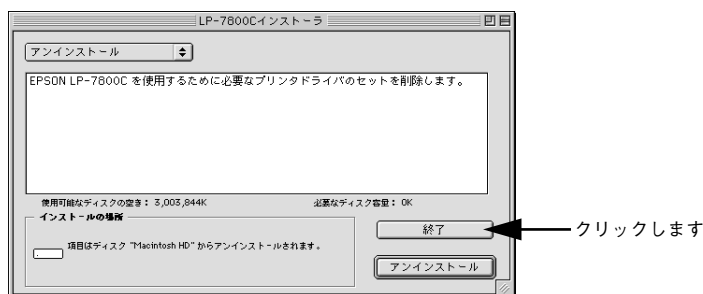
以下の画面が表示された場合、起動しているアプリケーションソフトが強制的に終了されても問題ないかを確認して「続ける」ボタンをクリックします。



- 8 「OK」ボタンをクリックします。



- 9 「終了」ボタンをクリックします。



以上でプリンタドライバの削除は終了です。

プリンタドライバをバージョンアップしたい

プリンタドライバは、アプリケーションソフトのバージョンアップなどに伴い、バージョンアップを行うことがあります。必要に応じて新しいプリンタドライバをご使用ください。プリンタドライバのバージョンは数字が大きいものほど新しいバージョンとなります。

最新ドライバの入手方法

最新のプリンタドライバは、下記の方法で入手してください。

- インターネットの場合は、次のホームページからダウンロードできます。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp
サービス名	ドライバダウンロード

- CD-ROM での郵送をご希望の場合は、「エプソンディスクサービス」で実費にて承っております。



ポイント

各種ドライバの最新バージョンについては、エプソン販売（株）のホームページまたは FAX インフォメーションにてご確認ください。ホームページまたは FAX インフォメーションの詳細については、本書巻末にてご案内しております。

インストール手順

ダウンロードした最新プリンタドライバは圧縮^{*1} ファイルとなっていますので、次の手順でファイルを解凍^{*2} してからインストールしてください。

^{*1} 圧縮：1つ、または複数のデータをまとめて、データ容量を小さくすること。

^{*2} 解凍：圧縮されたデータを展開して、元のファイルに復元すること。



ポイント

インストールを実行する前に、旧バージョンのプリンタドライバを削除（アンインストール）する必要があります。

🔗 Windows：本書 72 ページ「Windows の場合」

🔗 Macintosh：本書 74 ページ「Macintosh の場合」

- 1 プリンタドライバをハードディスク内のディレクトリへダウンロードします。
- 2 [ダウンロード方法・インストール方法はこちら] をクリックし、表示されるページを参照して、解凍とインストールを実行してください。



クリックします

画面はインターネットエクスプローラを使用してエプソン販売のホームページへ接続した場合です。

付録

● 電子マニュアルのご案内	77
● 電子マニュアルの見方	78
● ユーザーズガイド（PDF）を印刷するには	79
● ユーザーズガイド（PDF）のもくじ	81
● サービス・サポートのご案内	83

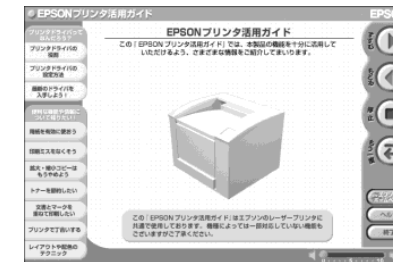
電子マニュアルのご案内

本製品に添付のEPSONプリンタソフトウェア CD-ROM に収録されている電子マニュアルについて説明します。

●活用ガイド

コンピュータの画面でご覧いただくガイダンスです。用紙を節約する方法や印刷ミスをなくすチェックポイントなど、知っていると便利な情報が掲載されています。

📖 本書 78 ページ「電子マニュアルの見方」



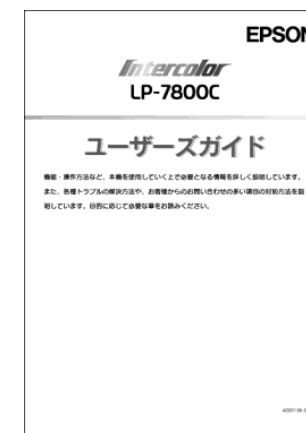
●ユーザーズガイド

プリンタドライバの詳細な機能説明や困ったときのさまざまな事例とその対応など、本機をご使用いただくために必要な情報がすべて掲載されています。

📖 本書 78 ページ「電子マニュアルの見方」

ユーザーズガイドはPDF（Portable Document Format）ファイルとして収録されています。印刷する場合の手順については、以下のページを参照してください。

📖 本書 79 ページ「ユーザーズガイド（PDF）を印刷するには」



電子マニュアルの見方

本製品に添付の EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM に収録されている「ユーザーズガイド」と「活用ガイド」をご覧ください。場合の手順について説明します。

ユーザーガイドは PDF (Portable Document Format) というファイル形式で作成されています。この PDF ファイルを開くには「Adobe® Acrobat® Reader」などの PDF 表示ソフトウェアが必要です。本製品に添付されている CD-ROM には Acrobat Reader が収録されています。ご利用のコンピュータに PDF 表示ソフトウェアがインストールされていない場合は、Acrobat Reader を画面の指示に従ってインストールしてください。Acrobat Reader はソフトウェア CD-ROM の次の場所に収録されています。

Windows 環境：[MANUAL] - [ACROREAD] フォルダ

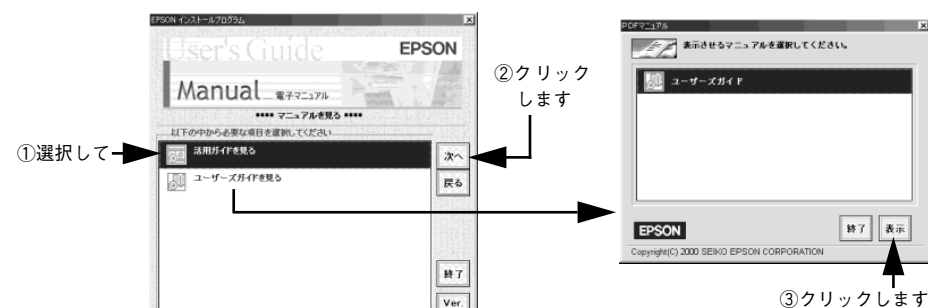
Macintosh 環境：[Acrobat Reader] フォルダ

Windows での電子マニュアルの見方

- 1 EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。
- 2 機種選択の画面が表示されたら、お使いのプリンタの機種名をクリックして、[次へ] ボタンをクリックします。
- 3 下の画面が表示されたら [マニュアルを見る] をクリックして、[次へ] ボタンをクリックします。



- 4 ご覧になりたいマニュアルを選択して、[次へ] ボタンをクリックします。
ユーザーズガイドの場合は、表示された画面で [表示] ボタンをクリックします。

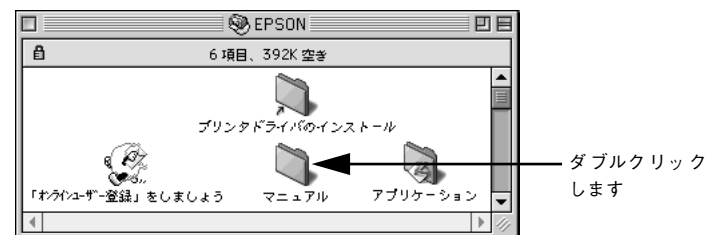


以上で、電子マニュアルを起動する手順は終了です。
ユーザーズガイド (PDF) に掲載されている情報 (もくじ) については以下のページを参照してください。

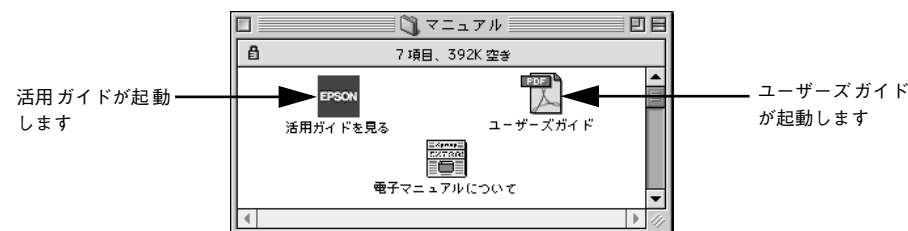
本書 81 ページ「ユーザーズガイド (PDF) のもくじ」

Macintosh での電子マニュアルの見方

- 1 Macintosh を起動した後、EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をセットします。
- 2 [マニュアル] フォルダをダブルクリックします。



- 3 ご覧になりたいマニュアルのアイコンをダブルクリックします。



ユーザーズガイド (PDF) に掲載されている情報 (もくじ) については以下のページを参照してください。

本書 81 ページ「ユーザーズガイド (PDF) のもくじ」

ユーザズガイド (PDF) を印刷するには

本製品に添付のEPSON プリンタソフトウェア CD-ROM に収録されている「ユーザズガイド」は、PDF ファイルとして収録されています。ここでは、Acrobat Reader を使った PDF ファイルの印刷方法について説明します。

Windows での PDF ファイルの印刷方法



ポイント

ご利用のコンピュータに Acrobat Reader がインストールされていない場合は、EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM 内の MANUAL\ACROREAD に収録されているインストーラを実行して、Acrobat Reader をインストールしてください。

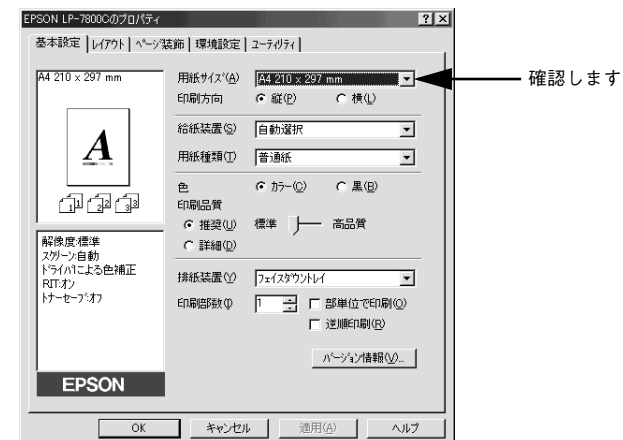
- 1 Acrobat Reader を起動して、ユーザズガイドを表示させます。
- 2 プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。
- 3 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックします。



- 4 [用紙サイズに合わせる] をチェックして、[プロパティ] をクリックします。



- 5 [用紙サイズ] が [A4] に設定されていることを確認します。



- 6 [レイアウト] タブをクリックして、[割り付け] のチェックボックスにチェックを付けます。

A4 サイズの用紙に 2 面に割り付けられて印刷されます。



- 7 [OK] ボタンをクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

Macintosh での PDF ファイルの印刷方法



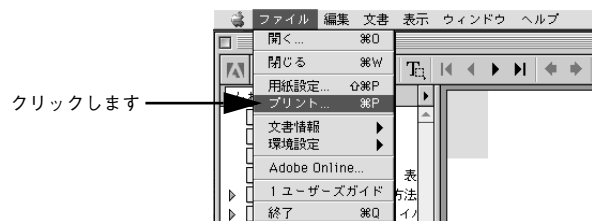
ポイント

ご利用の Macintosh に Acrobat Reader がインストールされていない場合は、EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM 内の [Acrobat Reader] フォルダをダブルクリックして開き、[Installer] アイコンをダブルクリックしてインストールしてください。インストールは画面の表示に従ってください。



ダブルクリック
します

- 1 Acrobat Reader を起動して、ユーザーズガイドを表示させます。
- 2 プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。
- 3 [ファイル] メニューの [プリント] をクリックします。



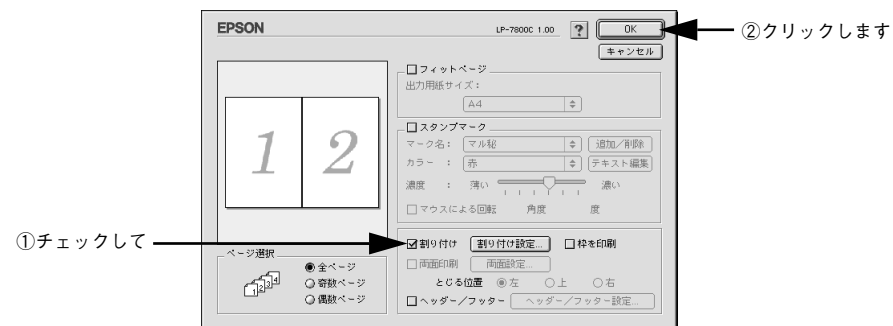
- 4 [用紙サイズに合わせる] をチェックして、[レイアウト] アイコンをクリックします。



①チェックして

②クリックします

- 5 [割り付け] のチェックボックスにチェックを付けて [OK] ボタンをクリックします。
A4 サイズの用紙に 2 面に割り付けられて印刷されます。



- 6 [印刷] ボタンをクリックして印刷を実行します。

ユーザズガイド (PDF) のもくじ

本書中のマーク、画面、表記について.....9

使用可能な用紙と給紙 / 排紙

用紙について.....	11
印刷できる用紙の種類.....	11
用紙の保管.....	12
印刷できない用紙.....	13
印刷できる領域.....	14
給紙装置と用紙のセット方法.....	15
用紙と給紙装置の関係.....	15
給紙装置の優先順位.....	16
用紙力セットへの用紙のセット.....	18
用紙トレイへの用紙のセット.....	22
トレイ用紙サイズの設定.....	25
排紙装置について.....	28
フェイスダウントレイ.....	28
フェイスアップトレイ.....	28
用紙と排紙装置の関係.....	29
裏面印刷について.....	30
裏面印刷時の注意事項.....	31
両面印刷ユニット (オプション) について.....	32
両面印刷ユニット使用時の制限事項.....	32
特殊紙への印刷について.....	33
ハガキへの印刷.....	33
封筒への印刷.....	36
厚紙 / 不定形紙への印刷.....	37
ラベル紙への印刷.....	39
コート紙への印刷.....	40
OHP シートへの印刷.....	41

Windows プリンタドライバの機能と関連情報

プリンタドライバの設定.....	44
アプリケーションソフトからの開き方.....	44
[プリンタ] フォルダからの開き方.....	45
プリンタドライバで設定できる項目.....	46
[基本設定] ダイアログ.....	47
[詳細設定] ダイアログ.....	53
任意の用紙サイズを登録するには.....	58

[レイアウト] ダイアログ.....	60
拡大 / 縮小して印刷するには.....	61
1 ページに複数ページのデータを印刷するには.....	62
両面印刷 / 製本印刷をするには.....	64
[ページ装飾] ダイアログ.....	68
スタンプマークを印刷するには.....	69
オリジナルスタンプマークの登録方法.....	72
[環境設定] ダイアログ.....	76
[実装オプション設定] ダイアログ.....	79
[プリンタ設定] ダイアログ.....	80
[拡張設定] ダイアログ.....	81
[動作環境設定] ダイアログ.....	83
[ユーティリティ] ダイアログ.....	85
EPSON プリンタウィンドウ !3 とは.....	86
モニタの設定.....	87
プリンタの状態を確かめるには.....	89
対処が必要な場合は.....	91
共有プリンタを監視できない場合は.....	91
監視プリンタの設定.....	92
プリンタを共有するには.....	93
プリントサーバの設定.....	94
クライアントの設定.....	102
プリンタ接続先の変更.....	114
Windows 95/98/Me の場合.....	114
Windows NT4.0/2000 の場合.....	117
印刷を高速化するには.....	120
DMA 転送とは.....	120
DMA 転送を設定する前に.....	120
Windows 95/98/Me の設定確認.....	121
Windows NT4.0 の設定確認.....	123
Windows 2000 の設定.....	125
印刷の中止方法.....	129
プリンタソフトウェアの削除.....	131
追加ドライバを削除するには.....	136
(Windows 2000).....	136

Macintosh プリンタドライバの機能と関連情報

設定ダイアログの開き方.....	139
用紙設定の手順.....	139
印刷設定の手順.....	140
[用紙設定] ダイアログ.....	141

任意の用紙サイズを登録するには.....	143
[プリント] ダイアログ.....	145
[詳細設定] ダイアログ.....	151
[拡張設定] ダイアログ.....	155
[レイアウト] ダイアログ.....	157
拡大 / 縮小して印刷するには.....	159
スタンプマークを印刷するには.....	160
オリジナルスタンプマークの登録方法.....	161
1 ページに複数ページのデータを印刷する には.....	165
両面印刷をするには.....	167
[プリンタセットアップ] ダイアログ.....	169
[プリンタ設定] ダイアログ.....	172
プリンタを共有するには.....	173
プリンタを共有するには.....	173
共有プリンタを使用するには.....	177
EPSON プリンタウィンドウ !3 とは.....	180
[モニタの設定] ダイアログ.....	181
プリンタの状態を確かめるには.....	182
対処が必要な場合は.....	184
バックグラウンドプリントを行う.....	185
印刷状況を表示する.....	186
ColorSync について.....	187
ColorSync とは.....	187
ColorSync を使用して印刷するには.....	188
印刷の中止方法.....	189
プリンタソフトウェアの削除.....	190

添付されているフォントについて

EPSON バーコードフォントの使い方 (Windows).....	193
注意事項.....	194
システム条件.....	195
バーコードフォントのインストール.....	196
バーコードの作成.....	197
各バーコードの概要.....	199
TrueType フォントのインストール方法.....	207
Windows でのインストール.....	207
Macintosh でのインストール.....	208

オプションと消耗品について

オプションと消耗品の紹介.....	211
-------------------	-----

パラレルインターフェイスケーブル	211
USB インターフェイスケーブル	211
インターフェイスカード	212
増設カセットユニット	212
A3W（ノビ）用紙カセット	212
両面印刷ユニット	213
増設メモリ	213
ET カートリッジ	213
廃トナーボックス	214
感光体ユニット	214
通信販売のご案内	215
増設メモリの取り付け	216
インターフェイスカードの取り付け	221
両面印刷ユニットの取り付け	223
増設カセットユニットの取り付け	227
キャスターからフット（脚）への付け換え （LP88CWC1）	227
プリンタへの取り付け	228

プリンタのメンテナンス

ET カートリッジの交換	233
ET カートリッジについて	233
ET カートリッジの交換手順	234
感光体ユニットの交換	237
感光体ユニットについて	237
感光体ユニットの交換手順	238
廃トナーボックスの交換	242
廃トナーボックスについて	242
廃トナーボックスの交換手順	242
プリンタの清掃	244
プリンタの移動	245
近くへの移動	245
運搬するときは	246

困ったときは

印刷実行時のトラブル	248
プリンタの電源が入らない	248
ブレーカが動作してしまう	248
印刷しない	248
ステータス（状態）が画面表示できない	252
プリンタがエラー状態になっている	253

「LPT1に書き込みができませんでした」エラー が発生する	255
Macintosh のセレクトにプリンタドライバ またはプリンタが表示されない	255
エラーが発生する	255
給排紙されない	256
紙詰まりエラーが解除されない	257
用紙を二重送りしてしまう	257
「通信エラーが発生しました」と表示される	257
印刷が途中で中断されてしまう	258
用紙が詰まったときは	259
給紙部で用紙が詰まったときは	261
プリンタ内部で用紙が詰まったときは	267
排紙部で用紙が詰まったときは	272
カラー印刷に関するトラブル	274
カラー印刷ができない	274
従来機種と色合いが異なる	274
画面表示と色合いが異なる	275
中間調の文字や、細い線がかすれる	276
色むらが生じる	276
印刷品質に関するトラブル	277
きれいに印刷できない	277
印刷が薄い（うすくかすれる、不鮮明）	278
汚れ（点）が印刷される	278
周期的に汚れがある	278
指でこするとにじむ	279
塗りつぶし部分に白点がある	279
用紙全体が塗りつぶされてしまう	279
縦線が印刷される	280
何も印刷されない	280
裏面が汚れる	280
画面表示と印刷結果が異なる	281
画面と異なるフォント / 文字 / グラフィックス で印刷される	281
画面と異なる位置に印刷される	281
罫線が切れたり文字の位置がずれる	281
設定と異なる印刷をする	282
USB 接続時のトラブル	283
インストールできない	283
印刷できない（Windows）	283
印刷先のポートに、使用するプリンタ名が表示 されない	285
USB ハブに接続すると正常に動作しない	285

その他のトラブル	286
印刷に時間がかかる	286
Windows 共有プリンタへ印刷すると通信エラー が発生する	287
周辺の電化製品やパソコン機器に異常が発生 する	287
どうしても解決しないときは	288

付録

きれいなカラー印刷をするために	291
色の概念	291
カラー印刷のポイント	294
より高度な色合わせについて	299
サービス・サポートのご案内	303
インターネットサービス	303
エプソンインフォメーションセンター	303
エプソンFAX インフォメーション	303
ショールーム	303
パソコンスクール	303
エプソンサービスパック	304
最新プリンタドライバの入手方法と インストール方法	304
保守サービスのご案内	306
フロッピーディスクについて（Windows）	308
フロッピーディスクを作成する	308
ローカル接続時のインストール	309
プリンタの仕様	310
索引	318

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス、サポートのご案内をいたします。

インターネットサービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。

アドレス : <http://www.i-love-epson.co.jp>

サービス名 : ドライブダウンロード

エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンタに関するご質問やご相談に電話でお答えします。

受付時間 : 本書巻末の一覧表をご覧ください。

電話番号 : 本書巻末の一覧表をご覧ください。

エプソン FAX インフォメーション

EPSON 製品に関する最新情報を 24 時間 FAX でお引き出しいただけます。
FAX 付属の電話機(プッシュ回線またはプッシュ音発信可能機種)からおかけください。

FAX 番号 : 本書巻末の一覧表をご覧ください。

情報内容 : 製品情報 (カタログ、機能概要)
技術情報 (Q&A 他)
パソコンスクール、サービスセンター情報など

ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです。(東京・大阪)

受付時間 : 本書巻末の一覧表をご覧ください。

所在地 : 本書巻末の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

スキャナ、デジタルカメラ、プリンタそしてパソコン。でも、分厚い解説本を見たとなん、どうもやる気が失せてしまう。エプソンデジタルカレッジでは、そんなあなたに専任のインストラクターがエプソン製品のさまざまな使用方法を楽しく、わかりやすく、効果的に教えます。もちろん目的やレベルに合わせた受講ができるので、趣味にも仕事にもバッチリ活かせる技術が身につきます。お問い合わせは本書巻末の一覧をご覧ください。

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。
エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間 (3 年、4 年、5 年)、安心の出張修理サービスと対象製品の取り扱いなどのお問い合わせにお答えする専用ダイヤルをご提供いたします。

- スピーディな対応：スポット出張修理依頼に比べて優先的に迅速にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心：万が一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣し対応いたします。
- 手続きが簡単：エプソンサービスパック登録書を FAX するだけで契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化：エプソンサービスパック規約内・期間内であれば、都度修理費用がかからず維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保守サービスの受け付け窓口

エプソン製品を快適にご使用いただくために、年間保守契約をお勧めします。保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンター（本書裏表紙の一覧表をご覧ください）
受付日時：月曜日～金曜日（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く）
受付時間：9：00～17：30

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細については、お買い求めの販売店または最寄りのエプソンサービスコールセンターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	<ul style="list-style-type: none">● 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。● 修理のつど発生する修理代・部品代*は無償になるため予算化ができて便利です。● 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 * 消耗品（トナー、用紙など）は保守対象外となります。	無償	年間一定の保守料金
スポット出張修理		<ul style="list-style-type: none">● お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。● 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	無償	出張料＋技術料＋部品代 修理完了後 そのつどお支払いください

- 交換寿命による定期交換部品の交換は、保証内外とを問わず、出張基本料・技術料・部品代が有償となります。（年間保守契約の場合は、定期交換部品代のみ、有償となります。）
- 当機種は、輸送の際に専門業者が必要となりますので、持込保守および持込修理はご遠慮願います

IBM PC、IBMはInternational Business Machines Corporationの商標または登録商標です。
Apple の名称、Macintosh、Power Macintosh、AppleTalk、EtherTalk、Mac OS、TrueTypeはApple Computer, Inc. の商標または登録商標です。
Microsoft、Windows、WindowsNTは米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
Adobe、Adobe AcrobatはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）
刑法 第148条、第149条、第162条
通貨及証券模造取締法 第1条、第2条 など

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について ー 注意 ー

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCIルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合しております。

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

ご注意

- ① 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- ② 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- ③ 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- ④ 運用した結果の影響については、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- ⑤ 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- ⑥ エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。